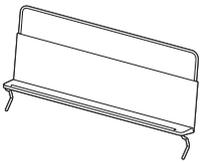
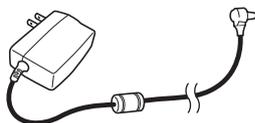
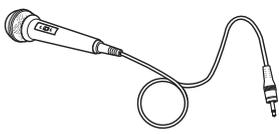


## 取扱説明書 (保証書別添) お読みになったあとも保証書とともに大切に保管してください。

安全上のご注意 本機をお使いになる前に、必ず別紙の「安全上のご注意」をお読みください。

### 付属品一覧

 <p>譜面立て</p>	 <p>楽譜集(1冊) 歌詞集(1冊)</p>	 <p>ストラップロック</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 譜面立てと一緒に梱包されています。</li> </ul>	 <p>ACアダプター: AD-E95100L</p>
 <p>マイク</p>	 <p>マイクホルダー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• マイクと一緒に梱包されています。</li> </ul>	 <p>マイクホルダーベース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• マイクと一緒に梱包されています。</li> </ul>	<p>リーフ類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• カシオ電子楽器保証書</li> <li>• お客様へ</li> </ul>

- 欠品、破損、紛失等の場合は、ご購入された販売店にお問い合わせください。(ACアダプターは別売品で購入可能)
- 付属品のデザインと内容は、予告なく変更されることがあります。

### 別売品のご案内

商品名	品番	商品名	品番
ヘッドホン	CP-16	イス	CB-5
ペダル	SP-3		CB-7
	SP-20		CB-30
ACアダプター	AD-E95100LJ	ソフトケース	SC-650B
スタンド	CS-2X	ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプター	WU-BT10

- カシオ電子楽器取扱店で購入可能。
- 別売品の詳しい情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。  
<https://support.casio.jp/emi/manual/LK-526/>

### 本書の内容について

- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。また個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書のイラストは、実際の製品とは異なる場合があります。
- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、カシオ計算機(株)はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- 本書に記載されている社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標および商標です。

## 保証・アフターサービスについて

### 保証書はよくお読みください

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

### 保証期間は保証書に記載されています

#### 修理を依頼されるときは

まず、もう一度、取扱説明書に従って正しく操作していただき、直らないときには次の処置をしてください。

#### ● 保証期間中は

保証書の規定に従って取扱説明書等に記載の「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

- 保証書に「持込修理」と記載されているものは、製品に保証書を添えてご持参またはご送付ください。
- 保証書に「出張修理」と記載されているものは、取扱説明書等に記載の「修理に関するお問合せ先」またはお買い上げの販売店までご連絡ください。

#### ● 保証期間が過ぎているときは

取扱説明書等に記載の「修理に関するお問合せ先」またはお買い上げの販売店までご連絡ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

### あらかじめご了承ください

- 「修理のとき一部代替部品を使わせていただくこと」や「修理が困難な場合には、修理せず同等品と交換させていただくこと」があります。また、特別注文された製品の修理では、ケースなどをカシオ純正部品と交換させていただくことがあります。
- 修理のとき、交換した部品を再生、再利用する場合があります。修理受付時に特段のお申し出がない限り、交換した部品は弊社にて引き取らせていただきます。
- 録音機能などのデータ記憶機能付きのモデルでは、修理のとき、故障原因の解析のため、データを確認させていただくことがあります。
- 日本国内向けの製品は海外での修理受付ができません。修理品は日本まで移動の上、日本国内の「修理お申込み先」にご依頼ください。

### アフターサービスなどについておわかりにならないときは

取扱説明書等に記載の「修理に関するお問合せ先」またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

### ■JIS C 61000-3-2適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

CEマーキングは、ヨーロッパ地域の基準適合マークです。



Manufacturer:  
CASIO COMPUTER CO., LTD.  
6-2, Hon-machi 1-chome, Shibuya-ku, Tokyo 151-8543, Japan  
Responsible within the European Union:  
Casio Europe GmbH  
Casio-Platz 1, 22848 Norderstedt, Germany  
www.casio-europe.com

## ご使用上の注意

別紙「安全上のご注意」と併せてお読みください。

### ■設置上のご注意

本機を次のような場所に設置しないでください。

- 直射日光のあたる場所、温度の高い場所。
- 極端に温度の低い場所。
- ラジオや、テレビ、ビデオ、チューナーに近い場所（これらを近くに置いた場合、本機には特に障害はありませんが、近くに置いたラジオやテレビの側に雑音や映像の乱れが起こることがあります）。

### ■本機のお手入れについて

- お手入れにベンジン、アルコール、シンナーなどの化学薬品は使わないでください。
- 鍵盤などのお手入れは柔らかな布を薄い中性洗剤液に浸し、固く絞ってお拭きください。

### ■付属品・別売品

付属品や別売品は、本機指定のものをご使用ください。指定以外のものを使用すると、火災・感電・けがの原因となることがあります。

### ■ウエルドライン

外観にスジのように見える箇所がありますが、これは、樹脂成形上の“ウエルドライン”と呼ばれるものであり、ヒビやキズではありません。ご使用にはまったく支障ありません。

### ■音のエチケット

楽しい音楽も時と場合によっては気になるものです。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。周囲に迷惑のかからない音量でお楽しみください。窓を閉めたり、ヘッドホンを使用するのもひとつの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

## 第1章 演奏する前に

全体ガイド	4
演奏の準備	6
電源の準備	6
譜面立て、マイクの準備	7
ヘッドホンと接続する	8
ペダル(別売品)と接続する	8
ワイヤレス MIDI & AUDIO アダプター(別売品)と接続する	8
ストラップ(市販品)を取り付ける	9
共通の操作	9
電源の入れ方、切り方	9
音量を調節する	10
液晶画面の表示について	11
ホーム / 戻るについて	11
5 ボタンについて	11
ボタン長押し時間を変える	12
ダイヤル操作について	12
機能 / 設定から機能を選ぶ	12
お気に入りについて	12
鍵盤の光を消す	13
マイク入力音声のリバーブの深さを変える (マイクリバーブ)	13
文字の入力について	13

## 第2章 基本機能

基本機能で演奏してみよう	16
ホームについて	16
らくらくモード	17
ステップごとにレッスンする	18
指のトレーニングをしよう(脳にキク)	19
BGMを聴く	20
カラオケを楽しむ	21
いろいろなソング(内蔵曲)を鳴らす	22
いろいろな楽器の音色で弾く	23
メトロノームを使う	24
いろいろなリズムを鳴らす	25

## 第3章 各機能の詳細設定

さまざまな設定で レッスンをさらに充実させよう	28
レッスンについて	28
ソングのフレーズを繰り返しレッスンする (フレーズレッスン)	28
レッスン連指のガイド音を消す	28
弾くべき音のガイドを消す	29
採点結果の表示を出さないようにする	29
SMFのフレーズレッスンの小節数を設定する	29
コード曲の左手演奏で鍵盤の音が鳴るようにする	30

ユーザーソングでカラオケをさらに楽しむ	30
SMFのユーザーソングのカラオケパートに対する チャンネルを設定する	30

ソングをさらに楽しむ	31
ソングについて	31
鍵盤音色を曲と同じ音色にする(おすすめ音色機能)	31
ソングをパート別で練習する(パートオフ)	31
ソングに合わせてカウント音を鳴らす	32
ソングを増やす(ユーザーソング)	32
USBメモリーの曲を選ぶ	33
曲をパートオフ再生しながら演奏を録音する	34
パートオフ録音曲を消去する	35

さまざまな音で演奏をさらに楽しむ	35
音色について	35
鍵盤を押す強さに対する音量を調節する (タッチレスポンス)	35
ペダルを使う	36
音の余韻を変える(サステイン)	37
音の響きを変える(リバーブ)	38
音に厚みをつける(コーラス)	39
広がりのある音にする(サラウンド)	40
2つ以上の音色を同時に鳴らす(レイヤー、スプリット)	40
鍵盤演奏とリズム演奏の音量バランスを調節する (バランス)	42
音の高さをオクターブ単位で変える(オクターブシフト)	43
音の高さを半音単位で変える(トランスポーズ)	44
音の高さを微調整する(チューニング)	44
鍵盤の音律(スケールチューニング)を変える	45
音質を補正する(イコライザー)	46
演奏を録音する	47
音色録音曲を消去する	48

さまざまなリズムで演奏を楽しむ	49
リズムについて	49
おすすめのリズム設定にする(ワンタッチプリセット)	49
ボタンを一定の間隔でタップしてテンポを変える (タップテンポ)	49
タップテンポと同時にリズムを鳴らす	49
リズムのパターンを変える	50
変化フレーズ(フィルイン)を入れる	51
コードを入力してリズムの伴奏を鳴らす	51
コード入力をやめると同時にリズムを止める (シンクロストップ)	53
パターンの変更やフィルインの操作タイプを変える	54
リズム選択時にテンポとパターンが 自動で設定されないようにする	55

コード(和音)の音を調べる(コードブック)	55
-----------------------	----

楽器の設定を保存する・読み込む(お気に入り)	57
お気に入りに保存する	57
お気に入りから設定を読み込む	58
起動時にお気に入りの設定を読み込む	58
お気に入り設定の名前を変える	59
お気に入り設定を消去する	59

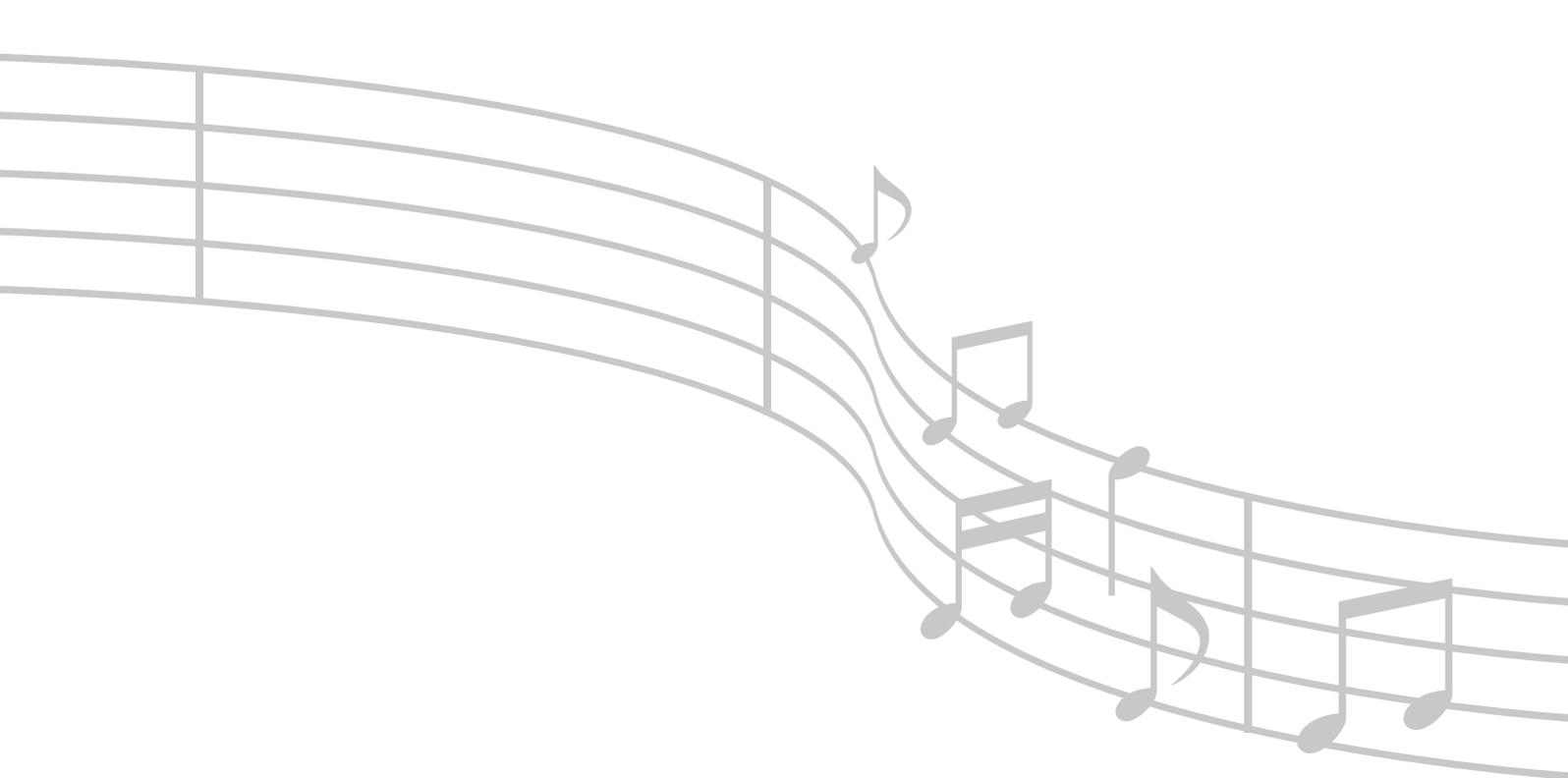
---

<b>機能設定を変更する</b>	<b>60</b>
設定操作について	60
設定項目一覧	60
<b>USB メモリーを使用する</b>	<b>62</b>
USB メモリーを本機に装着する、USB メモリーを 本機から取り外す	63
USB メモリーをフォーマットする	63
USB メモリーの各種操作	64
<b>外部機器と接続する</b>	<b>66</b>
専用アプリとリンクして使う(アプリリンク)	66
オーディオケーブル(市販)でアプリから曲を転送する	67
USB ケーブル(市販)またはワイヤレス MIDI & AUDIO アダプター(別売品)で接続する	68
エラーメッセージ一覧	69
パソコンと接続して MIDI を使う	70
オーディオ機器とケーブルで接続する	71
Bluetooth オーディオ対応機器の音を鳴らす (Bluetooth オーディオペアリング)	72
Bluetooth オーディオ対応機器とのペアリング登録を 消去する	73
Bluetooth Low Energy MIDI 対応機器と接続する	74
ワイヤレス機能をオフにする	74
<b>資料</b>	<b>75</b>
困ったときは	75
エラー表示一覧	77
製品仕様	78
ソングリスト	80
音色リスト	82
リズムリスト	86
ドラム音色リスト	88
バーサタイルトーンマップ	93
指定できるコード種一覧	94
コード例一覧	96

---

## MIDI インプリメンテーション・チャート

---



## 第 1 章 演奏する前に

---

# 全体ガイド

## ■フロントパネル部

⏻ (電源) ボタン 9ページ

ステップアップレッスン3ボタン 18ページ

音量つまみ 10ページ

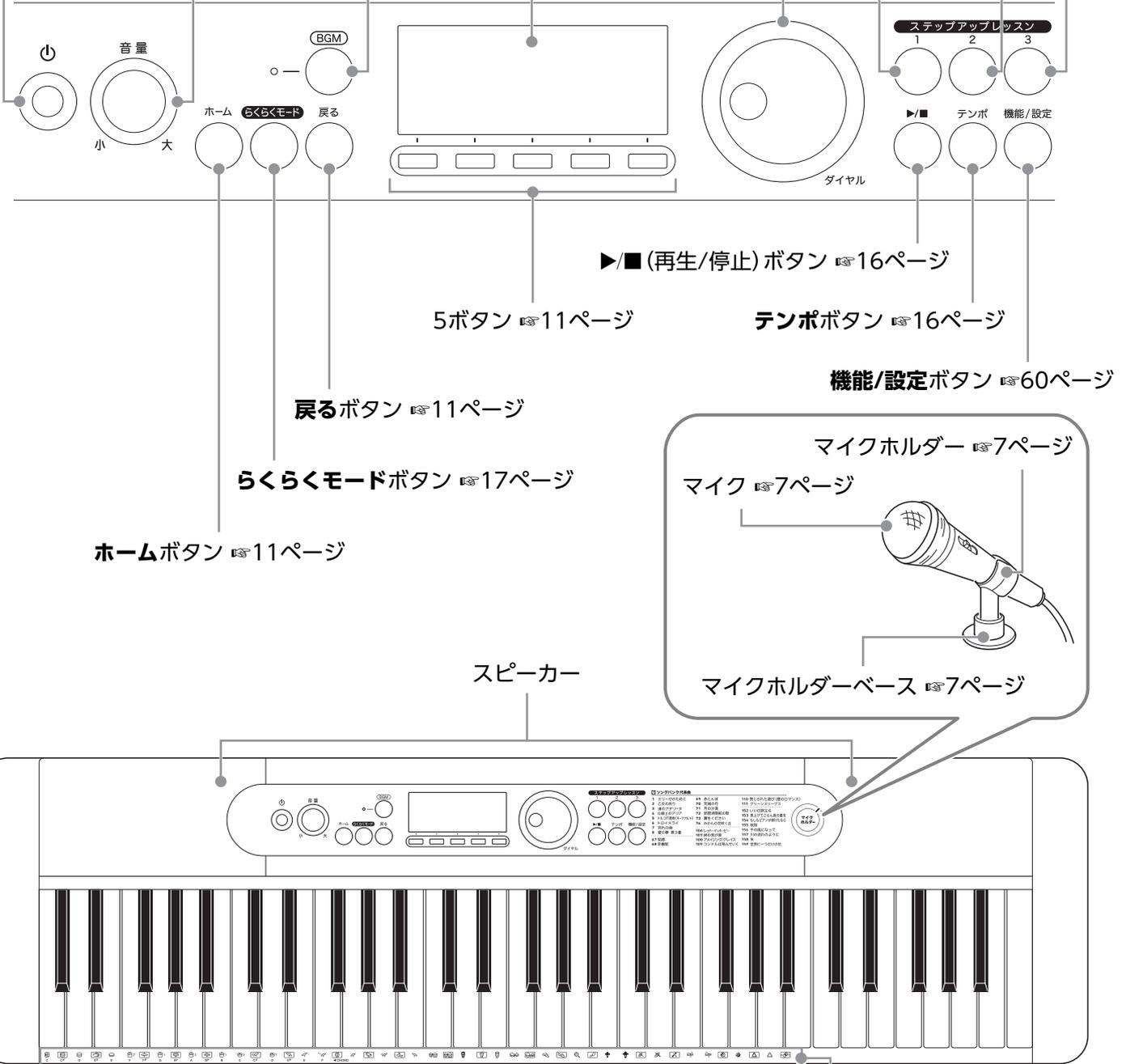
ステップアップレッスン2ボタン 18ページ

ステップアップレッスン1ボタン 18ページ

BGMボタン 20ページ

ダイヤル 12ページ

液晶画面



▶/■ (再生/停止) ボタン 16ページ

5ボタン 11ページ

テンポボタン 16ページ

機能/設定ボタン 60ページ

戻るボタン 11ページ

らくらくモードボタン 17ページ

ホームボタン 11ページ

マイクホルダー 7ページ

マイク 7ページ

マイクホルダーベース 7ページ

スピーカー

打楽器イラスト  
コードルート音名

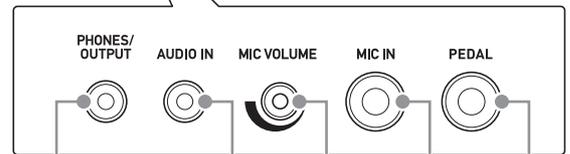
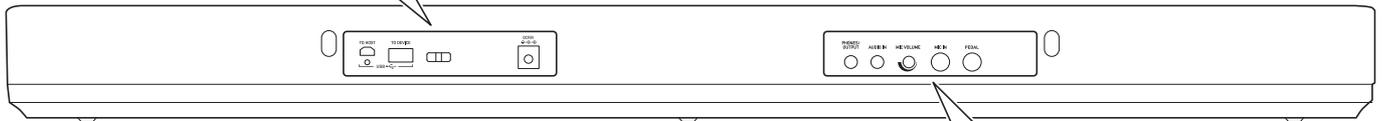
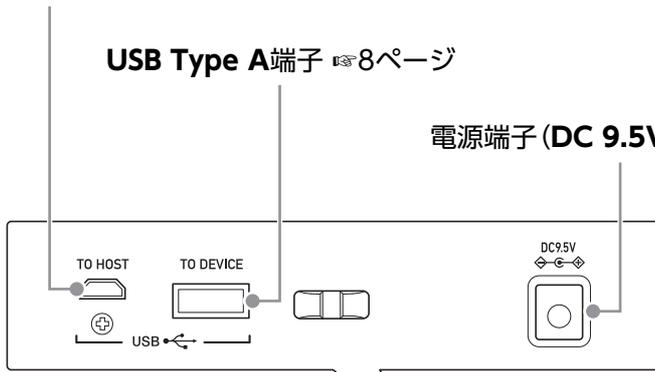
• 9マークの数字は参照ページです。

■背面部

USB Micro B端子 68、70ページ

USB Type A端子 8ページ

電源端子 (DC 9.5V) 6ページ



PHONES/OUTPUT端子 8、71ページ

AUDIO IN端子 67、71ページ

MIC VOLUMEつまみ 7ページ

MIC IN端子 7ページ

PEDAL端子 8ページ

- 68マークの数字は参照ページです。

## 演奏の準備

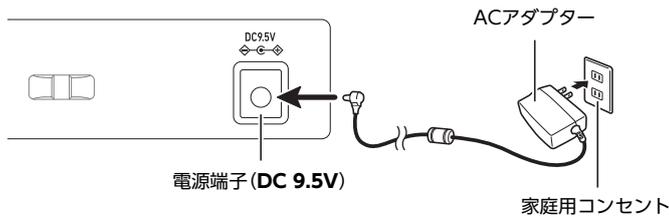
### 電源の準備

この楽器は電源としてACアダプターか電池を使用できますが、基本的にはACアダプターを使用されることをお勧めします。

#### ACアダプターを使う場合

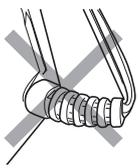
本機指定のACアダプター(JEITA規格・極性統一形プラグ付き)を使用してください。他のACアダプターを使用すると故障の原因になることがあります。

ACアダプターの型式: AD-E95100L (JEITA Standard plug)

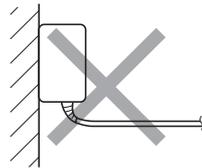


#### 重要

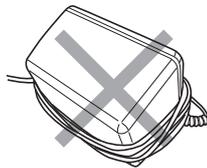
- ACアダプターを差したり抜いたりする前に、必ず本機の電源を切ってください。
- 長時間ご使用になりますとACアダプターが若干熱をもちますが、故障ではありません。
- 断線防止のため、コードになるべく負荷がかからないようご注意ください。



折り曲げない



引っ張らない



巻きつけない

- 本機の電源端子(DC 9.5V)に、金属片や鉛筆などを入れないようご注意ください。これらが端子に入ると、事故の原因になります。

#### 電池を使う場合

#### 重要

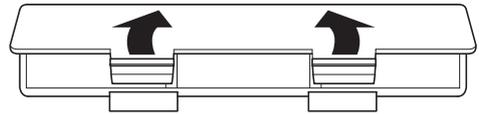
- 電池を入れる前に、必ず本機の電源を切ってください。
- 電池は市販の単3形アルカリ乾電池または単3形充電式ニッケル水素電池をご使用ください。
- 電池が消耗すると、本機が正常に動作しなくなる場合があります。このような現象が発生したときは、新しい電池に交換する、または充電電池を充電してください。

#### ■電池について

充電電池を使用するときは、次のことに注意してください。

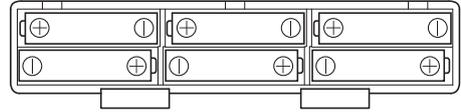
- 充電電池は、パナソニックグループ製の単3形eneloop(エネループ)をご使用ください。これ以外の充電電池は使用しないでください。
- 充電電池の充電は、必ず専用の充電器をご使用ください。
- 充電電池を製品本体にセットしたままでは充電できません。
- eneloopおよび専用の充電器を使用する場合は、各製品に付属の取扱説明書や注意書きをお読みいただき、条件を守ってご使用ください。電池消耗状態のお知らせが表示されなくても、1年に一度は必ず電池交換をしてください。特に消耗した充電電池(eneloop)を本機に入れたままにすると、充電電池を劣化させる恐れがあるので、すぐに取り出してください。

1. 本機の裏側にある電池ケースのフタを開けます。



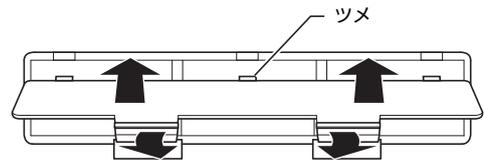
2. 市販の単3形電池6本を電池ケースに入れます。

- ⊕⊖の向きを間違えないように入れてください。



3. 電池ケースの穴にツメを差し込み、フタを閉じます。

- 電池の種類を設定してください。



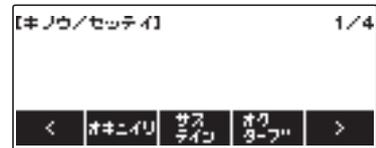
#### ■電池の種類を設定する

1. 本機の電源を入れます。

- 9ページ「電源の入れ方、切り方」をご覧ください。

2. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。



3. [ < ] [ > ] ボタンで、5ボタン(11ページ)に[セッテイ]ボタンが表示されたページを選びます。



4. [セッテイ]ボタンを押します。

設定画面が表示されます。

5. [ < ] [ > ] ボタンで“デンチ シュルイ”を選びます。



6. ダイアルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して、“アルカリ” (アルカリ乾電池) または“ニッケル スイソ” (充電式ニッケル水素電池) を選択します。

- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

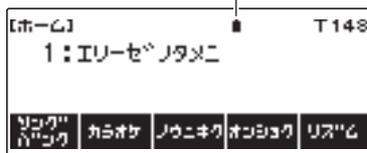
7. 戻るボタンを押して設定を終了します。

### ■電池の消耗状態お知らせ表示

電池が消耗してくると、電池アイコンが表示されます。

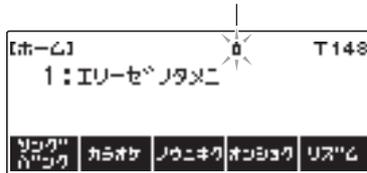
電池の消耗が進んでいます。

黒色電池アイコン(点灯)



電池交換の時期に来ています。

白色電池アイコン(点滅)



### メモ

- 電池の消耗状態によっては、音の歪みなどが生じる場合があります。
- ヘッドホンを使用したり音量を下げたりすることで、電池の消耗を抑えられます。

### 重要

- 電池が消耗したまま本機の使用を続けると、突然電源が切れることがあります。この場合、本機に記録しているデータが破損・消失する恐れがあります。

## マイクの取り付けかた

### 重要

- 接続する前に、本機とマイクの電源を切ってください。

1. 付属品のマイク、マイクホルダー、マイクホルダーベースを確認してください。



マイク



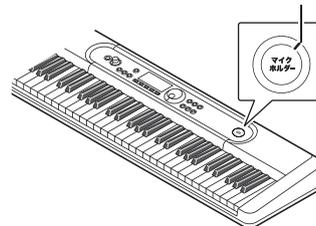
マイクホルダー



マイクホルダーベース

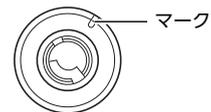
2. 本機の右上側にある「マイクホルダー」と書かれた部分を柔らかい布などでふいて、汚れを落とします。

貼り付け方向指示マーク



3. マイクホルダーベースの裏面の紙をはがして、本機の手順2の図の場所に貼り付けます。

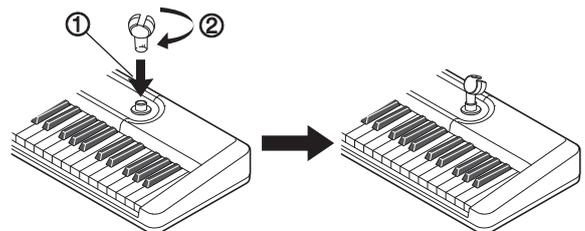
このときマイクホルダーベースのマーク(下図)が、手順2の図の貼り付け方向指示マークにあうように貼り付けてください。



マーク

4. 30分~1時間ほど力を加えずにそのまま置いてください。この間に力を加えると、はがれやすくなりますのでご注意ください。

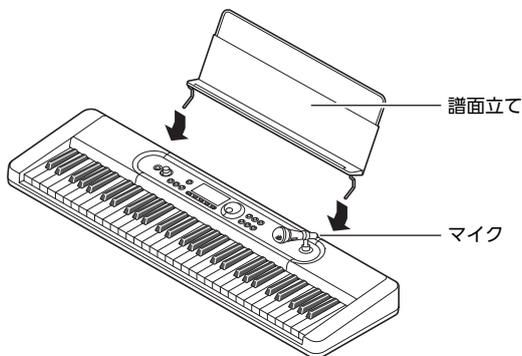
5. マイクホルダーの凸部をマイクホルダーベースに差し込み(下図①)、右回りに回します(下図②)。



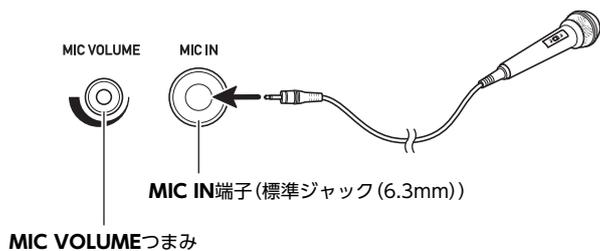
6. マイクをマイクホルダーに差し込んで固定します。

- マイクのケーブルをマイクホルダーに通してから、マイク本体を差し込んでください。

## 譜面立て、マイクの準備



## 7. 付属のマイクを接続します。



### メモ

- 市販のダイナミックマイクもご使用になれます。

## 8. 本機の音量を小さくしておきます。

## 9. マイクの電源を入れてから、本機の電源を入れます。

- マイクを使うときは、**MIC VOLUME**つまみでマイクからの音声レベルを調整しておきます。

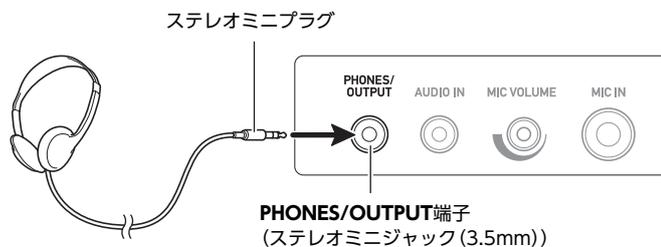
### メモ

- マイクは電源を入れて数秒後から使用してください。
- キーンという音(ハウリング)が出るときは、マイクの先端を手でおおわないようにして、本機のスピーカーから離してください。マイクホルダーにマイクを固定している場合には、**MIC VOLUME**つまみでマイクの音量を下げるか、またはマイクの電源をお切りください。
- ノイズ(雑音)が出るときは、蛍光灯などからマイクを離すようにしてください。

## ヘッドホンと接続する

ヘッドホンを使用すると内蔵スピーカーから音が出なくなり、夜間でも周囲に気兼ねなく演奏が楽しめます。

- 本機の音量を絞ってから接続してください。



### メモ

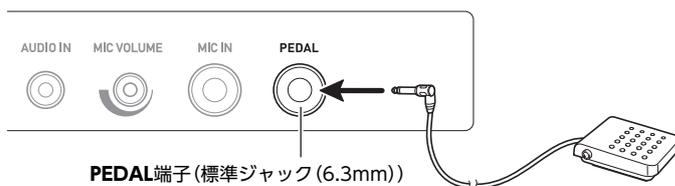
- ヘッドホン使用時は、サラウンドの効果はかかりません。

### 重要

- 大きな音量で長時間ヘッドホンを使用しないでください。聴覚障害になる恐れがあります。
- ステレオミニプラグは、必ず3.5mmで3極のプラグをご使用ください。それ以外のタイプは適応しません。
- ヘッドホンのプラグの形状が端子にあわない場合は、市販の変換プラグをご使用ください。
- ヘッドホンのコードを本機から抜くときは、変換プラグだけを本機に残さないようにご注意ください。

## ペダル(別売品)と接続する

ペダルを使用するときは、背面端子部の**PEDAL**端子に接続してください。



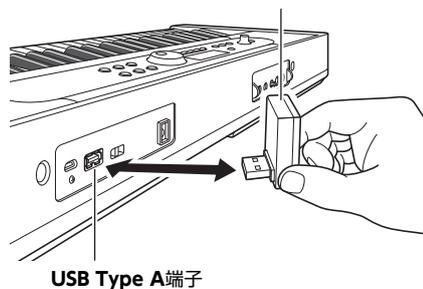
### メモ

- ペダルは本製品に同梱されておりません。
- 別売品(SP-3、SP-20)のペダルがご使用になれます。

## ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプター(別売品)と接続する

本機と外部のBluetooth®対応機器をペアリングするには、ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを**USB Type A**端子に接続します。

ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプター(別売品:WU-BT10)



### 重要

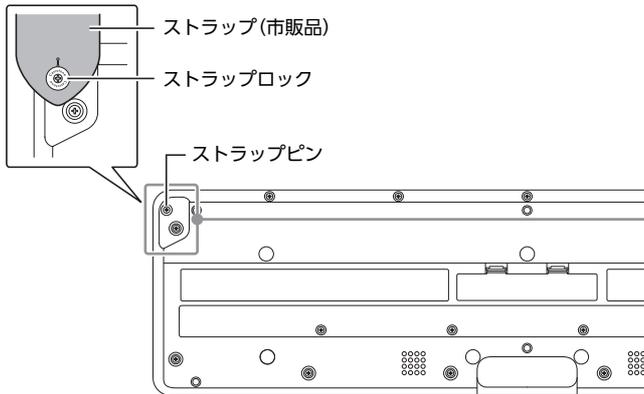
- ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを取り外すときは、本機の電源を切ってください。

### メモ

- ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターは本製品に同梱されておりません。
- 外部のBluetooth対応機器と接続するときは、72ページ「Bluetoothオーディオ対応機器の音を鳴らす(Bluetoothオーディオペアリング)」をご参照ください。
- ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターは、お住まいの国や地域によって販売していない場合があります。

## ストラップ(市販品)を取り付ける

1. 本機の裏側左右にあるストラップピンに、ストラップ(市販品)を取り付けます。
2. ストラップピンにストラップロックをかぶせます。



### 重要

- ストラップ取り付け後、ストラップと本機が確実に固定されていることを確認してください。
- ストラップだけを持って本機を持ち上げないでください。本機がストラップからはずれて落下する恐れがあります。
- 底面のへこみ部は持ち運び用のグリップではありません。本機を移動するときは、必ず両手でお持ちください。
- ストラップロックが変形や破損した場合は、ストラップロックを交換してください。

## 共通の操作

### 電源の入れ方、切り方

1. **⏻** (本機の電源をコントロールするボタン、以降「**⏻**(電源)」)を押して、本機の電源を入れます。  
数秒後に使用可能となります。



2. 本機の電源を切るには、液晶画面が消灯するまで**⏻**(電源)を長押しします。

### 重要

- 本機の電源を切ると、音色やリズム番号などの各種設定が初期化されます。ただし、以下の設定は保存されます。
  - MIDIアウトチャンネル(アッパー1、アッパー2、ローワ)
  - MIDIインナビゲート
  - MIDIインナビゲートチャンネル(右手、左手)
  - ワイヤレス設定
  - キーライト
  - 起動時お気に入り設定読み込み
  - オートパワーオフ機能
  - 電源切り忘れお知らせ機能
  - 電池の種類
  - LCDコントラスト
  - ボタン長押し時間

### メモ

- **⏻**(電源)で電源を切ったあとも、本機は微電流が流れているスタンバイ状態になっています。本機を長時間使用しないとき、あるいは落雷のおそれがあるときは、必ずACアダプターをコンセントから外してください。
- 電源を入れたときに自動的にお気に入り設定を読み込むように設定できます。58ページ「起動時にお気に入りの設定を読み込む」をご覧ください。

## オートパワーオフ機能

本機を使用中、30分間何も操作しないと自動的に電源が切れます。

### メモ

- 曲の再生中やAPP機能で楽器を使用しているとき、自動的に電源は切れません。

### ■オートパワーオフ機能をキャンセルして使う

コンサートなどで演奏の合間に電源が切れないよう、オートパワーオフ機能をキャンセルして使用できます。

#### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。



#### 2. [<] [>] ボタンで、5ボタンに[セッテイ]ボタンが表示されたページを選びます。

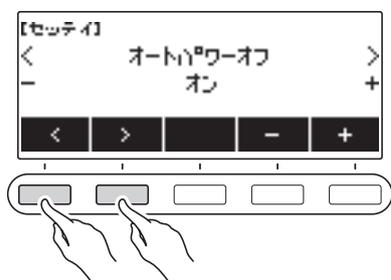


#### 3. [セッテイ]ボタンを押します。

設定画面が表示されます。



#### 4. [<] [>]ボタンで“オートパワーオフ”を選びます。



#### 5. ダイヤルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して、“オフ”に設定します。

- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

#### 6. 戻るボタンを押して設定を終了します。

## 電源切り忘れお知らせ機能

本機を使用中に6分間何も操作しないと、電源切り忘れ防止のために鍵盤が光ります。

### メモ

- 曲の再生中やAPP機能で楽器を使用しているときは、電源切り忘れお知らせ機能がキャンセルされます。

### ■電源切り忘れお知らせ機能をキャンセルして使う

コンサートなどで演奏の合間に鍵盤が光らないよう、電源切り忘れお知らせ機能をキャンセルして使用できます。

#### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。

#### 2. [<] [>] ボタンで、5ボタンに[セッテイ]ボタンが表示されたページを選びます。

#### 3. [セッテイ]ボタンを押します。

設定画面が表示されます。

#### 4. [<] [>] ボタンで“デンゲン キリワスレ オシラセ”を選びます。



#### 5. ダイヤルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して、“オフ”を選びます。

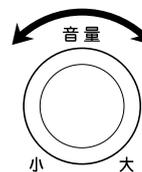
- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

#### 6. 戻るボタンを押して設定を終了します。

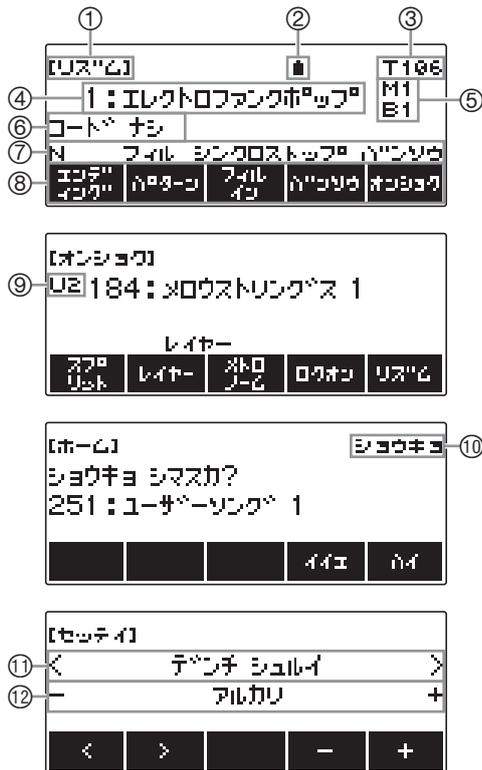
## 音量を調節する

#### 1. 音量つまみを回します。

音量が変わります。



## 液晶画面の表示について



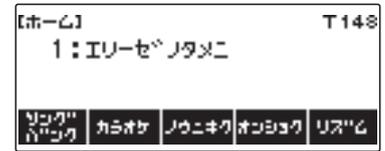
- ① 機能名
- ② 電池アイコン
- ③ テンポ
- ④ 設定値
- ⑤ 小節/拍
- ⑥ サブ表示
- ⑦ 状態
- ⑧ 5ボタンラベル
- ⑨ パート
- ⑩ サブタイトル
- ⑪ 設定項目
- ⑫ 設定値

- 液晶画面は、見る角度によって表示が見えにくくなる場合があります。
- 液晶画面のコントラストを調整するときは、60ページ「機能設定を変更する」をご参照ください。

## ホーム/戻るについて

### ■ホーム

ホームボタンを押すと液晶画面に“[ホーム]”が表示されホーム画面になります。曲を選んで聴いたり、各種機能に切り替えたりできます。ホーム画面で表示される5ボタンの詳細については、16ページ「ホームについて」をご覧ください。



### ■戻る

戻るボタンを押すと、前の画面に戻ります。



## 5ボタンについて

5ボタンは機能に応じて各ボタンの役割が変わり、液晶画面には各ボタンのラベルが表示されます。

### 5ボタンの例

#### ■ホーム画面時



#### ■設定画面時



- 番号や数値を選択する[マエ]/[ツギ]ボタン、または[-]/[+]ボタンのときは、長押しすると連続して増減します。
- [マエ]/[ツギ]ボタン、または[-]/[+]ボタンを同時に押すと、番号や数値が初期値やおすすめの値になります。
- 項目やページを変える[<] [>]ボタンのときは、長押しすると連続して変えることができます。

## ボタン長押し時間を変える

ボタンを長押し操作する場合の時間を変更できます。

- 電源を切るときの長押し時間は変更できません。

### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。



### 2. [<] [>] ボタンで、5ボタンに[セットイ]ボタンが表示されたページを選びます。



### 3. [セットイ]ボタンを押します。

設定画面が表示されます。

### 4. [<] [>]ボタンで“ボタン ナガオシ ジカク”を選びます。



### 5. ダイアルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して、長押しの時間を選びます。

設定値	表示
短い	ミジカイ
普通	フツウ
長い	ナガイ

- [-]/[+]ボタンを同時に押しと初期値に戻ります。

### 6. 戻るボタンを押して設定を終了します。

## 機能/設定から機能を選ぶ

機能/設定ボタンからさまざまな機能を選んで呼び出すことができます。

### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。



### 2. [<] [>] ボタンを押して、呼び出したい機能のボタンが表示されたページを選びます。

- ひとつ前の画面に戻る、または設定を終了するときは、**戻る**ボタンを押します。

メニュー項目表示一覧

項目	表示
お気に入り	オキニイリ
サステイン	サステイン
オクターブシフト	オクターブ
バランス	バランス
ペダル	ペダル
コードブック	コードブック
システムエフェクト	システムエフェクト
イコライザー	イコライザー
音律(スケールチューニング)	オンリツ
ワイヤレス	ワイヤレス
USBメモリー	USBメモリー
設定	セットイ

### 3. 呼び出したい機能のボタンを押します。

- 呼び出した機能の画面が表示されます。
- 機能/設定画面を終了するには、**機能/設定**ボタンまたは**戻る**ボタンを押します。

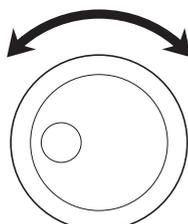
## お気に入りについて

本機のセットアップ(音色やリズムなどの設定一式)を4セット保存することができます。保存したセットアップ(お気に入り)は、特定の曲を演奏する際など、必要に応じて呼び出すことができます。

お気に入り設定の詳細については、57ページ「楽器の設定を保存する・読み込む(お気に入り)」をご覧ください。

## ダイアル操作について

ダイアルは番号(音色番号など)や数値(テンポ値など)を変更するときに使います。



## 鍵盤の光を消す

本機は演奏や曲の自動演奏などに合わせて鍵盤が光ってガイドする機能があります。鍵盤を光らないようにすることもできます。

### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。

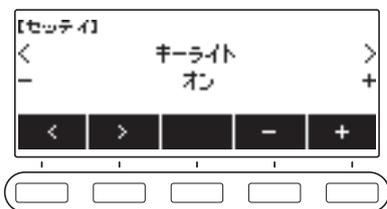
### 2. [◀] [▶] ボタンで、5ボタンに[セットイ]ボタンが表示されたページを選びます。

### 3. [セットイ]ボタンを押します。

設定画面が表示されます。



### 4. [◀] [▶]ボタンで“キーライト”を選びます。



### 5. ダイアルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して、“オフ”を選びます。

- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

### 6. 戻るボタンを押して設定を終了します。

## マイク入力音声のリバーブの深さを変える(マイクリバーブ)

カラオケ使用以外でのマイク入力音声に対するリバーブの深さを変えることができます。

### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。

### 2. [◀] [▶]ボタンで、5ボタンに[セットイ]ボタンが表示されたページを選びます。



### 3. [セットイ]ボタンを押します。

設定画面が表示されます。



### 4. [◀] [▶]ボタンで“マイク リバーブ”を選びます。

### 5. ダイアルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して、リバーブの値を変更します。

- リバーブ値は0~127の間で設定できます。
- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

### 6. 戻るボタンを押して設定を終了します。

#### メモ

- カラオケ使用中は、マイクリバーブの設定が無効になります。

## 文字の入力について

ユーザーデータ (お気に入り設定のデータやUSBメモリーのファイル) の名前を変更するときなどは、下記の操作で文字を入力します。



#### メモ

- USBメモリー (64ページ) のファイル名の最大文字数は231です。
- 画面に表示できる最大文字数は22です。文字列の文字数が22以上になるとページ情報が表示されます。



- ファイル名の先頭文字が "." または " " (空白) の場合、保存できません。

### 文字を挿入するには

#### 1. [◀] [▶]ボタンを押して、文字を挿入したい場所の右にカーソルを移動させます。

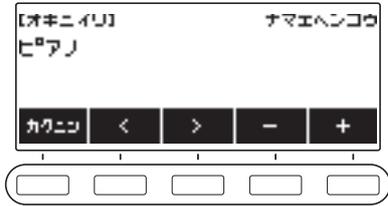
#### 2. [ソウニュー]ボタンを押します。

“A”が挿入されます。

- カーソルが文字列末の右にある場合は、ダイアルを回したり [-]/[+]ボタンを押したりしても文字を挿入できません。

## 文字を変更するには

1. [＜] [＞]ボタンを押して、変更したい文字へカーソルを移動させます。
2. ダイアルを回して文字を変更します。  
-/+画面が表示されます。



- ダイアル操作後は、[-]/[+]ボタンを押しても文字を変更できません。
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- 手順1、2の操作を必要なだけ繰り返します。
- USBメモリーのファイルに使用可能な文字は、下表のとおりです。

	!	#	\$	%	&	'	(	)	+	,	-	.
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	;	=	@
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z
[	]	^	_	`	a	b	c	d	e	f	g	h
i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u
v	w	x	y	z	{	}	~					

(表の最初のセルは空白)

- FAT32でフォーマットされたUSBメモリーのファイルに使用可能な文字は、下表のとおりです。

\$	&	'	(	)	-	0	1	2	3	4	5	6
7	8	9	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I
J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V
W	X	Y	Z	^	_	`	{	}	~			

- ユーザーデータ (お気に入り設定のデータ) に使用可能な文字は、下表のとおりです。

	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,
-	.	/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
:	;	<	>	=	?	@	A	B	C	D	E	F
G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
T	U	V	W	X	Y	Z	[	]	\	^	_	`
a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m
n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z
{	}		。	「	」	、	・	ヲ	ア	イ	ウ	エ
オ	ヤ	ユ	ヨ	ツ	-	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ハ	ホ	マ	ミ	ム
メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	〃
。												

(表の最初のセルは空白)

## 文字を削除するには

1. [＜] [＞]ボタンを押して、削除したい文字へカーソルを移動させます。
2. [サクジョ]ボタンを押します。

## 文字の入力・編集を終了する

保存など次の操作に移るには、確認画面にして、文字の編集を終了します。

1. [カクニン]ボタンを押します。

編集した文字列の確認画面が表示されます。

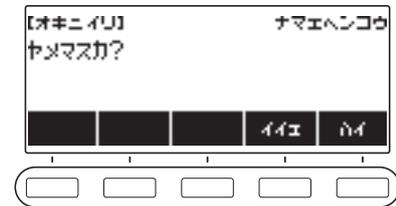


- 存在するデータやファイルの名前が変更されていない場合、“ヘンシュウ シテクダサイ”と表示されます。
- 文字数が“0”の場合、“ニューヨーク シテクダサイ”と表示されません。

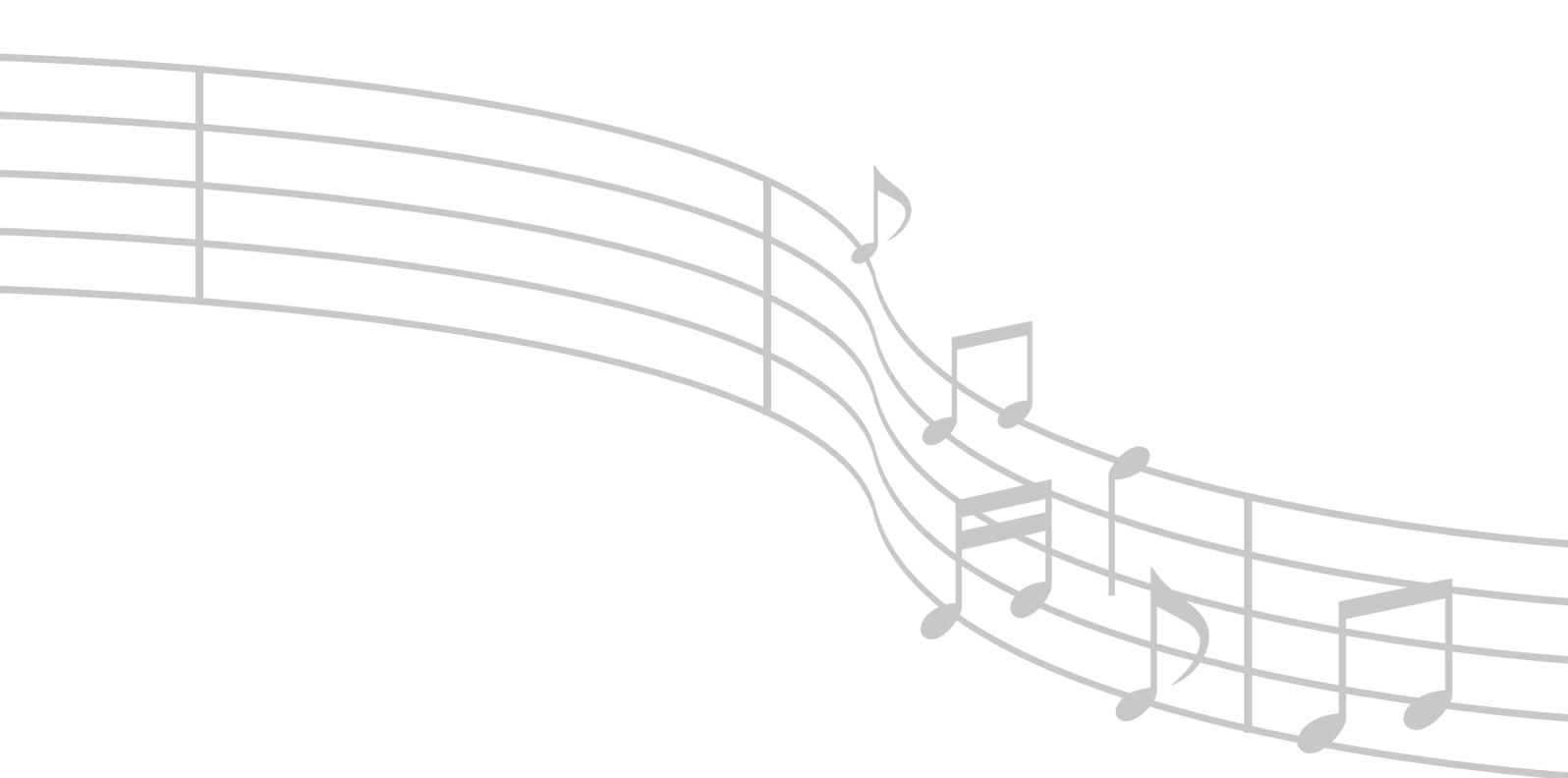
## 文字の入力・編集を途中でキャンセルする

1. 文字の入力・編集の途中で戻るボタンを押します。

液晶画面に“ヤメマスカ?”と表示されます。



- 文字列編集をキャンセルする場合、[ハイ]ボタンを押します。
- 文字列編集を続ける場合、[イイエ]ボタンまたは戻るボタンを押して文字列編集画面に戻ります。
- 文字列編集をしていない場合は、戻るボタンを押しても“ヤメマスカ?”は表示されません。



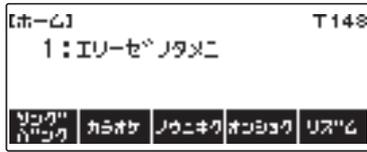
## 第 2 章 基本機能

---

# 基本機能で演奏してみよう

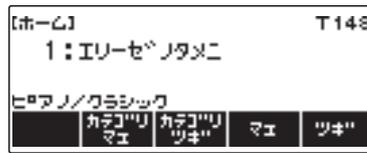
## ホームについて

ホームボタンを押すと、ホーム画面が表示されます。また、各種再生が停止します。



### ■ソングを選ぶ

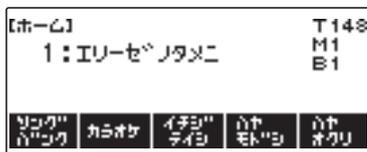
ホーム画面表示のとき、ダイヤルを回すと曲(ソング)を選べます。ソング(SONG)とはふつう「歌」のことを意味しますが、本機では曲データのことを指します。



- ダイヤル操作後は、[マエ]/[ツギ]ボタンでも曲を選択できます。
- [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- カテゴリー単位で選ぶ場合は、[カテゴリマエ]/[カテゴリツギ]ボタンを押します。
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

### ■再生する

▶■ボタンを押して、ソングを再生します。



- 早送り/早戻しするには、[ハヤオクリ]/[ハヤモドシ]ボタンを押します。
- 一時停止するには、[イチジテイシ]ボタンを押します。
- 詳しい操作方法については、22ページ「いろいろなソング(内蔵曲)を鳴らす」をご覧ください。

### ■主要機能を使う

#### ソングバンク

内蔵曲、ユーザーソング、録音した曲、USBメモリーの曲を聴くことができます。

- 22ページ「いろいろなソング(内蔵曲)を鳴らす」

#### カラオケ

ソングのメロディー部分をカラオケのように小さな音量で鳴らして再生しながら、付属のマイクで歌えます。

- 21ページ「カラオケを楽しむ」をご覧ください。

### 脳にキク(ノウニキク)

指のトレーニングのための曲集です。レッスンで短いフレーズを繰り返し弾くことで、楽しみながら脳の活性化につながる演奏ができます。

- 19ページ「指のトレーニングをしよう(脳にキク)」をご覧ください。

### 音色(オンショク)

鍵盤楽器だけでなく、バイオリンやフルート、オーケストラの楽器など、さまざまな楽器の音色で演奏ができます。

- 23ページ「いろいろな楽器の音色で弾く」をご覧ください。

### リズム

8ビートやワルツなどさまざまな種類のリズムが内蔵されているので、リズムパートに合わせて演奏ができます。

- 25ページ「いろいろなリズムを鳴らす」をご覧ください。

## ソングのテンポ(速さ)を変える

ソング再生のテンポ(速さ)は、以下の手順で変更できます。難しいフレーズはソング再生のテンポ(速さ)を変えて練習してみましょう。

### 1. ホームボタンを押します。

ホーム画面が表示されます。

### 2. ダイヤルを回してテンポを変えたいソングを選びます。

### 3. テンポボタンを押します。

テンポ画面が表示されます。



### 4. 曲のテンポを少しゆっくりにするには[スコシユックリ]ボタン、ゆっくりにするには[ユックリ]ボタンを押します。ダイヤルを回す、または[-]/[+]ボタンを押してもテンポを変更できます。

- テンポ値は20~255の間で設定できます。
- [-]/[+]ボタンを同時に押すと、ソングのおすすめの値に戻ります。
- [フツウ]ボタンを押すと、ソングのおすすめの値に戻ります。

### 5. 戻るボタンを押して設定を終了します。

## ソングの音量を変える

ソング再生の音量は、以下の手順で変更できます。  
自分で弾く音量とソング再生の音量のバランスを変えてみましょう。

### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。

### 2. [◀] [▶] ボタンで、5ボタンに[セットイ]ボタンが表示されたページを選びます。



### 3. [セットイ]ボタンを押します。

設定画面が表示されます。



### 4. [◀] [▶] ボタンで“ソング オンリヨウ”を選びます。

### 5. ダイヤルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して、ソングの音量を変更します。

- 音量は0～127の間で設定できます。
- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

### 6. 戻るボタンを押して設定を終了します。

## らくらくモード

らくらくモードでは好きな鍵盤を弾いて演奏を楽しむことができます。鍵盤の光るタイミングに合わせて、鍵盤を押します。正しい鍵盤が光りますが、どの鍵盤を押しても演奏が進みます。鍵盤を押さないと、次の鍵盤を押すまで演奏を停止します。弾くタイミングよりも早く弾くとガイドするタイミングまで早送りされます。

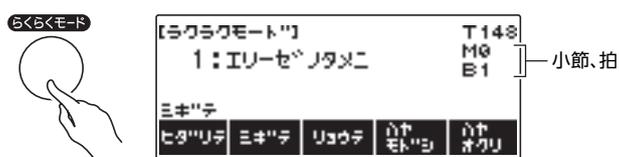
### 1. ホームボタンを押します。

ホーム画面が表示されます。

### 2. ダイヤルを回して演奏するソングを選びます。

### 3. らくらくモードボタンを押します。

らくらくモードが始まり、液晶画面に小節と拍が表示されます。



- 早送り/早戻するには、[ハヤオクリ]/[ハヤモドシ]ボタンを押します。

### 4. 鍵盤のいずれか1つを、鍵盤の光に合わせて続けて押して、演奏してみましょう。

- カウント中および前奏中は、初めに押さえる鍵盤が点滅します（演奏中は次に押さえる鍵盤が点滅します）。弾くタイミングになると、光のガイドは点滅から点灯に変わります。
- 伴奏は、次の鍵盤を押さえるまで待ってくれます。

### 5. ソングの終わりまで進むか、▶/■ボタンを押すと、らくらくモードを停止します。

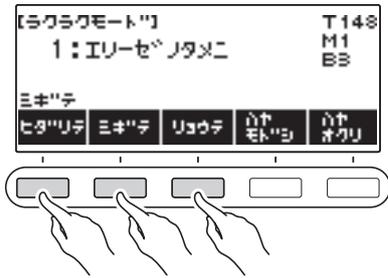
- ▶/■ボタンを押すと、らくらくモードが再開します。

### 6. ホームボタンを押して、らくらくモードを終了します。

## ■演奏する手を変える

1. 演奏する手を変えるには、[ヒダリテ]ボタン、[ミギテ]ボタン、または[リョウテ]ボタンを押します。

押したボタンに応じて、“ヒダリテ”（左手）、“ミギテ”（右手）、“リョウテ”（両手）が表示されます。

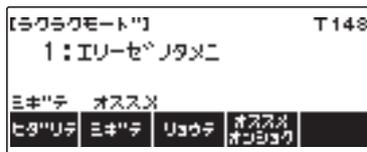


## ■鍵盤音色を曲と同じ音色にする

1. 鍵盤音色を曲と同じ音色にするには、[オススメオンショック]ボタンを押します。

液晶画面に“オススメ”と表示されます。

- 演奏中の場合、▶/■ボタンを押して[オススメオンショック]ボタンを表示させます。
- おすすめ音色機能の詳細については、31ページ「鍵盤音色を曲と同じ音色にする（おすすめ音色機能）」をご覧ください。



## メモ

- らくらくモードで曲を再生させると、初めに1小節分の小節が入り、プリカウントが鳴ります。
- 弱起（アウフタクト）曲の場合、初めの休符部分でプリカウントが鳴ります。
- 演奏する手に、左手または両手を選んでいる場合、液晶画面にコード名が表示されるときは、次に弾くコードを示す“>”がコード名の横に表示されます。



- らくらくモードで曲を再生させると、スプリット、レイヤー、オクターブシフトがリセットされます。
- コード曲を左手、両手で再生させると、スプリットポイントとコードモードがリセットされます。

## ステップごとにレッスンする

曲（ソング）を自分で演奏できるようにするため、3段階に分けて練習することができます。

- ステップ1: お手本の演奏を聴く
- ステップ2: 演奏のガイドを見ながら弾く
- ステップ3: これまでの練習を思い出して弾く

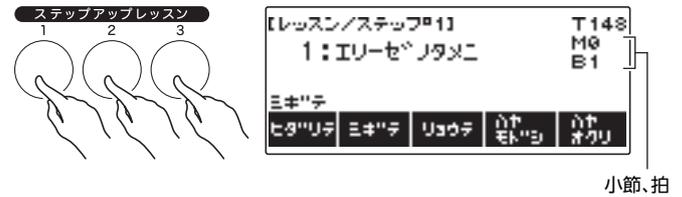
1. ホームボタンを押します。

ホーム画面が表示されます。

2. ダイヤルを回してレッスンするソングを選びます。

3. ステップアップレッスン1、2、または3ボタンを押してレッスンするステップの種類を選びます。

選んだレッスン画面で小節と拍が表示され、自動的に右手のレッスンが始まります。



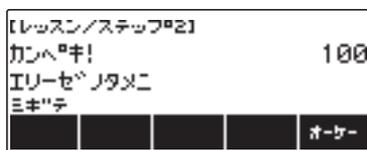
ステップの種類は下記の表のとおりです。

ステップ	タイトル表示	内容
1	[レッスン/ステップ1]	お手本の演奏を聴いて曲を覚えませ。選んだ手で弾くタイミングで鍵盤が光ります。
2	[レッスン/ステップ2]	演奏のガイドとして光る鍵盤を見たりガイド音を聴いたりしながら弾きます。 選んだ手で次に弾く鍵盤を光の点滅でガイドしたり、弾くべき鍵盤や運指を音でガイドしたりします。弾くタイミングが過ぎても正しい鍵盤を弾かないと、曲の再生が一時停止します。一時停止中は正しい鍵盤を光でガイドします。
3	[レッスン/ステップ3]	これまでの練習を思い出しながら弾きます。 弾くタイミングが過ぎても正しい鍵盤を弾かないと、曲の再生が一時停止します。しばらく正しい鍵盤を弾かないと、正しい鍵盤を光と音でガイドします。

- 初めに1小節分の小節が入り、プリカウントが鳴ります。
- 弱起（アウフタクト）曲の場合、初めの休符部分でプリカウントが鳴ります。
- 早送り/早戻しするには、[ハヤオクリ]/[ハヤモドシ]ボタンを押します。
- レッスンで曲を再生させると、スプリット、レイヤー、オクターブシフトがリセットされます。
- コード曲を左手、両手で再生させると、スプリットポイントとコードモードがリセットされます。

#### 4. ソングの終わりまで進むか、▶/■ボタンを押すとレッスンは停止します。

- ▶/■ボタンを押すと、レッスンが再開します。
- ステップレッスン2、3の場合、最後まで演奏すると、採点結果が表示されます。
- 採点結果の画面で[オーケー]ボタンを押すと、レッスン画面に戻ります。



採点結果の種類は下記の表のとおりです。

表示	採点結果	点数
カンペキ!	完璧	100
スゴイ!	すごい	99~80
イイネ!	いいね	79~60
ガンバッタネ!	頑張ったね	59~20
ガンバロウ!	頑張ろう	19~0

#### 5. ホームボタンを押して、レッスンを終了します。

##### ■レッスンする手を変える

#### 1. [ヒダリテ]ボタン、[ミギテ]ボタン、または[リョウテ]ボタンを押します。

押したボタンに応じて、「ヒダリテ」(左手)、「ミギテ」(右手)、「リョウテ」(両手)が表示されます。

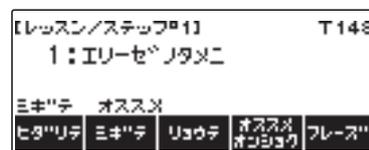


##### ■鍵盤音色を曲と同じ音色にする

#### 1. 鍵盤音色を曲と同じ音色にするには、[オススメオンショク]ボタンを押します。

液晶画面に「オススメ」と表示されます。

- 演奏中の場合、▶/■ボタンを押して[オススメオンショク]ボタンを表示させます。
- おすすめ音色機能の詳細については、31ページ「鍵盤音色を曲と同じ音色にする (おすすめ音色機能)」をご覧ください。



##### メモ

- レッスン機能を使える曲は内蔵曲、ユーザーソング、USBメモリー曲です。
- レッスン再生中は鍵盤を押しても光りません。
- 両手レッスンの場合、運指ガイド音(28ページ)は鳴りません。
- レッスンの途中で[ハヤオクリ]/[ハヤモドシ]ボタンを押す、フレーズレッスン(28ページ)の設定を変更する、またはレッスン画面以外の画面にした場合、その回のレッスンは採点されなくなります。
- ステップレッスン2、3で、演奏する手に左手または両手を選んでいる場合、液晶画面にコード名が表示されるときは、次に弾くコードを示す">"がコード名の横に表示されます。

## 指のトレーニングをしよう(脳にキク)

### 「脳にキク」について

指のトレーニングのための曲集です。脳の活性化の効果も期待できません。

##### メモ

- 脳の活性化には個人差があります。
- 本機は医療機器ではありません。

#### 1. ホームボタンを押します。

- ホーム画面が表示されます。



#### 2. [ノウニキク]ボタンを押します。

- 脳にキク曲でステップレッスン2になり、「ステップ2」が表示されます。

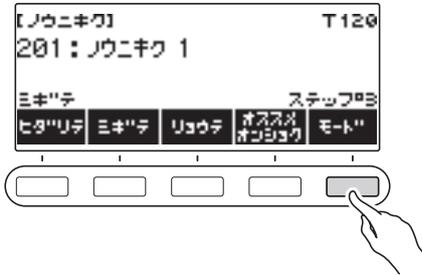


### 3. ダイアルを回してソングを選びます。

- ダイアル操作後は、[マエ]/[ツギ]ボタンでも曲を選択できます。
- [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- **戻る**ボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

### 4. ステップレッスン2以外のステップレッスン、またはらくらくモードにするには、[モード]ボタンを押します。

選んだモードに応じて、表示が切り替わります。



### 5. ▶/■ボタンを押してトレーニングを始めます。

### 6. ソングの終わりまで進むか、もう1回▶/■ボタンを押すと、トレーニングが停止します。

- ▶/■ボタンを押すと、トレーニングが再開します。

#### ■演奏する手を変える

### 1. [ヒダリテ]ボタン、[ミギテ]ボタン、または[リョウテ]ボタンを押します。

押したボタンに応じて、“ヒダリテ”(左手)、“ミギテ”(右手)、“リョウテ”(両手)が表示されます。

#### ■鍵盤音色を曲と同じ音色にする

### 1. 鍵盤音色を曲と同じ音色にするには、[オススメオンショク]ボタンを押します。

液晶画面に“オススメ”と表示されます。

- おすすめ音色機能の詳細については、31ページ「鍵盤音色を曲と同じ音色にする (おすすめ音色機能)」をご覧ください。

## BGMを聴く

BGM機能を使うと、ソングバンクの内蔵曲やユーザーソングを連続して聴いたり、繰り返し聴いたりすることができます。

### 1. BGMボタンを押します。

BGM画面が表示され、BGM曲が再生されます。

- BGM LEDが点灯します。



- 曲の右手/左手パートに対応する鍵盤が光ります。
- 1曲が終わると自動的に次の曲が再生されます。最後の曲が終わると1曲目に戻ります。  
BGM機能では内蔵曲の1~200番と、ユーザーソングの251~260番の曲が鳴ります。
- 曲目は80ページ「ソングリスト」をご覧ください。
- 鍵盤の音色は曲と同じ音色になります。

### 2. 曲を選択したい場合は、ダイアルを回します。

- ダイアル操作後は、[マエ]/[ツギ]ボタンでも曲を選択できます。
- [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- カテゴリー単位で選ぶ場合は、[カテゴリマエ]/[カテゴリツギ]ボタンを押します。
- **戻る**ボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

### 3. 再生を止めるにはBGMボタン、または▶/■ボタンを押します。

- 再生が止まり、BGM画面を終了します。

#### メモ

- BGMで曲再生中は、鍵盤を押しても光りません。

## 選んだカテゴリーの曲を繰り返し聴く

### 1. BGMボタンを押します。

BGM画面が表示され、BGM曲が再生されます。

- BGM LEDが点灯します。

### 2. [リピートカテゴリ]ボタンを押します。

液晶画面に“リピートカテゴリー”と表示され、選んだカテゴリーの曲が繰り返し鳴るようになります。

### 3. [カテゴリマエ]/[カテゴリツギ]ボタンを押して、カテゴリーを選びます。

- ダイアルを回して1曲単位でも選ぶことができます。
- [カテゴリマエ]/[カテゴリツギ]ボタンを同時に押すと、最初のカテゴリーに戻ります。

### 4. 元に戻すには、[リピートオール]ボタンを押します。

液晶画面に“リピート オール”と表示され、いろいろな曲が続いて鳴るようになります。

## 選んだ1曲を繰り返し聴く

### 1. BGMボタンを押します。

BGM画面が表示され、BGM曲が再生されます。

- BGM LEDが点灯します。

### 2. [リピート1]ボタンを押します。

液晶画面に“リピート 1”と表示され、選んだ曲が繰り返し鳴るようになります。

### 3. [マエ]/[ツギ]ボタンを押して曲を選びます。

- ダイヤルを回して曲を選ぶことができます。
- [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと、ソングリストの最初のソングに戻ります。

### 4. 元に戻すには、[リピートオール]ボタンを押します。

液晶画面に“リピート オール”と表示され、いろいろな曲が続けて鳴るようになります。

## カラオケを楽しむ

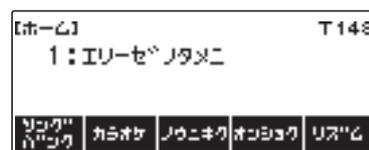
ソングバンクの内蔵曲、ユーザーソング、USBメモリーのソングは、メロディーパートをカラオケのように小さな音量で鳴らして再生しながら、マイクで歌えます。

### <準備>

- マイクの接続方法は、7ページ「マイクの取り付けかた」を参照してください。
- 歌う前に、本機の背面部にある**MIC VOLUME**つまみでマイクの音量を調節しておきます。

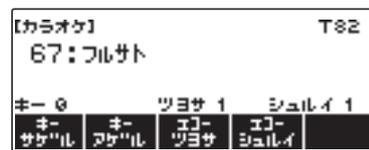
### 1. ホームボタンを押します。

ホーム画面が表示されます。



### 2. [カラオケ]ボタンを押します。

カラオケ画面が表示されます。

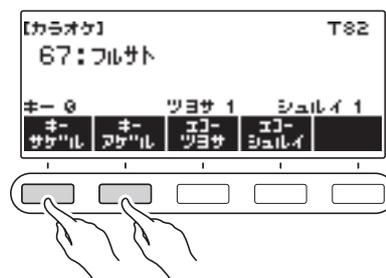


### 3. ダイヤルを回してカラオケしたい曲を選びます。



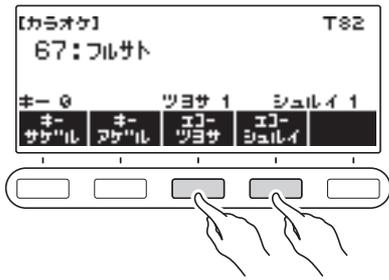
- ダイヤル操作後は、[マエ]/[ツギ]ボタンでも曲を選ぶことができます。
- [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- カテゴリー単位で選ぶ場合は、[カテゴリマエ]/[カテゴリツギ]ボタンを押します。
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

### 4. 必要に応じて[キーサゲル]/[キーアゲル]ボタンを押して、曲のキーを変更します。



- [キーサゲル]/[キーアゲル]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

5. 必要に応じて[エコーツヨサ]/[エコーシュルイ]ボタンを押して、マイク効果を変更します。



マイク効果の強さは以下の表のとおりです。

設定値	表示
強さ1	ツヨサ 1
強さ2	ツヨサ 2
強さ3	ツヨサ 3

マイク効果の設定の種類は以下の表のとおりです。

設定の種類	表示	内容
種類1	シュルイ 1	歌声に自然な響きを加えます。
種類2	シュルイ 2	歌声に厚みを持たせる効果がかかります。
種類3	シュルイ 3	歌声をやまびこのように反復させる効果がかかります。
オフ	シュルイ オフ	何も効果がかかりません。

6. ▶/■ボタンを押して再生します。

マイクを使って、曲に合わせて歌ってみましょう。

7. ソングの終わりまで進むか、もう1回▶/■ボタンを押すと再生を停止します。

8. カラオケ機能を終了するには、ホームボタンまたは戻るボタンを押します。

メモ

- カラオケ機能で使える曲は、内蔵曲、ユーザーソング、USBメモリー曲です。
- カラオケ再生中は鍵盤を押しても光りません。
- カラオケ中は、システムエフェクトの設定は変更できません。
- 一部のソングではメロディーパートの音量は小さくなります。

いろいろなソング(内蔵曲)を鳴らす

ソング(SONG)とはふつう「歌」のことを意味しますが、本機では曲データのことを指します。ソングを鳴らして聴いてみましょう。

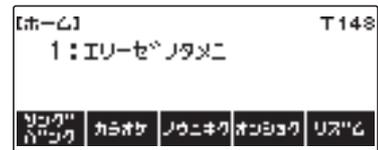
メモ

- ソングに関するその他の設定については、31ページ「ソングをさらに楽しむ」をご覧ください。

スタート/ストップする

1. ホームボタンを押します。

ホーム画面が表示されます。



2. [ソングバンク]ボタンを押します。

ソングバンク画面が表示されます。

3. ダイヤルを回してソングを選びます。

液晶画面にソング番号とソング名、カテゴリー名が表示されます。



- 曲目は80ページ「ソングリスト」をご覧ください。
- ダイヤル操作後は、[マエ]/[ツギ]ボタンを押してもソングを選ぶことができます。
- [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと、ソングリストの最初のソングに戻ります。
- カテゴリー単位で選ぶ場合は、[カテゴリマエ]/[カテゴリツギ]ボタンを押します。
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

4. ▶/■ボタンを押して再生します。

液晶画面に小節と拍が表示されます。

- コード付きソングを再生しているときは、液晶画面にコードが表示されます。



5. もう1回▶/■ボタンを押すと再生を停止します。

メモ

- 鍵盤用リバーブの設定が、選んだ曲のおすすめのリバーブタイプ設定にならないようにするには、リバーブ設定を「エイキョウ ナジ」にしてください。  
39ページ「鍵盤用とソング用のリバーブ効果の相互反映の仕方を変える(ソングリバーブ)」をご覧ください。
- ソング再生中は、鍵盤を押しても光りません。
- 録音曲(47ページ)を再生しても鍵盤は光りません。

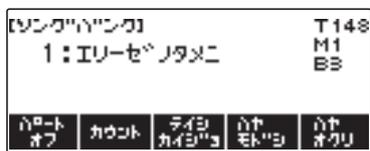
## 一時停止、早送り、早戻し

音楽プレーヤーのように、ソングの一時停止や早送り・早戻しができます。

### ■一時停止

#### 1. [イチジテイシ]ボタンを押します。

ソング再生が一時停止します。

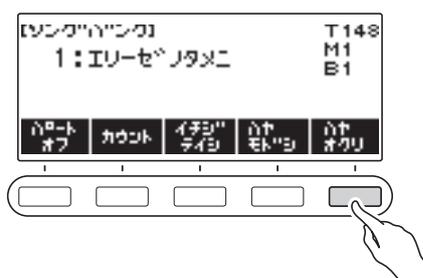


#### 2. [テイシカイジョ]ボタンを押すと、停止したところからソング再生を再開します。

### ■早送り

ソング再生中に[ハヤオクリ]ボタンを押すとソングを早送りします。

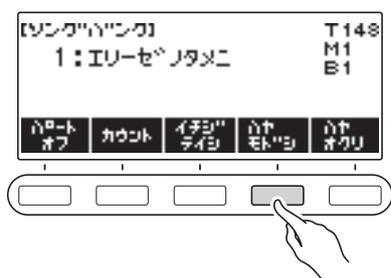
- [ハヤオクリ]ボタンを1回押すと1小節先に進み、長押しすると連続して小節を進めます。



### ■早戻し

ソング再生中に[ハヤモドシ]ボタンを押すとソングを早戻しします。

- [ハヤモドシ]ボタンを1回押すと1小節前に戻し、長押しすると連続して小節に戻します。



## いろいろな楽器の音色で弾く

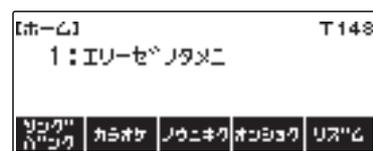
この楽器はバイオリンやフルートなど、さまざまな楽器の音色で演奏ができます。同じ曲でも楽器の種類を変えて弾けば、さらに多彩な演奏が楽しめます。

音色に関する設定については、35ページ「さまざまな音で演奏をさらに楽しむ」をご覧ください。

### 音色を選んで弾く

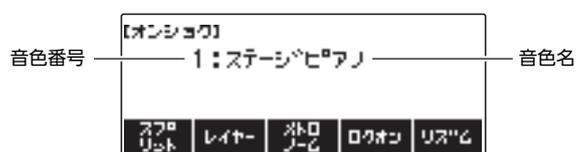
#### 1. ホームボタンを押します。

ホーム画面が表示されます。



#### 2. [オンショク]ボタンを押します。

音色画面になり、音色番号と音色名が表示されます。



#### 3. ダイヤルを回して音色を選びます。

- 音色は82ページ「音色リスト」をご参照ください。
- ダイヤル操作後は、[マエ]/[ツギ]ボタンでも音色を選べます。
- [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと、音色リストの最初の音色に戻ります。
- カテゴリー単位で選ぶ場合は、[カテゴリマエ]/[カテゴリツギ]ボタンを押します。
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



#### 4. 鍵盤を弾いてみましょう。

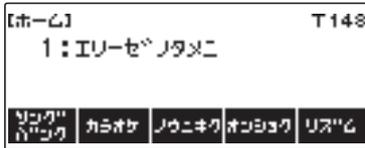
## メトロノームを使う

メトロノームを使うと一定の間隔で音を刻みますので、演奏や練習のときにテンポを正しく保つことができます。自分にあったテンポで練習しましょう。

### メトロノームを鳴らす

#### 1. ホームボタンを押します。

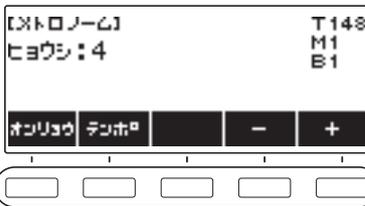
ホーム画面が表示されます。



#### 2. [オンショク]ボタンを押します。

#### 3. [メトロノーム]ボタンまたは▶/■ボタンを押します。

メトロノーム画面になり小節と拍が表示され、メトロノームがスタートします。



#### 4. 戻るボタンまたは▶/■ボタンを押すと、メトロノームが止まります。

音色画面に戻ります。

### メモ

- リズム機能を使用しているとき、▶/■ボタンを押してもメトロノームは鳴りません。

### メトロノームのテンポを変える

自分の弾きたいテンポとメトロノームのテンポを合わせます。

#### 1. テンポボタンを押します。

テンポ画面が表示されます。



#### 2. ダイヤルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して、テンポを変更します。

- テンポ値は20～255の間で設定できます。
- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

#### 3. 戻るボタンを押して設定を終了します。

### メモ

- メトロノーム画面の[テンポ]ボタンからもテンポの変更ができます。

### 拍子を変える

曲の拍子に合わせて1拍目に「チーン」と鳴らし、それ以外の拍では「カチ」と鳴らすことができます。

- 設定は、オフ、1～16拍子から選べます。

#### 1. ホームボタンを押します。

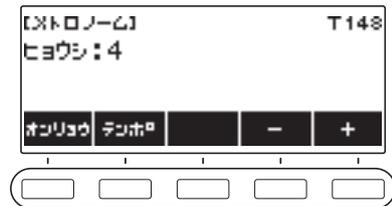
ホーム画面が表示されます。

#### 2. [オンショク]ボタンを押します。

#### 3. [メトロノーム]ボタンを押します。

メトロノーム画面で小節と拍が表示され、メトロノームがスタートします。

#### 4. ダイヤルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して拍子を変更します。



- “オフ”を選ぶと「チーン」と鳴りません。拍子を気にすることなく練習したいときに使います。
- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

### メトロノームの音量を変える

#### 1. ホームボタンを押します。

ホーム画面が表示されます。

#### 2. [オンショク]ボタンを押します。

#### 3. [メトロノーム]ボタンまたは▶/■ボタンを押します。

メトロノーム画面が表示され、メトロノームがスタートします。

#### 4. [オンリョウ]ボタンを押します。

メトロノームの音量設定画面が表示されます。



#### 5. ダイヤルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して音量を変更します。

- 音量は0～127の範囲で設定できます。
- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- [ビョウシ]ボタンを押すと、拍子設定画面に戻ります。

## いろいろなリズムを鳴らす

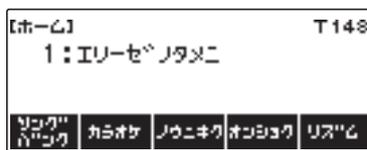
本機には8ビートやワルツなどさまざまな種類のリズムが内蔵されています。リズムを鳴らしてみましょう。

### メモ

- リズムに関するその他の設定については、49ページ「さまざまなリズムで演奏を楽しむ」をご覧ください。

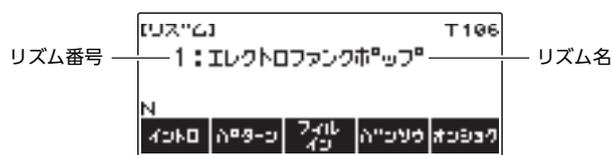
### 1. ホームボタンを押します。

ホーム画面が表示されます。



### 2. [リズム]ボタンを押します。

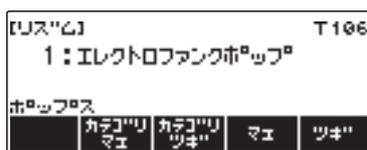
- 液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。



### 3. ダイアルを回してリズムを選びます。

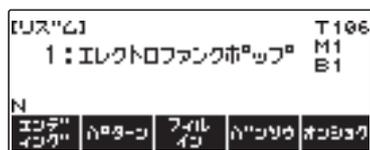
液晶画面にカテゴリ名が表示されます。

- リズムの種類は86ページ「リズムリスト」をご覧ください。
- ダイアル操作後は、[マエ]/[ツギ]ボタンを押しても選択できません。
- [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- カテゴリ単位で選ぶ場合は、[カテゴリマエ]/[カテゴリツギ]ボタンを押します。
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



### 4. ▶/■ボタンを押します。

リズムがスタートして小節と拍が表示されます。



### 5. もう1回▶/■ボタンを押すと再生を停止します。

## リズムのテンポ(速さ)を変える

自分の弾きやすいテンポに変えてみましょう。

### 1. ホームボタンを押します。

ホーム画面が表示されます。

### 2. [リズム]ボタンを押します。

液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

### 3. ダイアルを回してテンポを変えたいリズム名を選びます。

### 4. テンポボタンを押します。

テンポ画面が表示されます。



### 5. ダイアルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して、テンポを変更します。

- テンポ値は20～255の間で設定できます。
- [-]/[+]ボタンを同時に押すとおすすめの数に戻ります。

### 6. 戻るボタンを押して設定を終了します。

## リズムの音量を変える

自分で弾く音量とリズムの音量のバランスを変えてみましょう。

### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。

### 2. [◀] [▶]ボタンで、5ボタンに[セットイ]ボタンが表示されたページを選びます。



### 3. [セットイ]ボタンを押します。

設定画面が表示されます。



### 4. [◀] [▶]ボタンで“リズム オンリョウ”を選びます。

### 5. ダイアルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して、リズムの音量を変更します。

- 音量は0～127の間で設定できます。
- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

### 6. 戻るボタンを押して設定を終了します。

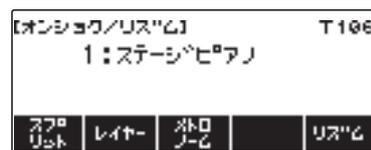
## メモ

- リズム音量は42ページ「鍵盤演奏とリズム演奏の音量バランスを調節する(バランス)」の操作でも変更できます。

## リズム再生中に鍵盤の音色を変える

### 1. リズム再生中に[オンショク]ボタンを押します。

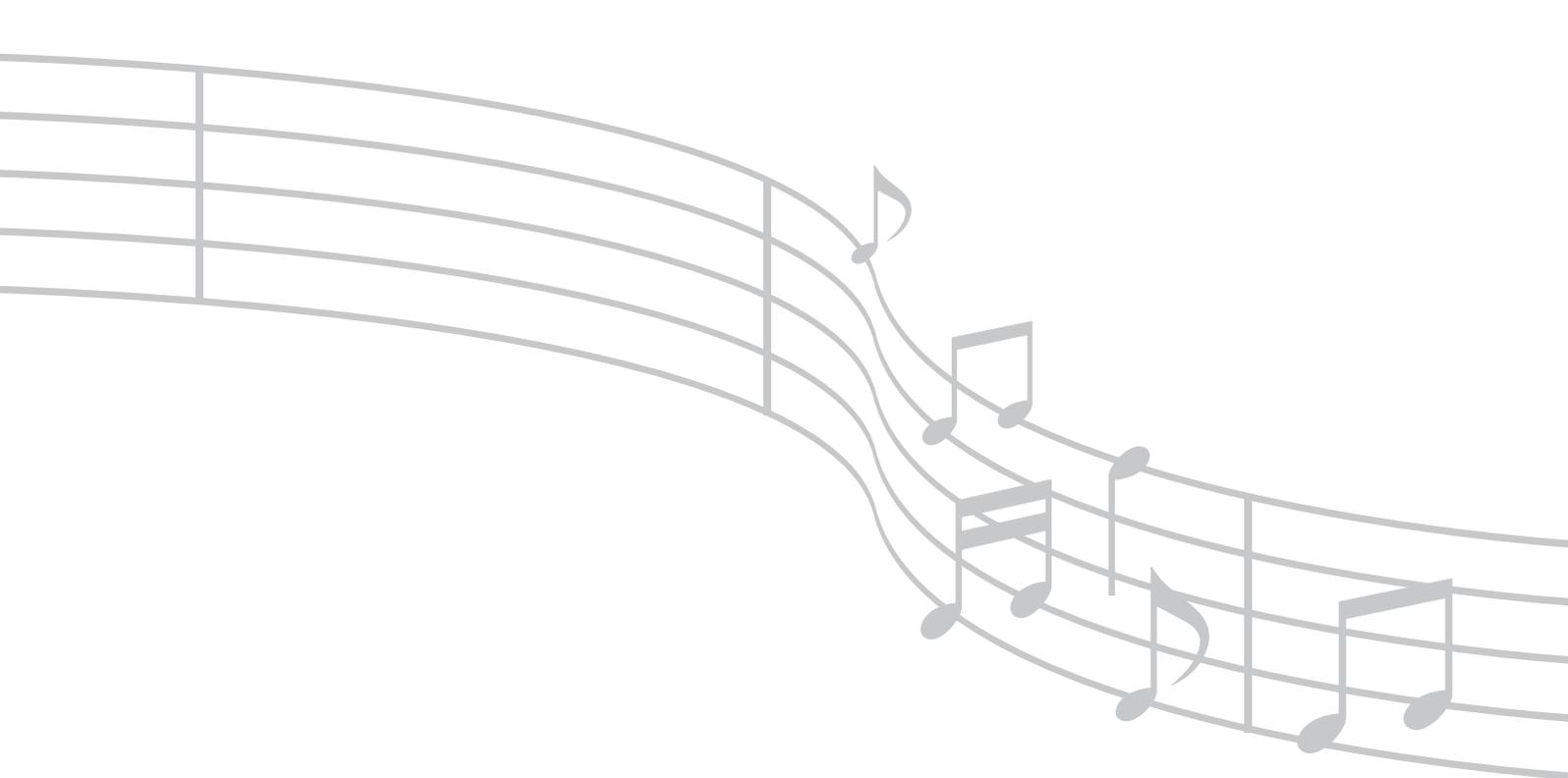
液晶画面に音色番号と音色名が表示されます。



### 2. ダイアルを回して音色を選びます。

- 音色は82ページ「音色リスト」をご参照ください。
- ダイアル操作後は、[マエ]/[ツギ]ボタンでも音色を選べます。
- [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- カテゴリー単位で選ぶ場合は、[カテゴリマエ]/[カテゴリツギ]ボタンを押します。
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

### 3. [リズム]ボタンを押して、リズム画面に戻ります。



## **第 3 章 各機能の詳細設定**

---

## さまざまな設定でレッスンをさらに充実させよう

### レッスンについて

本機では、ソングを自分で演奏できるようにするために下記のレッスンができます。

- らくらくモード (17ページ)
- ステップごとのレッスン (18ページ)
- フレーズレッスン (28ページ)

レッスン中に鳴る、正しい指使いをガイドする連指音声と弾くべき音が鳴るガイドはオフにできます。

ガイド音をオフにする方法は、28ページ「レッスン連指のガイド音を消す」、29ページ「弾くべき音のガイドを消す」をご覧ください。

#### メモ

- レッスン機能で使える曲は内蔵曲、ユーザーソング、USBメモリー曲です。
- レッスン再生中は鍵盤を押しても光りません。

### ソングのフレーズを繰り返しレッスンする (フレーズレッスン)

ソングの指定したフレーズだけを繰り返しレッスンできます。

#### 1. ステップアップレッスン1、2、または3ボタンを押します。

選んだレッスン画面が表示され、自動的に右手のレッスンが始まります。

#### 2. ▶/■ボタンを押してレッスンを停止します。

#### 3. [フレーズ]ボタンを押します。

フレーズレッスン機能がオンになり、液晶画面に現在のフレーズ番号が表示されます。



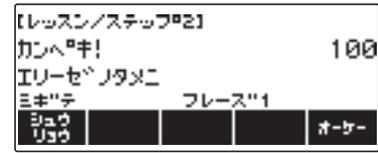
#### 4. [フレーズマエ]/[フレーズツギ]ボタンを押して、フレーズ番号を選びます。

#### 5. ▶/■ボタンを押してレッスンを始めます。

- フレーズ内にレッスンする音符がない場合、「マチマス」と表示され、フレーズの最後まで進むと、自動的に次のフレーズへ進みます。

#### 6. ▶/■ボタンを押すと、レッスンを停止します。

- フレーズの最後までレッスンするとフレーズの先頭に戻り、繰り返しレッスンすることができます。
- ステップ2、3の場合、フレーズの最後までレッスンすると、採点結果が表示されます。



- 採点結果の画面で[オーケー]ボタンを押すと、再度レッスンが始まります。[シュウリョウ]ボタンを押すとレッスンを終了します。

#### 7. 戻るボタンを押して、フレーズレッスン機能をオフにします。

#### メモ

- レッスンするソングを変更すると、フレーズ番号はリセットされません。
- ユーザーソングでフレーズレッスンしたいときは、29ページ「SMFのフレーズレッスンの小節数を設定する」をご覧ください。

### レッスン連指のガイド音を消す

レッスンでの連指音声ガイドをオフにできます。

#### 1. 機能/設定ボタンを押します。

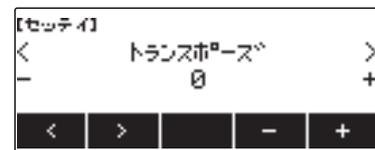
機能/設定画面が表示されます。

#### 2. [＜] [＞] ボタンで、5ボタンに[セッテイ]ボタンが表示されたページを選びます。



#### 3. [セッテイ]ボタンを押します。

設定画面が表示されます。



#### 4. [＜] [＞] ボタンで「ウンシ オンセイ ガイド」を選びます。

#### 5. ダイヤルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して、「オフ」を選びます。

- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

#### 6. 戻るボタンを押して設定を終了します。

## 弾くべき音のガイドを消す

レッスンでの弾くべき音が鳴るガイドをオフにできます。

1. **機能/設定**ボタンを押します。  
機能/設定画面が表示されます。
2. [**<**] [**>**] ボタンで、5ボタンに**[セットイ]**ボタンが表示されたページを選びます。



3. **[セットイ]**ボタンを押します。  
設定画面が表示されます。



4. [**<**] [**>**] ボタンで“**ノート ハツオン ガイド**”を選びます。
5. ダイアルを回す、または**[-]/[+]**ボタンを押して、“**オフ**”を選びます。  
• **[-]/[+]**ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
6. **戻る**ボタンを押して設定を終了します。

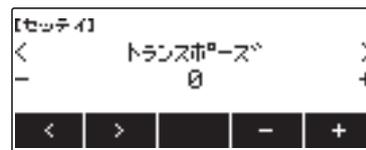
## 採点結果の表示を出さないようにする

レッスン終了時の採点を表示しないようにできます。

1. **機能/設定**ボタンを押します。  
機能/設定画面が表示されます。
2. [**<**] [**>**] ボタンで、5ボタンに**[セットイ]**ボタンが表示されたページを選びます。



3. **[セットイ]**ボタンを押します。  
設定画面が表示されます。



4. [**<**] [**>**] ボタンで“**サイテン**”を選びます。
5. ダイアルを回す、または**[-]/[+]**ボタンを押して、“**オフ**”を選びます。  
• **[-]/[+]**ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
6. **戻る**ボタンを押して設定を終了します。

## SMFのフレーズレッスンの小節数を設定する

フレーズ情報のない曲でフレーズレッスンする場合、フレーズごとの小節数を設定できます。

1. **機能/設定**ボタンを押します。  
機能/設定画面が表示されます。
2. [**<**] [**>**]ボタンで、5ボタンに**[セットイ]**ボタンが表示されたページを選びます。



3. **[セットイ]**ボタンを押します。  
設定画面が表示されます。



4. [**<**] [**>**]ボタンで“**フレーズ ナガサ**”を選びます。
5. ダイアルを回す、または**[-]/[+]**ボタンを押して、小節数を設定します。  
• 値は1～8の範囲で設定できます。  
• **[-]/[+]**ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
6. **戻る**ボタンを押して設定を終了します。

## コード曲の左手演奏で鍵盤の音が鳴るようにする

ステップレッスン2、3で、コード曲の左手を演奏したときに鍵盤の音を鳴らすことができます。

### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。

### 2. [◀] [▶]ボタンで、5ボタンに[セットイ]ボタンが表示されたページを選びます。



### 3. [セットイ]ボタンを押します。

設定画面が表示されます。



### 4. [◀] [▶]ボタンで“レッスン コード ケンバン ハツオン”を選びます。

### 5. ダイヤルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して、“オン”を選びます。

- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

### 6. 戻るボタンを押して設定を完了します。

## ユーザーソングでカラオケをさらに楽しむ

基本的なカラオケ機能の説明については、21ページ「カラオケを楽しむ」をご覧ください。

## SMFのユーザーソングのカラオケパートに対するチャンネルを設定する

### 1. ホームボタンを押します。

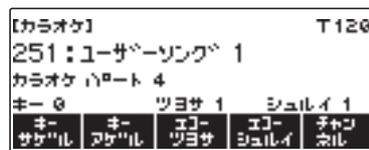
ホーム画面が表示されます。

### 2. [カラオケ]ボタンを押します。

カラオケ画面が表示されます。

### 3. ダイヤルを回してSMFのユーザーソングを選びます。

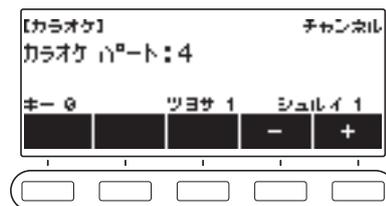
### 4. 戻るボタンを押します。



- [チャンネル]ボタンが表示されない曲は設定できません。

### 5. [チャンネル]ボタンを押します。

カラオケパートに対するチャンネル設定画面が表示されます。



### 6. ダイヤルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して、カラオケパートに対するチャンネルを設定します。

- チャンネルは、1～16の間で設定できます。
- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

## ソングをさらに楽しむ

### ソングについて

ソングを鳴らして聴いてみましょう。また、曲を聴くだけでなく曲に合わせて練習することもできます。

ソングを鳴らす基本機能については、22ページ「いろいろなソング(内蔵曲)を鳴らす」をご覧ください。

### 鍵盤音色を曲と同じ音色にする (おすすめ音色機能)

鍵盤の音色をソング(曲)と同じ音色にして、一緒に弾いてみましょう。

#### 1. ホームボタンを押します。

ホーム画面が表示されます。

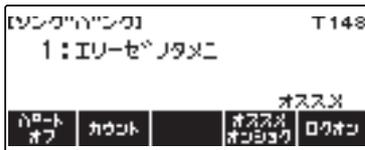
#### 2. [ソングバンク]ボタンを押します。

ソングバンク画面が表示されます。

#### 3. ダイヤルを回してソングを選びます。

#### 4. [オススメオンショク]ボタンを押します。

音色がソングのおすすめ設定に変わり、液晶画面に“オススメ”と表示されます。



#### 5. もう1回[オススメオンショク]ボタンを押すと、おすすめ音色機能がオフになります。

液晶画面から“オススメ”が消えます。

### メモ

- おすすめ音色機能がオンのとき、ソングを選ぶと、選んだソングのおすすめ設定に自動で変わります。
- 1曲の中で音色が変わる場合、メロディーの音色が変化すると鍵盤演奏の音色も変化します。
- リバースもソングのおすすめ設定になります。
- 音色、またはリバースを変更すると、おすすめ音色機能がオフになります。
- おすすめ音色機能がオンのとき、アッパーオクターブシフトとアッパー1オクターブシフトは0になります。
- おすすめ音色機能がオンのとき、コーラスタイプはリセットされます。

## ソングをパート別で練習する (パートオフ)

ソングの右手パートと左手パートのうち、どちらか一方の音を消して、もう一方の音だけを再生することができます。最初から両手で弾くのは難しいと思ったら、一方のパートの音を消して、もう一方のパート再生と合わせて練習してみましょう。

### 1. ソング再生中または停止中に[パートオフ]ボタンを押します。

[パートオフ]ボタンを押すたびに、パートが切り替わります。

設定の種類	表示	説明
通常		通常の再生です。両手パートに対応する鍵盤が光ります。
右オフ	ミギテ オフ	曲頭に1小節分の空白が入り、右手パートが消音されます。また、右手パートに対応する鍵盤が光ります。
左オフ	ヒダリテ オフ	曲頭に1小節分の空白が入り、左手パートが消音されます。また、左手パートに対応する鍵盤が光ります。
両方オフ	リョウテ オフ	曲頭に1小節分の空白が入り、両手パートが消音されます。また、両手パートに対応する鍵盤が光ります。

## ソングに合わせてカウント音を鳴らす

カウントの設定をすると、ソングに合わせてカウント音を鳴らしたり、ソングが始まる前にカウント音を鳴らしたり(プリカウント再生)できます。

プリカウントを設定した場合、プリカウントが鳴り、演奏に入るタイミングがわかりやすくなります。

### 1. ソング停止中に[カウント]ボタンを押します。

液晶画面に設定値が表示されます。



[カウント]ボタンを押すたびに設定が変わります。

設定値(表示)	内容
オフ(表示なし)	カウントが鳴りません。
カウント	曲頭に1小節分の空白が入り、カウントが鳴ります。
プリカウント	曲頭に1小節分の空白が入り、その小節でのみカウントが鳴ります。

### 2. ▶/■ボタンを押して再生します。

カウントを設定した場合、ソングの再生と同時にカウントが鳴ります。

#### メモ

- 内蔵曲とCMF(カシオMIDIファイル)曲でカウント設定がプリカウントの場合、初めの小節に続く休符部分でもカウントが鳴ります。
- SMF(スタンダードMIDIファイル)曲、音色録音曲でカウント設定がプリカウントの場合、初めの1小節の休符部分でカウントが鳴ります。
- 音色録音曲の場合、カウント設定がカウント、プリカウントでも曲頭に1小節分の空白は入りません。
- パートオフ録音曲でカウント設定がプリカウントの場合、カウント発音動作は曲によります。

## ソングを増やす(ユーザーソング)

本機のソングバンク(番号251~260)にユーザーソングとしてソングを増やすことができます。

転送する方法は以下の方法があります。

- スマートデバイスから転送する
- USBメモリーから本機へデータを読み込む

詳しくは、66ページ「専用アプリとリンクして使う(アプリリンク)」、65ページ「USBメモリーから本機へデータを読み込む」をご覧ください。

### SMFのユーザーソングのパートに対するチャンネルを設定する

#### 1. ホームボタンを押します。

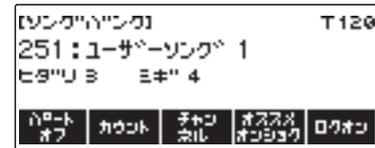
ホーム画面が表示されます。

#### 2. [ソングバンク]ボタンを押します。

ソングバンク画面が表示されます。

#### 3. ダイヤルを回してSMFのユーザーソングを選びます。

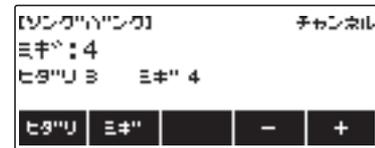
#### 4. 戻るボタンを押します。



- [チャンネル]ボタンが表示されない曲は設定ができません。

#### 5. [チャンネル]ボタンを押します。

液晶画面に右手のパートに対するチャンネル項目が表示されます。



#### 6. ダイヤルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して設定を変更します。

- 値は1~16の範囲で設定できます。
- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

#### 7. 左手のパートに対するチャンネルを設定する場合は、[ヒダリ]ボタンを押して同様の操作をします。

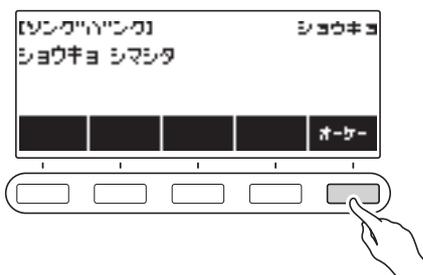
#### 8. 戻るボタンを押して設定を終了します。

## ユーザーソングを消去する

1. **ホームボタン**を押します。  
ホーム画面が表示されます。
2. **[ソングバンク]**ボタンを押します。  
ソングバンク画面が表示されます。
3. **ダイヤル**を回して消去したいユーザーソングを選びます。
4. **機能/設定ボタン**を長押しします。  
液晶画面に“ショウキョ シマスカ?”と表示されます。



5. **[ハイ]**ボタンを押します。  
ユーザーソングが消去されます。  
  - キャンセルする場合は、[イイエ]ボタンを押します。
6. 液晶画面に“ショウキョ シマシタ”が表示されたら、**[オーケー]**ボタンを押します。  
ユーザーソングの消去を完了します。

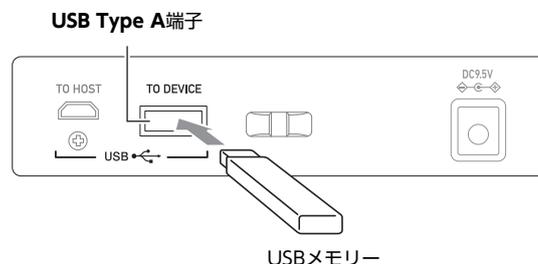


## USBメモリーの曲を選ぶ

USBメモリーの“MUSICDAT”フォルダに保存されているMIDIファイル※を、内蔵ソングと同様に再生することができます。USBメモリーの操作については、62ページ「USBメモリーを使用する」をご参照ください。

※標準MIDIファイル(SMFフォーマット0/1)、およびカシオMIDIファイル(CMF形式)

1. USBメモリーを本機の**USB Type A**端子に装着します。



- USBメモリーを本機に装着して最初にUSBメモリーを操作するとき、あるいは電源投入後に最初にUSBメモリーを操作するとき、本機のシステムがUSBメモリーとデータをやり取りする準備(マウント)を行うため、一時的に本機の操作ができなくなる場合があります。
- マウント中は、液晶表示部に“USBメモリー マウント中”と表示されます。
- マウント中は、本機を操作しないでください。
- 本機がマウントを完了し、操作が可能になるまで数十秒間かかることがあります(この間、液晶表示部には“USBソングリスト ヨミコミチュウ”と表示されます)。
- マウントは、本機にUSBメモリーを装着するたびに実行されます。

2. **ダイヤル**を回して曲を選びます。

- ソング番号は、USBメモリーに保存されているMIDIファイルのファイル名昇順に、自動的に振られます。ファイル名昇順で先頭のMIDIファイルが、ソング番号263番になります。

### メモ

- 曲によっては読み込みに時間がかかる場合があり、液晶表示部に“USBソング ヨミコミチュウ”と進捗が%で表示されます。



- USBメモリー曲に割り当てられた番号のみを選ぶことができます。
- USBメモリー曲のカテゴリーに表示しきれない曲は選べません。

## 曲をパートオフ再生しながら演奏を録音する

内蔵曲、ユーザーソング、USBメモリー曲をパートオフ録音した演奏は、ソングバンクの262番にパートオフ録音曲として保存されます。

### ■録音される内容

下記の機能を使った操作が録音されます。

- 鍵盤演奏およびペダル操作
- 音色
- タッチレスポンス
- ペダル
- サステイン
- レイヤー
- スプリット
- バランス
- オクターブシフト
- システムエフェクト(リバーブ)
- テンポ

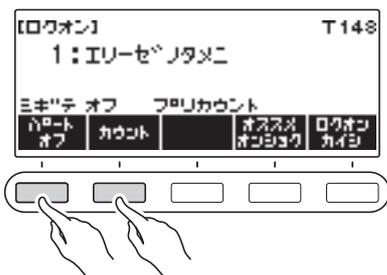
### 曲をパートオフ再生しながら録音する

1. **ホーム**ボタンを押します。  
ホーム画面が表示されます。
2. **[ソングバンク]**ボタンを押します。  
ソングバンク画面が表示されます。
3. **ダイヤル**を回して、内蔵曲、ユーザーソング、USBメモリー曲から曲を選びます。
4. **[ロクオン]**ボタンを押します。  
ロクオン画面が表示され、録音待機状態になります。



- パートオフを通常に設定している場合、右オフに切り替わりません。
- カウントをオフに設定している場合、プリカウントに切り替わりません。

5. 必要に応じて**[パートオフ]**ボタン、**[カウント]**ボタンを押します。
  - パートオフ録音の場合、カウント設定をオフにすることはできません。

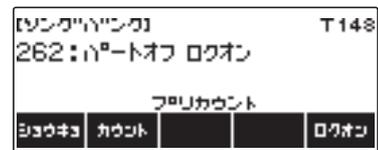


6. **[ロクオンカイシ]**ボタンまたは**▶/■**ボタンを押します。  
液晶画面に“[ロクオンチュウ]”、小節と拍が表示され、録音が始まります。



7. **[ロクオンテイシ]**ボタンまたは**▶/■**ボタンを押して、録音を終了します。

録音が終わるとソングバンク画面になり保存されたパートオフ録音曲が表示されます。



8. **▶/■**ボタンを押して録音した演奏を再生します。
9. 録り直したい場合は、手順4からの操作を繰り返します。
  - 曲を変更するまで、録音設定を保持したまま録り直すことができます。

## パートオフ録音曲を消去する

1. ホームボタンを押します。  
ホーム画面が表示されます。
2. [ソングバンク]ボタンを押します。  
ソングバンク画面が表示されます。
3. ダイアルを回してパートオフ録音曲を選びます。
4. 戻るボタンを押します。



5. [ショウキョ]ボタンを押します。  
液晶画面に“ショウキョ シマスカ?”と表示されます。



- 機能/設定ボタンを長押ししても消去することができます。

6. [ハイ]ボタンを押します。  
パートオフ録音曲が消去されます。  
• キャンセルする場合は、[アイエ]ボタンを押します。
7. 液晶画面に“ショウキョ シマシタ”が表示されたら、[オーケー]ボタンを押します。  
パートオフ録音曲の消去を終了します。



## さまざまな音で演奏をさらに楽しむ

### 音色について

この楽器は、さまざまな楽器の音色で演奏ができます。音色の選択方法については、23ページ「いろいろな楽器の音色で弾く」をご覧ください。  
また、音色に関するさまざまな設定を調整することで演奏をより楽しむことができます。

### 鍵盤を押す強さに対する音量を調節する (タッチレスポンス)

タッチレスポンス機能とは、鍵盤を押す強さ(速さ)で音量を変化させる機能です。タッチレスポンス機能を使うと、本物のピアノのように鍵盤を押す強さ(速さ)で音量が変化し、演奏の表現が豊かになります。

#### タッチレスポンスの感度を変える

1. 機能/設定ボタンを押します。  
機能/設定画面が表示されます。
2. [<] [>]ボタンで、5ボタンに[セッテイ]ボタンが表示されたページを選びます。
3. [セッテイ]ボタンを押します。  
設定画面が表示されます。
4. [<] [>]ボタンで“タッチ レスポンス”を選びます。



5. ダイアルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して、設定を変更します。

タッチレスポンスの設定は下記の表のとおりです。

設定の種類(表示)	内容
オフ	強さに対する変化はありません。
カルイ	普通より大きな音が出やすく、軽く感じます。
フツウ	標準的な設定です。
オモイ	普通より大きな音が出にくく、重く感じます。

- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

## ■タッチレスポンスがオフのときの音量を調節する (タッチオフベロシティ)

1. **機能/設定**ボタンを押します。  
機能/設定画面が表示されます。
2. [**<**] [**>**]ボタンで、5ボタンに[**セッテイ**]ボタンが表示されたページを選びます。
3. [**セッテイ**]ボタンを押します。  
設定画面が表示されます。
4. [**<**] [**>**]ボタンで“**タッチ オフ ベロシティ**”を選びます。



5. **ダイヤル**を回す、または[**-**]/[**+**]ボタンを押して、設定を変更します。  
• [**-**]/[**+**]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
6. **戻る**ボタンを押して設定を終了します。

## ペダルを使う

ペダルを使うと演奏にさまざまな変化がつけられます。初期状態のペダルにはペダルサステイン機能が割り当てられており、ダンパーペダルとして使用できます。

ペダルは本製品に同梱されておりません。お買い求めの販売店で別途ご購入ください。

### ペダルの機能を切り替える

1. **機能/設定**ボタンを押します。  
機能/設定画面が表示されます。
2. [**<**] [**>**]ボタンで、5ボタンに[**ペダル**]ボタンが表示されたページを選びます。
3. [**ペダル**]ボタンを押します。  
ペダル画面が表示されます。



4. **ダイヤル**を回す、または[**マエ**]/[**ツギ**]ボタンを押して、ペダルの機能を変更します。  
ペダルの機能の種類は下記の表のとおりです。

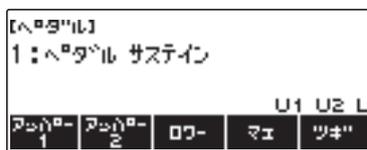
設定の種類(表示)	内容
ペダル サステイン	ペダルを踏んでいる間は鍵盤を離しても押したままのときと同じように音が残ります。
ソステヌート	鍵盤を押してからその鍵盤を離す前にペダルを踏むと、その音にだけペダルサステインと同じ効果がかかります。
ソフト	ペダルを踏んでいる間に弾いた音を若干小さくします。
スタート/ストップ	▶/■ボタンと同じ動作になり、メトロノームやリズムをペダルで鳴らせるようになります。
フィルイン	自動伴奏が鳴っているときにペダルを踏むと、フィルイン(54ページ)が再生されます。

- [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

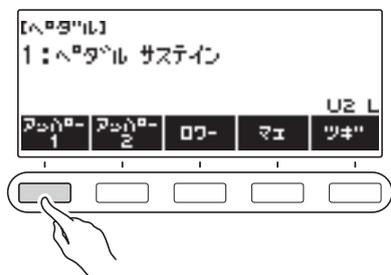
5. **戻る**ボタンを押して設定を終了します。

## ■パートごとにペダルの効果がかからないようにする

1. **機能/設定ボタン**を押します。  
機能/設定画面が表示されます。
2. [**<**] [**>**]ボタンで、5ボタンに[ペダル]ボタンが表示されたページを選びます。
3. [ペダル]ボタンを押します。  
ペダル画面が表示されます。



4. [アッパー1]ボタンを押します。
  - “U1”が消えてアッパー1パートにはペダルの効果がかからなくなります。



5. もう1回[アッパー1]ボタンを押すと、アッパー1パートにペダルの効果がかかります。
  - アッパー2パート、ローパートにペダルの効果がかからないようにする場合も同様に、[アッパー2]ボタン、または[ロー]ボタンを押します。[アッパー2]ボタンを押すと“U2”が、[ロー]ボタンを押すと“L”が消えます。

6. **戻る**ボタンを押して設定を終了します。

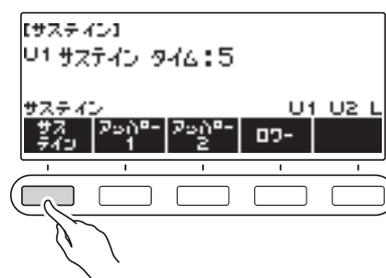
### メモ

- パートについては、40ページ「2つ以上の音色を同時に鳴らす(レイヤー、スプリット)」をご参照ください。

## 音の余韻を変える(サステイン)

サステインをオンにすると鍵盤を離した後の音の余韻がより長く残ります。

1. **機能/設定ボタン**を押します。  
機能/設定画面が表示されます。
2. [**<**] [**>**]ボタンで、5ボタンに[サステイン]ボタンが表示されたページを選びます。
3. [サステイン]ボタンを押します。  
サステイン画面が表示されます。
4. [サステイン]ボタンを押します。  
液晶画面に“サステイン”と表示されます。



5. **鍵盤**を押して離します。  
音が長めに残ります。
6. もう1回[サステイン]ボタンを押すと、サステインがオフになります。

### メモ

- ドラム音色には、サステイン効果はかかりません。

## ■音の余韻の長さを変える(サステインタイム)

サステインがオンのときに、音の余韻の長さを変更できます。

1. **機能/設定**ボタンを押します。  
機能/設定画面が表示されます。
2. [**<**] [**>**]ボタンで、5ボタンに[サステイン]ボタンが表示されたページを選びます。
3. [サステイン]ボタンを押します。  
サステイン画面が表示されます。
4. [サステイン]ボタンを押します。  
液晶画面に“サステイン”と表示されます。
5. 必要に応じて[アッパー1]ボタン、[アッパー2]ボタン、または[ローワ]ボタンを押して、設定を変更するパートを選びます。
6. ダイアルを回して設定を変更します。



- サステイン効果の値は0～9の範囲で設定できます。
- ダイアル操作後は、[-]/[+]ボタンでも設定を変更できます。
- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- **戻る**ボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- 設定を“0”にすると、パートに応じて“U1”、“U2”、“L”が消え、サステイン効果がかかからなくなります。



7. **戻る**ボタンを押して設定を終了します。

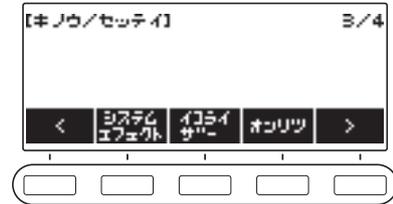
### メモ

- パートについては、40ページ「2つ以上の音色を同時に鳴らす(レイヤー、スプリット)」をご覧ください。

## 音の響きを変える(リバーブ)

リバーブを使うと音に残響音を加えることができます。

1. **機能/設定**ボタンを押します。  
機能/設定画面が表示されます。
2. [**<**] [**>**]ボタンで、5ボタンに[システムエフェクト]ボタンが表示されたページを選びます。



3. [システムエフェクト]ボタンを押します。  
システムエフェクト画面が表示されます。



4. ダイアルを回す、または[マエ]/[ツギ]ボタンを押して、リバーブのタイプを選択します。

リバーブのタイプは下記の表のとおりです。

リバーブタイプ	表示
オフ	オフ
ルーム1～5	ルーム 1～5
ラージルーム1～2	ラージルーム 1～2
ホール1～5	ホール 1～5
スタジアム1～2	スタジアム 1～2
プレート1～2	プレート 1～2
ディレイ1～2	ディレイ 1～2
教会	キョウカイ
大聖堂	ダイセイドウ

- [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

5. **戻る**ボタンを押して設定を終了します。

## 鍵盤用とソング用のリバーブ効果の相互反映の仕方を変える(ソングリバーブ)

鍵盤演奏音と内蔵曲の再生とで、リバーブの効果を同じ設定にしたり、互いに影響しないようにしたりできます。

### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。

### 2. [左] [右]ボタンで、5ボタンに[システムエフェクト]ボタンが表示されたページを選びます。



### 3. [システムエフェクト]ボタンを押します。

システムエフェクト画面が表示されます。



### 4. [ソングリバ]ボタンを押して設定を変更します。

設定の種類は以下の表のとおりです。

設定の種類(表示)	内容
同期する(シンクロ)	鍵盤用リバーブを設定するとソング用リバーブも同じ効果に変わります。また、曲に応じてソング用リバーブの効果が変わると鍵盤用リバーブも同じ設定に変わります。
鍵盤用リバーブで強制される(ケンバン)	ソング用リバーブの効果が鍵盤用リバーブの設定と同じ効果になります。
影響しない(エイキョウ ナシ)	鍵盤用リバーブの設定と曲に応じたソング用リバーブの効果の変化が互いに影響しなくなります。

## 音に厚みをつける(コーラス)

コーラスとは音に厚みや広がりを加える機能のことです。

### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。

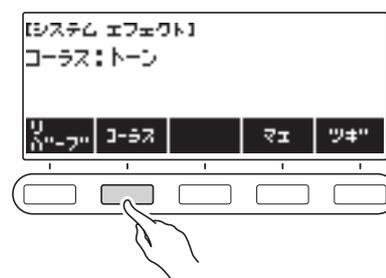
### 2. [左] [右]ボタンで、5ボタンに[システムエフェクト]ボタンが表示されたページを選びます。

### 3. [システムエフェクト]ボタンを押します。

システムエフェクト画面が表示されます。



### 4. [コーラス]ボタンを押します。



### 5. ダイヤルを回す、または[マエ]/[ツギ]ボタンを押して、コーラスのタイプを選びます。

コーラスのタイプは以下の表のとおりです。

設定の種類	表示
音色ごとのおすすめコーラス	トーン
コーラス1~6	コーラス 1~6
フランジャー1~4	フランジャー 1~4

- [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- [リバーブ]ボタンを押すと、リバーブ画面に戻ります。

### 6. 戻るボタンを押して設定を終了します。

## 広がりのある音にする(サラウンド)

サラウンドをオンにすると、擬似的な立体音響(バーチャルサラウンド効果)が得られます。

### 1. 機能/設定ボタンを押します。

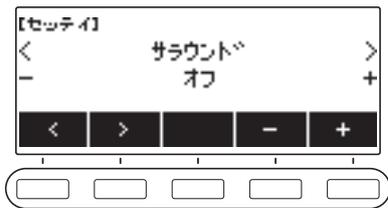
機能/設定画面が表示されます。

### 2. [◀] [▶]ボタンで、5ボタンに[セッテイ]ボタンが表示されたページを選びます。

### 3. [セッテイ]ボタンを押します。

設定画面が表示されます。

### 4. [◀] [▶]ボタンで“サラウンド”を選びます。



### 5. ダイヤルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して、“オン”に設定します。

- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

### 6. 戻るボタンを押して設定を終了します。

#### メモ

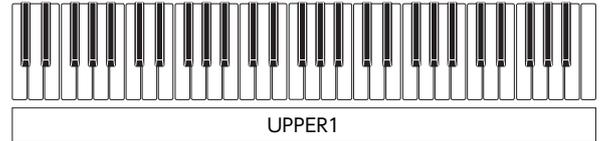
- ヘッドホン使用時は、サラウンドの効果はかかりません。
- ヘッドホンを接続するとサラウンド設定がオフになります。

## 2つ以上の音色を同時に鳴らす(レイヤー、スプリット)

2つの音色を重ねて鳴らしたり(レイヤー)、鍵盤を左右に分けてそれぞれ異なる音色で演奏したり(スプリット)することができます。レイヤーとスプリットを組み合わせ、3つの音色を同時に使うこともできます。単一で鳴らすときに使うパートをアッパー1 (UPPER1) パート、2音色を重ねて鳴らすときの2つ目のパートをアッパー2 (UPPER2) パート、鍵盤を左右に分けて鳴らすときの低音部に使うパートをローワー (LOWER) パートと呼びます。

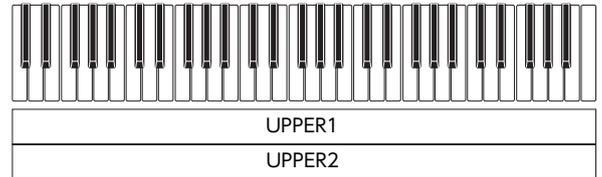
#### • 鍵盤全体で1つの音色を鳴らす(23ページ)

アッパー1パートだけを使います(レイヤー オフ、スプリットオフ)。



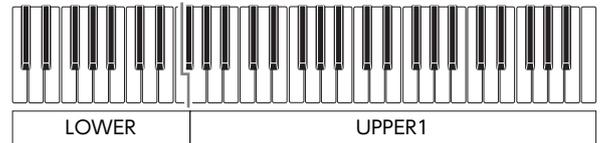
#### • 鍵盤全体で2つの音色を重ねて鳴らす(41ページ)

アッパー1パートとアッパー2パートを同時に使います(レイヤー オン、スプリット オフ)。



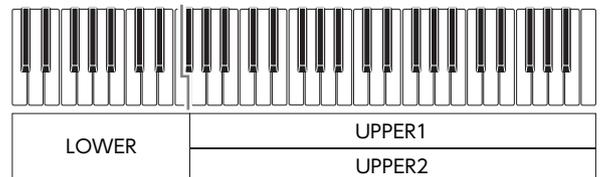
#### • 鍵盤を左右に分けて、それぞれの鍵域で異なる1音色を鳴らす(41ページ)

アッパー1パートとローワーパートを同時に使います(レイヤー オフ、スプリット オン)。



#### • 鍵盤を左右に分けて、右側の鍵域では2つの音色を重ねて鳴らし(41ページ)、左側の鍵域では1音色を鳴らす(41ページ)

アッパー1、アッパー2、ローワーの3パートを同時に使います(レイヤー オン、スプリット オン)。



#### メモ

- 音色を変更する対象のパートは、レイヤーをオンにするとアッパー2パートになり、スプリットをオンにするとローワーになります。
- スプリットとレイヤーを同時に使っている間は、鍵盤のローワーパートの音色を選ぶことができます。

## 2つの音色を重ねる(レイヤー)

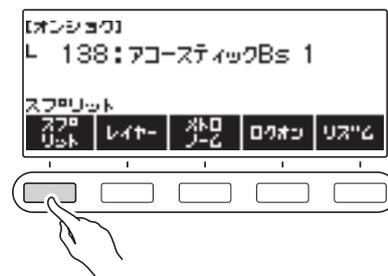
1. **ホームボタン**を押します。  
ホーム画面が表示されます。
2. **[オンショク]**ボタンを押します。  
音色画面が表示されます。
3. **[レイヤー]**ボタンを押します。  
音色番号の左に“U2”、下に“レイヤー”が表示されます。“U2”はアップパー2 (UPPER2) パートの略です。



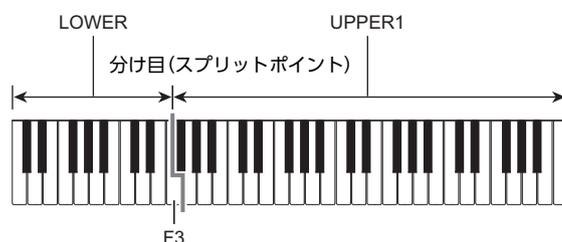
4. **ダイヤル**を回して重ねる音色を選びます。
  - 音色は82ページ「音色リスト」をご参照ください。
  - ダイヤル操作後は、[マエ]/[ツギ]ボタンでも音色を選べます。
  - [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと、音色リストの最初の音色に戻ります。
  - カテゴリー単位で選ぶ場合は、[カテゴリマエ]/[カテゴリツギ]ボタンを押します。
  - **戻る**ボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
5. **鍵盤**を弾いてみましょう。  
選んだ音色が重なって鳴ります。
  - もう1回[レイヤー]ボタンを押すとレイヤーがオフになります。

## 鍵盤の高音域と低音域で音色を変える(スプリット)

1. **ホームボタン**を押します。  
ホーム画面が表示されます。
2. **[オンショク]**ボタンを押します。  
音色画面が表示されます。
3. **[スプリット]**ボタンを押します。  
音色番号の左に“L”、下に“スプリット”が表示されます。“L”はローワー (LOWER) パートの略です。



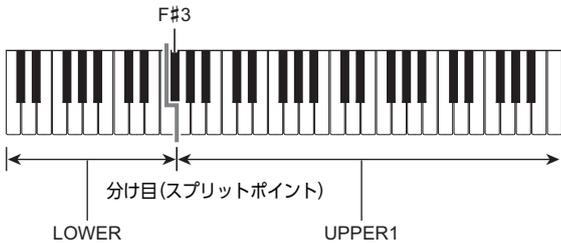
4. **ダイヤル**を回して鍵盤の低音域の音色を選びます。
  - 音色は82ページ「音色リスト」をご参照ください。
  - ダイヤル操作後は、[マエ]/[ツギ]ボタンでも音色を選べます。
  - [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと、音色リストの最初の音色に戻ります。
  - カテゴリー単位で選ぶ場合は、[カテゴリマエ]/[カテゴリツギ]ボタンを押します。
  - **戻る**ボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
5. **鍵盤の低音域**を弾いてみましょう。  
選んだ音色が鳴ります。



- もう1回[スプリット]ボタンを押すとスプリットがオフになります。

## ■スプリットの分け目を変える(スプリットポイント)

1. **ホーム**ボタンを押します。  
ホーム画面が表示されます。
2. **[オンショック]**ボタンを押します。  
音色画面が表示されます。
3. **[スプリット]**ボタンを長押しします。  
セッティング画面になりスプリットポイント項目が表示されます。



4. ダイアルを回す、または**[-]/[+]**ボタンを押して、分け目となる鍵を変更します。



- **[-]/[+]**ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

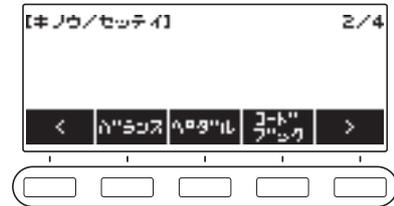
5. **戻る**ボタンを押して設定を終了します。

### メモ

- スプリットポイントは設定画面からも変更できます。

## 鍵盤演奏とリズム演奏の音量バランスを調節する(バランス)

1. **機能/設定**ボタンを押します。  
機能/設定画面が表示されます。
2. **[<] [>]**ボタンで、5ボタンに**[バランス]**ボタンが表示されたページを選びます。



3. **[バランス]**ボタンを押します。  
バランス画面になりアップパー1パートの音量設定値が表示されます。



4. 必要に応じて**[アップパー1]**ボタン、**[アップパー2]**ボタン、**[ロー]**ボタン、**[リズム]**ボタンを押して、音量調節する項目を選びます。

5. ダイアルを回して設定値を変更します。  
-/ +画面が表示されます。



- 値は、0~127の間で設定できます。
- ダイアル操作後は、**[-]/[+]**ボタンでも設定を変更できます。
- **[-]/[+]**ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- **戻る**ボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

6. **戻る**ボタンを押して設定を終了します。

### メモ

- リズム音量は26ページ「リズムの音量を変える」の操作でも変更できます。

## 音の高さをオクターブ単位で変える (オクターブシフト)

音の高さをオクターブ単位で上げ下げできます。

### アップターの音の高さをオクターブ単位で変える (アップターオクターブシフト)

アップターパートの音の高さをオクターブ単位で上げ下げします。

#### 1. ホームボタンを押します。

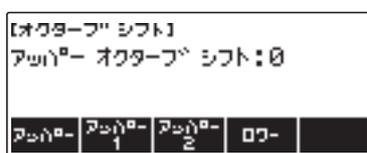
ホーム画面が表示されます。

#### 2. [オンショク]ボタンを押します。

音色画面が表示されます。

#### 3. [レイヤー]ボタンを長押しします。

オクターブシフト画面になりアップターオクターブシフト項目が表示されます。



#### 4. ダイヤルを回してシフト量を変更します。

- -3~+3オクターブの範囲で設定できます。
- ダイヤル操作後は、[-]/[+]ボタンでもシフト量の変更ができます。
- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

#### 5. 戻るボタンを押して設定を終了します。

#### メモ

- 機能/設定ボタンを押して、オクターブシフト画面に入ることができます。

## パートごとに音の高さをオクターブ単位で変える (パートオクターブシフト)

#### 1. ホームボタンを押します。

ホーム画面が表示されます。

#### 2. [オンショク]ボタンを押します。

音色画面が表示されます。

#### 3. [レイヤー]ボタンを長押しします。

オクターブシフト画面が表示されます。

#### 4. 音の高さを変えたいパートに対応するボタンを押します。



#### 5. ダイヤルを回してシフト量を変更します。



- -3~+3オクターブの範囲で設定できます。
- ダイヤル操作後は、[-]/[+]ボタンでもシフト量の変更ができます。
- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

#### 6. 戻るボタンを押して設定を終了します。

#### メモ

- 音色を変更したパートのパートオクターブシフト設定は、その音色のおすすめの値になります。音色のおすすめ値については、82ページ「音色リスト」をご覧ください。
- 機能/設定ボタンを押して、オクターブシフト画面に入ることができます。

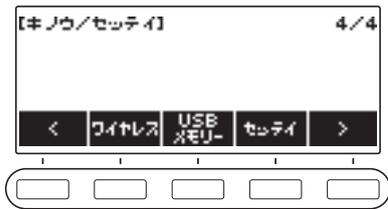
## 音の高さを半音単位で変える (トランスポーズ)

音の高さを半音単位で全体的に上げ下げできます。難しい調(キー)を弾き慣れた調で弾きたい場合や、歌う人の声の高さに合わせて伴奏の調を上げ下げしたいときに便利です。

### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。

### 2. [◀] [▶]ボタンで、5ボタンに[セッテイ]ボタンが表示されたページを選びます。



### 3. [セッテイ]ボタンを押します。

設定画面が表示されます。



### 4. [◀] [▶]ボタンで“トランスポーズ”を選びます。

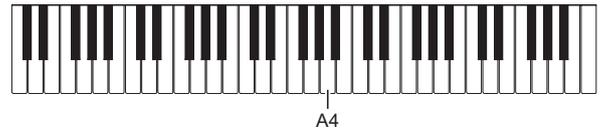
### 5. ダイヤルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して、設定を変更します。

- 上下1オクターブ(-12から+12半音まで)の範囲で設定できます。
- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

### 6. 戻るボタンを押して設定を終了します。

## 音の高さを微調整する(チューニング)

A4の音を基準に楽器全体の音の高さを調整することができます。(0.1Hz単位)



### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。

### 2. [◀] [▶]ボタンで、5ボタンに[セッテイ]ボタンが表示されたページを選びます。



### 3. [セッテイ]ボタンを押します。

設定画面が表示されます。



### 4. [◀] [▶]ボタンで“チューニング”を選びます。

### 5. ダイヤルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して、チューニングを調節します。

- 周波数は415.5~465.9Hzの範囲で設定できます。
- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

### 6. 戻るボタンを押して設定を終了します。

## 鍵盤の音律(スケールチューニング)を変える

鍵盤の音律を設定して通常の音律(12平均律)以外の音律を使う音楽(インド音楽、アラビア音楽、クラシック音楽など)の演奏ができます。17種類のプリセットの音律から、好きな音律を選ぶことができます。

### ■音律を変える

#### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。

#### 2. [◀] [▶]ボタンで、5ボタンに[オンリツ]ボタンが表示されたページを選びます。



#### 3. [オンリツ]ボタンを押します。

音律(スケールチューニング)画面が表示されます。



#### 4. ダイヤルを回して音律を選びます。

設定できる音律は以下の表のとおりです。

設定値(表示)	音律名
ヘイキンリツ	平均律
ジュンセイリツ チョウチョウ	純正律長調
ジュンセイリツ タンチョウ	純正律短調
ピタゴラス オンリツ	ピタゴラス音律
キルンベルガー 3	キルンベルガー第III法
ヴェルクマイスター	ヴェルクマイスター第1技法第3法
ミーントーン	ミーントーン(中全音律)
ラスト	ラスト
バヤティ	バヤティ
ヒジャーズ	ヒジャーズ
サバ	サバ
ダシュティ	ダシュティ
チャハルガー	チャハルガー
セガー	セガー
グジャリ・トーディ	グジャリ・トーディ
チャンドラコونس	チャンドラコونس
チャルケシ	チャルケシ

- ダイヤル操作後は、[マエ]/[ツギ]ボタンでも音律を選べます。
- [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

#### 5. 戻るボタンを押して設定を終了します。

### ■音律の基音を変える

#### 1. 機能/設定ボタンを押します。

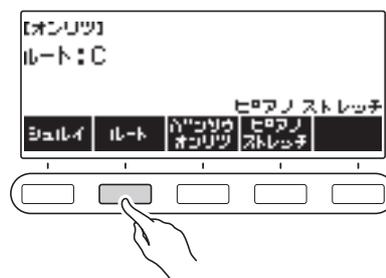
機能/設定画面が表示されます。

#### 2. [◀] [▶]ボタンで、5ボタンに[オンリツ]ボタンが表示されたページを選びます。

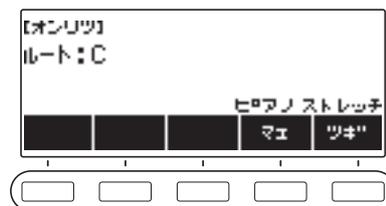
#### 3. [オンリツ]ボタンを押します。

音律(スケールチューニング)画面が表示されます。

#### 4. [ルート]ボタンを押します。



#### 5. ダイヤルを回して設定を変更します。

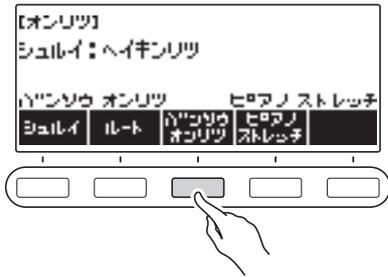


- 基音はC~Bの範囲で設定できます。
- ダイヤル操作後は、[マエ]/[ツギ]ボタンを押しても設定を変更できません。
- [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

#### 6. 戻るボタンを押して設定を終了します。

## ■リズム伴奏にも設定した音律を反映する

1. **機能/設定ボタン**を押します。  
機能/設定画面が表示されます。
2. [**<**] [**>**]ボタンで、5ボタンに[オンリツ]ボタンが表示されたページを選びます。
3. [オンリツ]ボタンを押します。  
音律(スケールチューニング)画面が表示されます。
4. [バンソウオンリツ]ボタンを押します。  
“バンソウ オンリツ”が表示され、リズム伴奏にも設定した音律が反映されます。

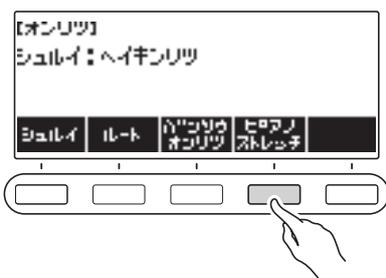


5. もう1回[バンソウオンリツ]ボタンを押すと、リズム伴奏の音律設定が解除されます。  
“バンソウ オンリツ”が消えます。
6. **戻る**ボタンを押して設定を終了します。

## ■ピアノのストレッチチューニングをオフにする

ストレッチチューニングとは、平均律に比べ高音はより高く、低音はより低くすることで、高音と低音との周波数差を拡げる調律方法です。

1. **機能/設定ボタン**を押します。  
機能/設定画面が表示されます。
2. [**<**] [**>**]ボタンで、5ボタンに[オンリツ]ボタンが表示されたページを選びます。
3. [オンリツ]ボタンを押します。  
音律(スケールチューニング)画面が表示されます。
4. [ピアノストレッチ]ボタンを押します。  
“ピアノストレッチ”が消え、ピアノのストレッチチューニングがオフになります。

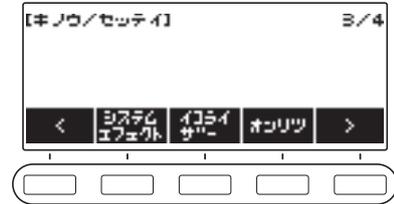


5. もう1回[ピアノストレッチ]ボタンを押すと、ピアノのストレッチチューニングがオンになります。  
“ピアノストレッチ”が表示されます。
6. **戻る**ボタンを押して設定を終了します。

## 音質を補正する(イコライザー)

特定の音域を強調したり、音の印象を柔らかくしたりといった音質補正の設定を選ぶことができます。

1. **機能/設定ボタン**を押します。  
機能/設定画面が表示されます。
2. [**<**] [**>**]ボタンで、5ボタンに[イコライザー]ボタンが表示されたページを選びます。



3. [イコライザー]ボタンを押します。  
イコライザー画面が表示されます。



4. **ダイヤル**を回す、または[マエ]/[ツギ]ボタンを押して設定を変更します。  
イコライザーの設定は下記の表のとおりです。

設定の種類(表示)	内容
スタンダード	通常の設定
LOUDネス	全体の音を強くします。
トレブル +	高音を強調します。
ベース +	低音を強調します。
メロウ	柔らかい印象の音にします。
ブライツ	明るい印象の音にします。
ロック	ロックに最適な音にします。
ジャズ	ジャズに最適な音にします。
ダンス	ダンスに最適な音にします。
クラシック	クラシックに最適な音にします。

- [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

5. **戻る**ボタンを押して設定を終了します。

## 演奏を録音する

音色画面で録音した演奏は、ソングバンクの261番に音色録音曲として保存されます。

### ■録音される内容

以下の機能を使った操作が録音されます。

- 鍵盤演奏およびペダル操作
- 音色
- タッチレスポンス
- ペダル
- サステイン
- レイヤー
- スプリット
- バランス
- オクターブシフト
- システムエフェクト(リバーブ、コーラス)
- 音律
- テンポ
- 録音設定の拍子

### 音色機能を使った演奏を録音する

音色機能を使った演奏を録音します。

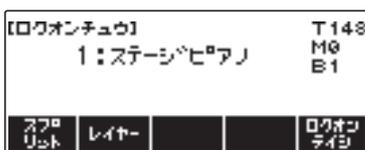
1. **ホーム**ボタンを押します。  
ホーム画面が表示されます。
2. **[オンショク]**ボタンを押します。  
音色画面が表示されます。
3. **[ロクオン]**ボタンを押します。  
録音画面が表示され、録音待機状態になります。



- 録音拍子の初期値は、メトロノームの拍子設定値です。録音される拍子を変更する場合は、47ページ「拍子を変えて録音する」をご覧ください。
- 録音拍子の設定値を変更すると、メトロノームの拍子設定へも反映されます。

4. 演奏をはじめるか、**[ロクオンカイシ]**ボタンまたは**▶/■**ボタンを押します。

液晶画面に「[ロクオンチュウ]」、小節と拍が表示され、録音が始まります。



- **[ロクオンカイシ]**ボタンか**▶/■**ボタンを押して録音を始めた場合は、1小節分の準備小節から録音が始まります。

5. **[ロクオンテイシ]**ボタンまたは**▶/■**ボタンを押して、録音を終了します。

録音が終わるとホーム画面になり保存された音色録音曲が表示されます。



6. **▶/■**ボタンを押して録音した演奏を再生します。

7. 録り直したい場合は、手順2からの操作を繰り返します。

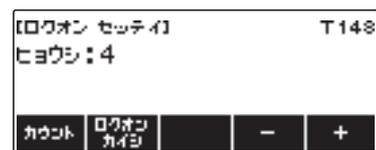
- 曲を変更するまで、録音設定を保持したまま録り直すことができます。

### メモ

- 1曲に録音できる最大音符数は約40,000音符、最大小節数は999小節です。残りの音符数が100以下、または小節数が32以下になると「[ロクオン ワズカ]」が表示され、残りがなくなると「[ロクオン ワズカ]」が消えて録音が止まります。

### 拍子を変えて録音する

1. **ホーム**ボタンを押します。  
ホーム画面が表示されます。
2. **[オンショク]**ボタンを押します。  
音色画面が表示されます。
3. **[ロクオン]**ボタンを押します。  
録音画面が表示され、録音待機状態になります。
4. **[ロクオンセッテイ]**ボタンを押します。  
録音設定画面が表示されます。



5. ダイヤルを回す、または**[-]/[+]**ボタンを押して、拍子を変更します。

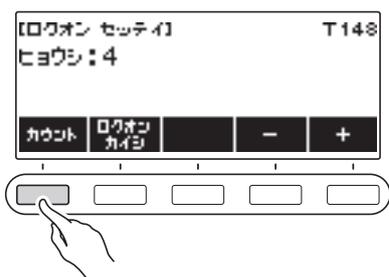
- 設定値の範囲は、オフ、1~16拍子です。
- **[-]/[+]**ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- **戻る**ボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

6. **戻る**ボタンを押して設定を終了します。

- 録音設定画面から録音を開始したい場合は、録音設定画面の**[ロクオンカイシ]**ボタンを押します。

## 録音中にカウントを鳴らす

1. **ホームボタン**を押します。  
ホーム画面が表示されます。
2. **[オンショック]**ボタンを押します。  
音色画面が表示されます。
3. **[ロックオン]**ボタンを押します。  
録音画面が表示され、録音待機状態になります。
4. **[ロックオンセッテイ]**ボタンを押します。  
録音設定画面が表示されます。
5. **[カウント]**ボタンを押してカウント動作を選びます。



[カウント]ボタンを押すたびに設定が変わります。

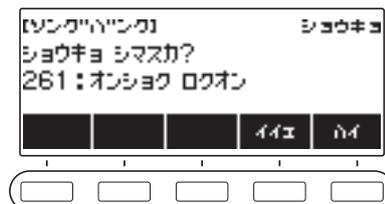
設定値	内容
オフ(表示なし)	カウントが鳴りません。
カウント	録音開始前に1小節分の空白が入り、カウントが鳴ります。
プリカウント	録音開始前に1小節分の空白が入り、その小節でのみカウントが鳴ります。

## 6. 戻るボタンを押して設定を終了します。

- 録音設定画面から録音を開始したい場合は、録音設定画面の**[ロックオンカイン]**ボタンを押します。

## 音色録音曲を消去する

1. **ホームボタン**を押します。  
ホーム画面が表示されます。
2. **[ソングバンク]**ボタンを押します。  
ソングバンク画面が表示されます。
3. **ダイヤル**を回して音色録音曲を選びます。
4. **戻るボタン**を押します。
5. **[ショウキョ]**ボタンを押します。  
液晶画面に“ショウキョ シマスカ?”と表示されます。



- ホーム画面で**機能/設定**ボタンを長押ししても消去することができます。

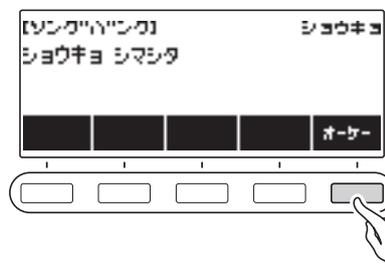
## 6. [ハイ]ボタンを押します。

音色録音曲が消去されます。

- キャンセルする場合は、**[アイエ]**ボタンを押します。

## 7. 液晶画面に“ショウキョ シマシタ”が表示されたら、**[オーケー]**ボタンを押します。

音色録音曲の消去を終了します。



## さまざまなリズムで演奏を楽しむ

お好みのリズムを選び、左手でコード(和音)を押すだけで、選んだリズムにぴったりの伴奏が自動に鳴る機能です。1人でもアンサンブル演奏をお楽しみいただけます。

### メモ

- 自動伴奏で鳴るパート(楽器)には、下記の3種類があります。
  - リズム(打楽器)
  - ベース(低音楽器)
  - ハーモニー(さまざまな楽器)リズムだけを鳴らしたり、すべてのパートを同時に鳴らしたりすることができます。
- リズムの基本設定については、25ページ「いろいろなリズムを鳴らす」をご覧ください。

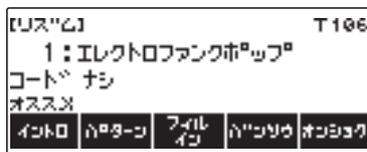
## リズムについて

リズム(打楽器)は自動伴奏の土台となる重要なパートです。本機には8ビートやワルツなどさまざまな種類のリズムが内蔵されていますので、まずは基本となるリズムパートだけを聴いて、それに合わせて弾いてみましょう。

## おすすめのリズム設定にする(ワンタッチプリセット)

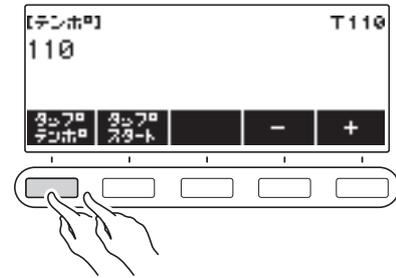
リズムごとにそのリズムに良く合った音色やテンポを呼び出すことができます。

- 1. ホームボタンを押します。**  
ホーム画面が表示されます。
- 2. [リズム]ボタンを押します。**  
液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。
- 3. ダイヤルを回して設定したいリズム名を選びます。**
- 4. 戻るボタンを押します。**
- 5. [オンショック]ボタンを長押しします。**  
液晶画面に一時的に“オススメ”と表示され、おすすめのリズム設定になります。



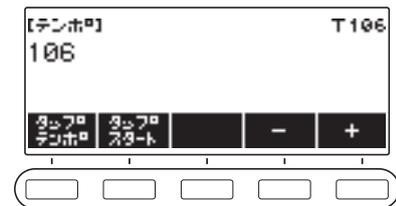
## ボタンを一定の間隔でタップしてテンポを変える(タップテンポ)

- 1. ホームボタンを押します。**  
ホーム画面が表示されます。
- 2. [リズム]ボタンを押します。**
- 3. テンポボタンを押します。**  
テンポ画面が表示されます。
- 4. [タップテンポ]ボタンを一定の間隔で2回以上押します。**  
押した間隔に応じてテンポが変わります。

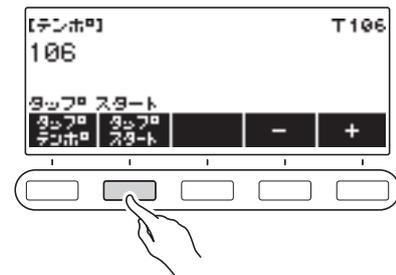


## タップテンポと同時にリズムを鳴らす

- 1. ホームボタンを押します。**  
ホーム画面が表示されます。
- 2. [リズム]ボタンを押します。**  
液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。
- 3. ダイヤルを回して設定したいリズム名を選びます。**
- 4. テンポボタンを押します。**  
5ボタンに[タップスタート]ボタンが表示されます。



- 5. [タップスタート]ボタンを押します。**  
液晶画面に“タップ スタート”と表示されます。



- 6. リズムの拍子を意識して、[タップテンポ]ボタンを一定の間隔でタップします。**  
次小節1拍目のタイミングでリズムが鳴り出します。

## リズムのパターンを変える

リズムにメリハリをつけて演奏できます。気の利いたイントロから入る、サビ前をぐっと盛り上げる、おしゃれなエンディングをつけるなど、リズムをさまざまに彩る演出機能を使いこなしましょう。

### 通常パターンとバリエーションとを切り替える

リズム番号ごとに、通常パターン(N)と演奏を変化させたバリエーションパターン(V)があります。バリエーションパターンに切り替えるとう味違った演出ができます。

#### 1. ホームボタンを押します。

ホーム画面が表示されます。

#### 2. [リズム]ボタンを押します。

液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

#### 3. ダイヤルを回して設定したいリズム名を選びます。

#### 4. 戻るボタンを押します。

#### 5. [パターン]ボタンを押します。

液晶画面に“V”が表示されます。



- もう1回[パターン]ボタンを押すと“N”に戻ります。
- 再生中に[パターン]ボタンを押すと、次の小節からN、Vが切り替わります。

#### 6. ▶/■ボタンを押します。

設定したパターンでリズムがスタートします。

### 前奏(イントロ)を入れる

曲の始めに数小節のイントロを入れた後、通常パターン(N)またはバリエーションパターン(V)に移行します。

#### 1. ホームボタンを押します。

ホーム画面が表示されます。

#### 2. [リズム]ボタンを押します。

液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

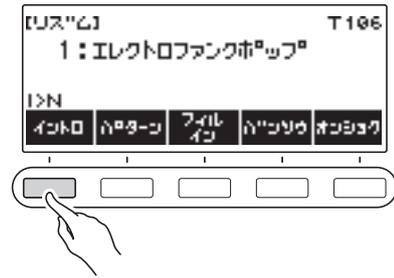
#### 3. ダイヤルを回して設定したいリズム名を選びます。

#### 4. 戻るボタンを押します。

#### 5. [イントロ]ボタンを押します。

液晶画面に“I>N”が表示されます。

- “I>N”はイントロが終わると“N”が鳴り出すことを表しています。



- イントロを外したい場合は、[パターン]ボタンを押します。

#### 6. イントロ後のパターンを通常パターン(N)からバリエーションパターン(V)に変える場合は、もう1回[イントロ]ボタンを押します。

液晶画面に“I>V”が表示されます。

- もう1回[イントロ]ボタンを押すと“I>N”に戻ります。

#### 7. ▶/■ボタンを押します。

イントロが始まり、[イントロ]が終わるとその後、手順6で設定したパターンが鳴り出します。

- イントロ再生中に[パターン]ボタンを押すと、現在の小節まででイントロ再生を中断して手順6で設定したパターンが鳴り出します。
- イントロ再生中に素早く2回[パターン]ボタンを押すと、もう一方のパターンが鳴り出します。

### 終わり(エンディング)を入れる

曲の終わりに数小節のエンディングを鳴らして終了します。

#### 1. リズム再生中に[エンディング]ボタンを押します。

液晶画面に“E”が表示され、次の小節からエンディングを演奏してリズムが停止します。



- エンディング再生中に[パターン]ボタンを押すと、現在の小節まででエンディング再生を中断して元のパターン(NまたはV)が鳴り出します。
- エンディング再生中に素早く2回[パターン]ボタンを押すと、もう一方のパターンが鳴り出します。

## 変化フレーズ(フィルイン)を入れる

フィルインとは、曲の切れ目に入れる短いフレーズのことです。メロディーとメロディーのつなぎ目やアクセントとして使えます。

1. リズム再生中に[パターン]ボタンを押して、パターン(NまたはV)を選びます。

2. [フィルイン]ボタンを押します。

パターン(NまたはV)に応じて小節の終わりまで変化フレーズが入り、液晶画面の下に“フィル”が表示されます。

- 次の小節まで[フィルイン]ボタンを長押しすると次の小節もフィルインされます。
- リズムを停止しているときに[フィルイン]ボタンを押すと、フィルインがセットされてリズムスタートと同時にフィルインされます。リズムスタート前に、もう1回[フィルイン]ボタンを押すと、フィルインのセットがキャンセルされます。



## コードを入力してリズムの伴奏を鳴らす

左手でコードを押さえると、選んだリズムにベースやハーモニーを加えた伴奏が自動的に演奏させることができます。1人で演奏してもバンド演奏のように楽しく演奏できます。

1. ホームボタンを押します。

ホーム画面が表示されます。

2. [リズム]ボタンを押します。

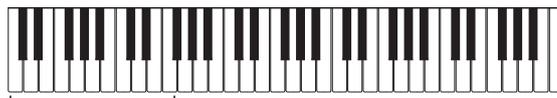
液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

3. ダイヤルを回してコード入力したいリズム名を選びます。

4. 戻るボタンを押します。

5. [バンソウ]ボタンを押します。

液晶画面に“バンソウ”、“コード ナシ”と表示され、コード入力鍵盤が有効になり伴奏できる状態になります。



コード入力鍵盤

6. ▶/■ボタンを押してリズムをスタートします。

- コード入力と同時にリズムを鳴らすこともできます。

7. コード入力鍵盤内でコードを押さえます。

ベースやハーモニーなどリズムパート以外の楽器が鳴ります。

### メモ

- コード入力鍵盤の範囲はスプリット鍵域(42ページ)と連動しています。

8. もう1回[バンソウ]ボタンを押すと、伴奏が停止します。

## コードの入力方法を選ぶ

コードの入力方法は、以下の6種類から選べます。

- カシオコード
- フィンガード1
- フィンガード2
- フィンガードオンベース
- フルレンジコード

### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。

### 2. [◀] [▶]ボタンで、5ボタンに[セッテイ]ボタンが表示されたページを選びます。



### 3. [セッテイ]ボタンを押します。

設定画面が表示されます。



### 4. [◀] [▶]ボタンで“コード モード”を選びます。

### 5. ダイヤルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して、コードの入力方法を選びます。

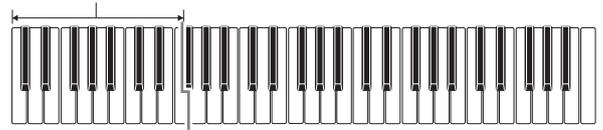
- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

### 6. 戻るボタンを押して設定を終了します。

## ■カシオコード

簡単な指使いで次の4種類のコードを入力できます。

コード入力鍵盤



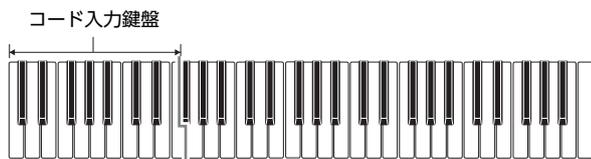
コードの種類	例
<b>メジャーコード</b> コード入力鍵盤の下側にアルファベットで音名が書いてあります。コード名と同じ音名の鍵盤を1つ押します(コード入力鍵盤の範囲内であれば、1オクターブ違う同名でもかまいません)。	C (Cメジャー) 
<b>マイナーコード</b> メジャーコードの押さえ方に加えて、コード入力鍵盤内の、それより右の鍵盤を1つ押します。	Cm (Cマイナー) 
<b>セブンスコード</b> メジャーコードの押さえ方に加えて、コード入力鍵盤内の、それより右の鍵盤を2つ押します。	C7 (Cセブンス) 
<b>マイナーセブンスコード</b> メジャーコードの押さえ方に加えて、コード入力鍵盤内の、それより右の鍵盤を3つ押します。	Cm7 (Cマイナーセブンス) 

## メモ

- 2つ目以降の鍵盤は、1つ目より右側なら白鍵/黒鍵を問わずどれでも使用できます。

## ■フィンガード

これらは、コード構成音のままに鍵盤を押さえて入力する方法です（一部のコードでは構成音を省略して、1～2鍵でも入力できます）。入力できるコードの種類と鍵盤の押さえかたについては、94ページ「指定できるコード種一覧」をご参照ください。



### ●フィンガード1

コードの構成音の鍵盤を押さえます。

### ●フィンガード2

フィンガード1とは違い、6thの入力はできません。

### ●フィンガードオンベース

コードの構成音の鍵盤を押さえます。一番低い鍵盤の音をベース音とした分数コードが入力できます。

## ■フルレンジコード

すべての鍵盤でコードの入力とメロディー演奏ができます。



## コード入力をやめると同時にリズムを止める(シンクロストップ)

コード入力鍵盤からすべての指を離すタイミングと同時に、伴奏を停止させることができます。

### 1. ホームボタンを押します。

ホーム画面が表示されます。

### 2. [リズム]ボタンを押します。

液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

### 3. ダイヤルを回してコード入力したいリズム名を選びます。

### 4. [バンソウ]ボタンを長押しします。

液晶画面に“シンクロストップ”と表示されて、シンクロストップ状態になります。



### 5. [バンソウ]ボタンを押してコード入力を有効にします。

### 6. コード入力鍵盤内でコードを押し続けます。

同時にリズムが鳴り出します。

### 7. 鍵盤から指を離します。

同時にリズムが止まります。

### 8. コード入力鍵盤内で押し離しを繰り返して演奏します。

### 9. もう1回[バンソウ]ボタンを長押しすると、シンクロストップ機能がオフになります。

## パターンの変更やフィルインの操作タイプを変える

パターン変更の操作方法やフィルインの操作方法を変更できます。

### ■リズム操作タイプをタイプ2に変える

#### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。

#### 2. [◀] [▶]ボタンで、5ボタンに[セットイ]ボタンが表示されたページを選びます。



#### 3. [セットイ]ボタンを押します。

設定画面が表示されます。



#### 4. [◀] [▶]ボタンで“リズム コントローラー タイプ”を選びます。

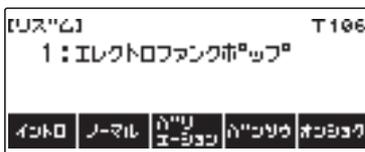
#### 5. ダイヤルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して、リズム操作タイプを選びます。

- リズム操作タイプをタイプ2に変更できます。
- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

#### 6. 戻るボタンを押して設定を終了します。

### メモ

- リズム操作タイプをタイプ2に変えると、リズム画面の5ボタンが以下の表示になります。



- リズム操作タイプを切り替えると、リズムが止まったり設定がリセットされたりします。
- リズム操作タイプがタイプ2の場合、リズム自動設定(55ページ)がオンでもリズム選択時にパターンが設定されません。

### ■通常パターン(N)とバリエーションパターン(V)の切り替え

#### 1. ▶/■ボタンを押してリズムを鳴らします。

“N”が鳴り出します。

- リズム停止中に、[ノーマル]ボタンを押すと“N”が鳴り、[バリエーション]ボタンを押すと“V”が鳴ります。
- “V”再生中に[ノーマル]ボタンを押す、または“N”再生中に[バリエーション]ボタンを押すと、次の小節からパターン(NまたはV)が変わります。

### ■フィルイン

#### 1. “N”再生中に[ノーマル]ボタンを押す、または“V”再生中に[バリエーション]ボタンを押します。

液晶画面に“フィル”と表示され、小節終わりまでフィルインされます。

- 次の小節まで長押しすると次の小節もフィルインされます。

### ■イントロ

#### 1. リズム停止中に[イントロ]ボタンを押します。

液晶画面に“I”が表示され、イントロが鳴り出します。



- イントロ再生中に[ノーマル]ボタンを押すと、液晶表示が“I > N”に変わり、[バリエーション]ボタンを押すと、液晶表示が“I > V”に変わります。
- “I”のままイントロが終わると“N”が鳴り出します。
- [ノーマル]ボタンまたは[バリエーション]ボタンを押して液晶表示が“I > N”、“I > V”に変わった後にもう一度、同じボタンを押すと現在の小節までイントロ再生が中断され、その後はリズムパターン(NまたはV)が鳴り出します。

### ■エンディング

#### 1. リズム再生中に[エンディング]ボタンを押します。

次の小節から液晶画面に“E”と表示されエンディングが鳴り出します。その後、リズムが止まります。

- エンディング再生中に[ノーマル]ボタンまたは[バリエーション]ボタンを押すと、次の小節から、“N”、または“V”に変わります。

## リズム選択時にテンポとパターンが自動で設定されないようにする

リズムを設定すると、自動でおすすめのテンポとパターンが設定されます。おすすめの自動設定をオフにできます。

### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。

### 2. [＜] [＞]ボタンで、5ボタンに[セッテイ]ボタンが表示されたページを選びます。



### 3. [セッテイ]ボタンを押します。

設定画面が表示されます。



### 4. [＜] [＞]ボタンで“リズム セッテイ リセット”を選びます。

### 5. ダイヤルを回す、または[-]/[+]ボタンを押して、“オフ”を選びます。

- 自動で設定する場合は、“オン”にします。
- [-]/[+]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

### 6. 戻るボタンを押して設定を終了します。

#### メモ

- リズム操作タイプをタイプ2に設定している場合(54ページ)、リズム自動設定がオンでもリズム選択時にパターンはおすすめ値に自動設定されません。

## コード(和音)の音を調べる(コードブック)

楽譜のコードネームを見て、コードの構成音や鍵盤の押さえ方が分からないときに、本機能を使って調べることができます。ルート・コードタイプ・転回形を設定すると、構成音を表示、発音させることができます。

### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。

### 2. [＜] [＞]ボタンで、5ボタンに[コードブック]ボタンが表示されたページを選びます。

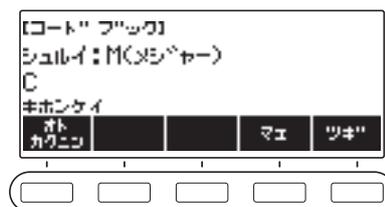
### 3. [コードブック]ボタンを押します。

コードブック画面になり、表示されたコードを構成する鍵盤が光ります。



### 4. [オトカクニ]ボタンを押して、コードを構成する音を確認します。

### 5. ダイヤルを回して、コードの種類を選びます。



- コードの種類は94ページ[指定できるコード種一覧]をご覧ください。
- ダイヤル操作後は、[マエ]/[ツギ]ボタンを押してもコードの種類を選べます。
- [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

### 6. 戻るボタンを押して設定を終了します。

#### メモ

- コードブック使用中は、鍵盤を押しても光りません。
- コードブック画面に入ると、アッパー1パート音量とトランスポーズはリセットされます。
- ドラム音色などの特殊な音色を選んでいる場合は、先頭の音色番号を選び直してからコードブック機能を使ってください。

## ■ルート音を変えて音を調べる

### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。

### 2. [◀] [▶]ボタンで、5ボタンに[コードブック]ボタンが表示されたページを選びます。

### 3. [コードブック]ボタンを押します。

コードブック画面になり、表示されたコードを構成する鍵盤が光ります。

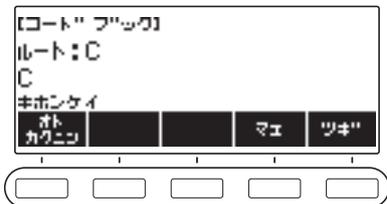


### 4. [ルート]ボタンを押します。

液晶画面にコードのルート音が表示されます。



### 5. ダイヤルを回して、コードのルート音を選びます。



- ダイヤル操作後は、[マエ]/[ツギ]ボタンを押してもルートを選べます。
- [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- **戻る**ボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

## ■転回形の音の並びを調べる

### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。

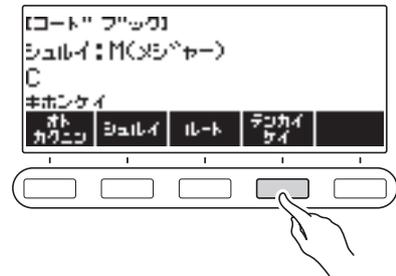
### 2. [◀] [▶]ボタンで、5ボタンに[コードブック]ボタンが表示されたページを選びます。

### 3. [コードブック]ボタンを押します。

コードブック画面になり、表示されたコードを構成する鍵盤が光ります。



### 4. [テンカイ]ボタンを押して、調べたい転回形を選びます。



設定できる転回形の種類は下記の表のとおりです。

設定の種類	表示
基本形	キホンケイ
第一転回形	ダイ1 テンカイ
第二転回形	ダイ2 テンカイ
第三転回形	ダイ3 テンカイ
第四転回形	ダイ4 テンカイ

### メモ

- コードを構成する音の数によって選べる転回形が異なります。

## 楽器の設定を保存する・読み込む (お気に入り)

本機のセットアップ(音色やリズムなどの設定一式)を4セット保存することができます。保存したセットアップ(お気に入り)は、特定の曲を演奏する際など、必要に応じて呼び出すことができます。

### メモ

- お気に入りには、あらかじめ4セットが保存されています。お気に入りを新たに保存する場合、既存のお気に入りに上書き保存されます。

## お気に入りに保存する

### 1. 機能/設定ボタンを押します。

機能/設定画面が表示されます。

### 2. [＜] [＞]ボタンで、5ボタンに[オキニイリ]ボタンが表示されたページを選びます。

### 3. [オキニイリ]ボタンを押します。

お気に入り画面が表示されます。



### 4. ダイヤルを回して、保存先にしたいお気に入り設定の番号を選びます。



- お気に入り設定の番号は1～4の範囲で選べます。
- ダイヤル操作後は、[マエ]/[ツギ]ボタンを押してもお気に入り設定の番号を選べます。
- [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと最初の番号に戻ります。
- 戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

### 5. [セーブ]ボタンを押します。

液晶画面に“カキコミマスカ?”と表示され、現在使用している主要の機能名(ホーム/らくらくモード/レッスン/ソングバンク/カラオケ/脳にキク/音色/リズム)が表示されます。



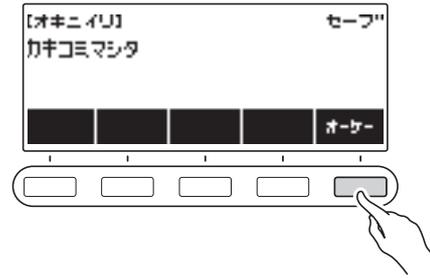
### 6. [ハイ]ボタンを押します。

現在の設定内容が保存されます。

- キャンセルする場合は、[イイエ]ボタンを押します。お気に入り画面の始めに戻ります。

### 7. 液晶画面に“カキコミマスカ?”が表示されたら、[オーケー]ボタンを押します。

設定の保存を終了します。



## 保存できる項目

お気に入りで以下の項目を保存できます。

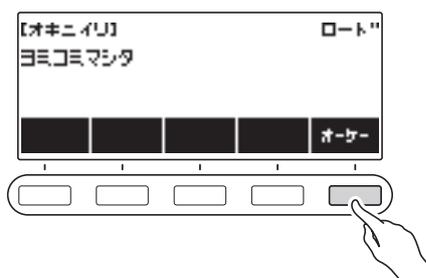
- 使用中の機能(ホーム/らくらくモード/レッスン/ソングバンク/カラオケ/脳にキク/音色/リズム)
- 音色(アッパー1、アッパー2、ロー)
- タッチレスポンス
- タッチオフベロシティ
- ペダル
- ペダル効果パート(アッパー1、アッパー2、ロー)
- サステイン
- サステインタイム(アッパー1、アッパー2、ロー)
- レイヤー
- スプリット
- スプリットポイント
- バランス(アッパー1、アッパー2、ロー、リズム)
- アッパーオクターブシフト
- パートオクターブシフト(アッパー1、アッパー2、ロー)
- トランスポーズ
- サラウンド
- リバーブ
- ソングリバーブ
- コーラス
- イコライザー
- 音律タイプ
- 音律基音
- 伴奏スケール
- ピアノストレッチチューニング
- チューニング
- メトロノーム拍子
- メトロノーム音量
- テンポ
- テンポタップスタート
- マイクリバーブ
- オーディオインセンターキャンセル
- リズム(番号、パターン、フィル、伴奏設定、コードモード、シンクロストップ、音量、自動設定、操作タイプ)
- ソング(番号、カウント、パートオフ、おすすめ音色設定、音量、SMFパート)
- レッスン(ステップ/らくらくモード、ハンド、フレーズ設定、運指ガイド音、ノートガイド音、採点、レッスンコード鍵盤発音)
- カラオケ(キー、エコー種類、エコー強さ、カラオケパート)
- 録音設定(拍子、カウント、パートオフ)

## お気に入りから設定を読み込む

1. **機能/設定ボタン**を押します。  
機能/設定画面が表示されます。
2. [**<**] [**>**]ボタンで、5ボタンに[オキニイリ]ボタンが表示されたページを選びます。
3. [オキニイリ]ボタンを押します。  
お気に入り画面が表示されます。
4. ダイヤルを回して読み込みたいお気に入り設定の番号を選びます。
5. [ロード]ボタンを押します。  
液晶画面に“ヨミコミマスカ?”と表示され、保存している主要の機能名(ホーム/らくらくモード/レッスン/ソングバンク/カラオケ/脳にキク/音色/リズム)が表示されます。



6. [ハイ]ボタンを押します。  
保存している設定内容が読み込まれます。  
  - キャンセルする場合は、[アイエ]ボタンを押します。お気に入り画面の始めに戻ります。
7. 液晶画面に“ヨミコミマシタ”が表示されたら、[オーケー]ボタンを押します。  
設定の読み込みを終了します。



## 起動時にお気に入りの設定を読み込む

本機の電源を入れたときに、保存したお気に入り設定を読み込むことができます。

1. **機能/設定ボタン**を押します。  
機能/設定画面が表示されます。
2. [**<**] [**>**]ボタンで、5ボタンに[オキニイリ]ボタンが表示されたページを選びます。
3. [オキニイリ]ボタンを押します。  
お気に入り画面が表示されます。
4. ダイヤルを回して起動時に読み込むお気に入り設定の番号を選びます。
5. [パワーオンノトキ]ボタンを押します。  
手順4で選んだ番号が起動時に読み込まれるようになります。



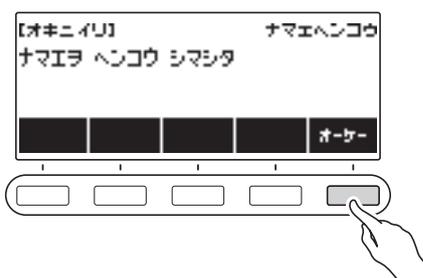
6. 起動時に読み込まないようにするには、同じお気に入り設定の番号を選んで、もう1回[パワーオンノトキ]ボタンを押します。
7. **戻る**ボタンを押して設定を終了します。

## お気に入り設定の名前を変える

1. 機能/設定ボタンを押します。  
機能/設定画面が表示されます。
2. [◀] [▶]ボタンで、5ボタンに[オキニイリ]ボタンが表示されたページを選びます。
3. [オキニイリ]ボタンを押します。  
お気に入り画面が表示されます。
4. ダイヤルを回して名前を変更したいお気に入り設定の番号を選びます。
5. [ナマエヘンコウ]ボタンを押します。
6. データ名を編集します。
  - 文字の編集や確認操作については、13ページ「文字の入力について」をご参照ください。
7. データ名を確認するには、[カクニン]ボタンを押します。  
液晶画面に「ナマエヲ ヘンコウ シマスカ?」と表示されます。



8. [ハイ]ボタンを押します。  
名前が変更されます。
  - データ名の編集画面に戻る場合は、[イエ]ボタンを押します。
9. 液晶画面に「ナマエヲ ヘンコウ シマシタ」が表示されたら、[オーケー]ボタンを押します。  
名前の変更を終了します。



### メモ

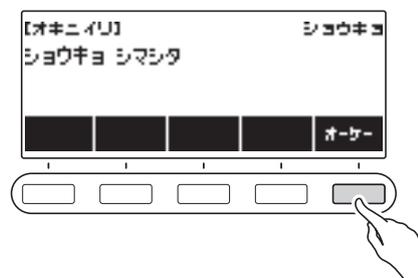
- お気に入り名の最大文字数は12です。

## お気に入り設定を消去する

1. 機能/設定ボタンを押します。  
機能/設定画面が表示されます。
2. [◀] [▶]ボタンで、5ボタンに[オキニイリ]ボタンが表示されたページを選びます。
3. [オキニイリ]ボタンを押します。  
お気に入り画面が表示されます。
4. ダイヤルを回して消去したいお気に入り設定の番号を選びます。
5. [ショウキョ]ボタンを押します。  
液晶画面に「ショウキョ シマスカ?」と表示されます。



- 機能/設定ボタンを長押ししてもお気に入り設定を消去できません。
6. [ハイ]ボタンを押します。  
選択したお気に入り設定が消去されます。
    - キャンセルする場合は、[イエ]ボタンを押します。
  7. 液晶画面に「ショウキョ シマシタ」が表示されたら、[オーケー]ボタンを押します。  
お気に入り設定の消去を終了します。



# 機能設定を変更する

## 設定操作について

機能の設定は、以下の手順で変更できます。

1. **機能/設定ボタン**を押します。  
機能/設定画面が表示されます。
2. [**<**] [**>**]ボタンで、5ボタンに[**セッテイ**]ボタンが表示されたページを選びます。
3. [**セッテイ**]ボタンを押します。  
設定画面が表示されます。  

4. [**<**] [**>**]ボタンで項目を選びます。
5. ダイアルを回す、または[**-**]/[**+**]ボタンを押して設定を変えます。
  - [**-**]/[**+**]ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
6. **戻る**ボタンを押して設定を終了します。

## 設定項目一覧

設定項目名	説明	表示	設定値
トランスポーズ	音の高さを半音単位で全体的に上げ下げできます。 難しい調(キー)を弾き慣れた調で弾きたい場合や、歌う人の声の高さに合わせて伴奏の調を上げ下げしたい場合などに便利です。	トランスポーズ	-12~0~+12(初期値:0)
タッチレスポンス	鍵盤を押す強さに対する音量を調節することができます。	タッチレスポンス	オフ、カルイ、フツウ、オモイ(初期値:フツウ)
タッチオフベロシティ	タッチレスポンス設定がオフの場合のベロシティ値を設定できます。	タッチ オフ ベロシティ	1~127(初期値:100)
キーライト	鍵盤の光ガイド機能を切ることができます。	キーライト	オフ、オン(初期値:オン)
マイクリバーブ	カラオケ使用以外でのマイク入力音声に対するリバーブの深さを変えることができます。	マイク リバーブ	0~127(初期値:40)
スプリットポイント	ローキーボードやコード入力鍵盤の境界を変えることができます。	スプリット ポイント	C2~C7(初期値:F#3)
リズム自動設定	リズム選択時にテンポとパターンが自動で設定されないようにすることができます。	リズム セッテイ リセット	オフ、オン(初期値:オン)
コードモード	コード入力方法を変えることができます。	コード モード	カシオ コード、フィンガード1、フィンガード2、フィンガード オン ベース、フルレンジ コード(初期値:フィンガード1)
リズムコントローラタイプ	リズムのパターンやフィルインをコントロールする方法を変えることができます。	リズム コントローラ タイプ	タイプ1、タイプ2(初期値:タイプ1)
リズム音量	リズムの音量を変えることができます。	リズム オンリョウ	0~127(初期値:115)
ソング音量	ソングの音量を変えることができます。	ソング オンリョウ	0~127(初期値:127)
レッスンフレーズ長さ	フレーズ情報のない曲をフレーズレッスンする場合のフレーズごとの小節数を指定することができます。	フレーズ ナガサ	1~8(初期値:4)
レッスン運指音声ガイド	レッスン時の運指音声ガイドを鳴らないようにすることができます。	ウンシ オンセイ ガイド	オフ、オン(初期値:オン)

設定項目名	説明	表示	設定値
レッスンノート音ガイド	レッスン時の弾くべき音が鳴るガイドを鳴らないようにすることができます。	ノート ハツオン ガイド	オフ、オン(初期値:オン)
レッスン採点	レッスン終了時の採点を切ることができます。	サイテン	オフ、オン(初期値:オン)
レッスンコード鍵盤発音	レッスンのステップ2、3にて、コード鍵盤演奏時の発音をオンにすることができます。	レッスン コード ケンバン ハツオン	オフ、オン(初期値:オフ)
チューニング	A4の音を基準に楽器全体の音の高さを0.1Hz単位で調節できます。	チューニング	415.5~440.0~465.9 (初期値:440.0)
サラウンド	広がりのある音にすることができます。	サラウンド	オフ、オン(初期値:オフ)
オーディオインセンター キャンセル	<b>AUDIO IN</b> 端子からの入力音、またはBluetoothオーディオによる入力音のセンター定位をキャンセルすることができます。	オーディオ イン センター キャンセル	オフ、オン(初期値:オフ)
MIDIアウトチャンネル アッパー1	アッパー1演奏でMIDIアウトされるMIDIメッセージのチャンネルを変更できます。	MIDIアウト チャンネル アッパー1	オフ、1~16(初期値:1)
MIDIアウトチャンネル アッパー2	アッパー2演奏でMIDIアウトされるMIDIメッセージのチャンネルを変更できます。	MIDIアウト チャンネル アッパー2	オフ、1~16(初期値:2)
MIDIアウトチャンネル ロワー	ロワー演奏でMIDIアウトされるMIDIメッセージのチャンネルを変更できます。	MIDIアウト チャンネル ロワー	オフ、1~16(初期値:3)
MIDIインナビゲート	MIDIインされたノートメッセージに応じて光ガイド機能を働かせるナビゲート機能を使うことができます。	MIDIイン ナビゲート	オフ、リッスン、 ミギテ オフ、 ヒダリテ オフ、 リョウテ オフ (初期値:オフ)
MIDIインナビゲート チャンネル右手	ナビゲート機能において右手メロディーとして働かせるノートメッセージのチャンネルを変更できます。	MIDIイン ナビ ミギテ	1~16(初期値:4)
MIDIインナビゲート チャンネル左手	ナビゲート機能において左手メロディーとして働かせるノートメッセージのチャンネルを変更できます。	MIDIイン ナビ ヒダリテ	1~16(初期値:3)
ローカルコントロール	オフにすると、この楽器での演奏では音が鳴らないようにすることができます。	ローカル コントロール	オフ、オン(初期値:オン)
オートパワーオフ機能	オートパワーオフ機能の有効/無効を設定します。	オートパワーオフ	オフ、オン(初期値:オン)
電源切り忘れお知らせ機能	電源切り忘れお知らせ機能を切ることができます。	デンゲン キリワスレ オシラセ	オフ、オン(初期値:オン)
電池の種類	使用している電池の種類を設定します。	デンチ シュルイ	アルカリ、ニッケル スイソ (初期値:アルカリ)
LCDコントラスト	LCDのコントラストを調節できます。	LCDコントラスト	1~12(初期値:7)
ボタン長押し時間	ボタンの長押し時間を調節できます。	ボタン ナガオシ ジカン	ミジカイ、フツウ、ナガイ (初期値:ナガイ)
設定初期化	設定のみ工場出荷時の状態に戻すことができます。	セツテイ ショキカ	
全初期化	工場出荷時の状態に戻すことができます。	スベテ ショキカ	
バージョン情報	バージョン情報を確認できます。	バージョン	

## ❗ 重要

- MIDIインナビゲート機能がオンの場合、鍵盤を押しても光りません。
- 電源を切っても、以下の設定は保存されます。
  - MIDIアウトチャンネル(アッパー1、アッパー2、ロワー)
  - MIDIインナビゲート
  - MIDIインナビゲートチャンネル(右手、左手)
  - ワイヤレス設定
  - キーライト
  - 起動時お気に入り設定読み込み
  - オートパワーオフ機能
  - 電源切り忘れお知らせ機能
  - 電池の種類
  - LCDコントラスト
  - ボタン長押し時間

## 工場出荷時の状態に戻す

### 1. 機能/設定ボタンを押します。

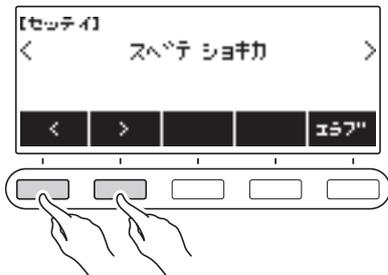
機能/設定画面が表示されます。

### 2. [◀] [▶]ボタンで、5ボタンに[セッテイ]ボタンが表示されたページを選びます。

### 3. [セッテイ]ボタンを押します。

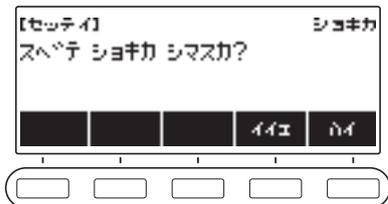
設定画面が表示されます。

### 4. [◀] [▶]ボタンを押して、“スベテ ショキカ”を選びます。



### 5. [エラフ]ボタンを押します。

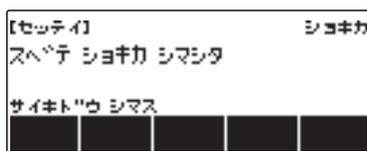
液晶画面に“スベテ ショキカ シマスカ?”と表示されます。



### 6. [ハイ]ボタンを押します。

初期化が完了すると“スベテ ショキカ シマシタ”と表示され、数秒後に再起動されます。

- キャンセルする場合は、[イイエ]ボタンを押します。



## USB メモリーを使用する

市販のUSBメモリーを使って、本機で下記のことができます。

- USBメモリーをフォーマットする。
- 本機のお気に入り設定や録音曲などのデータを、USBメモリーに保存する。
- お気に入り設定や録音曲などのデータを、USBメモリーから本機に読み込む。
- パソコンを使ってUSBメモリーに保存した一般の曲データ (MIDI ファイル) を、本機で再生する。
  - USBメモリーに曲データを保存する操作については、64ページ「本機のデータをUSBメモリーに保存する」をご参照ください。
  - 曲データの再生操作については、33ページ「USBメモリーの曲を選ぶ」をご参照ください。

## USBメモリーとUSB Type A端子の取り扱い上のご注意

### ⚠ 重要

- USBメモリーに付属している取扱説明書の注意事項をお守りください。
- 以下のような場所での保管や使用は避けてください。USBメモリー上のデータが壊れる場合があります。
  - 高温多湿、または腐食性のある場所
  - 強い静電気や電氣的ノイズの発生しやすい場所
- データを保存したり読み込んでいるときには、本機を操作したりUSBメモリーを取り外したりしないでください。USBメモリーのデータが壊れたり、USB Type A端子が故障したりする場合があります。
- USB Type A端子には、カシオ指定のデバイスまたはUSBメモリー以外は決して入れないでください。故障の原因となります。
- 長時間使用すると、取り外したUSBメモリーが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- USB Type A端子に、手やUSBメモリーから静電気が伝わると、本機が誤動作する場合があります。このような場合は、一度本機の電源を切ってから、再び電源を入れてください。

### 著作権について

個人で楽しむなどのほかは、音声/音楽フォーマットファイルを権利者に無断で複製することは著作権法や国際条約で固く禁じられています。また、これらのファイルを有償・無償に関わらず権利者に無断でネット上で記載したり、第三者に配布することも著作権法や国際条約で固く禁止されています。万一、本機が著作権法上の違法行為に使用された場合、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

## USBメモリーを本機に装着する、USBメモリーを本機から取り外す

### 対応USBメモリーについて

本機は、FAT (FAT32またはexFAT) でフォーマットされたUSBメモリーに対応しています。FAT以外でフォーマットされたUSBメモリーは、Windowsのフォーマット機能で一度、ファイルシステムをFAT (FAT32またはexFAT) に指定してフォーマット(クイックフォーマットを除く)してください。

### 重要

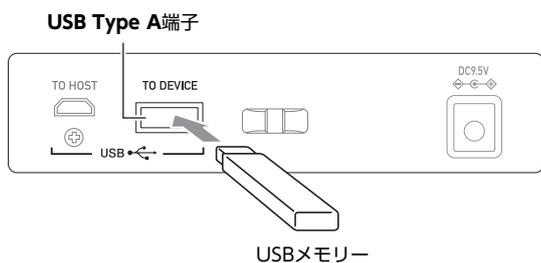
- **USB Type A端子**には、カシオ指定のデバイスまたはUSBメモリー以外は差し込まないでください。
- USBメモリーを本機に装着して最初にUSBメモリーを操作するとき、あるいは電源投入後に最初にUSBメモリーを操作するとき、本機のシステムがUSBメモリーとデータをやり取りする準備(マウント)を行うため、一時的に本機の操作ができなくなる場合があります。
  - マウント中は、液晶表示部に“USBメモリー マウントチュウ”と表示されます。
  - マウント中は、本機を操作しないでください。
  - 本機がマウントを完了し、操作が可能になるまで数十秒間かかることがあります。
  - マウントは、本機にUSBメモリーを装着するたびに実行されます。
- exFATフォーマットの場合、長い名前のファイルがあると、読み込めるファイル数に制限がかかる場合があります。

### メモ

- USBメモリーが本機にマウントされると、ルートディレクトリに“MUSICDAT”という名前のフォルダが作成されます(USBメモリーに“MUSICDAT”フォルダがない場合)。本機とUSBメモリーの間でデータをやり取りする際は、このフォルダを使います。

### USBメモリーを本機に装着する

1. 下図のように、USBメモリーを本機の**USB Type A端子**へ差し込みます。
  - 確実に奥まで差し込んでください。また、無理な挿入はしないでください。



### USBメモリーを本機から取り外す

1. データをやり取り中でないことを確認してから、USBメモリーを水平にしたまま抜きます。

## USBメモリーをフォーマットする

### 重要

- 最初に、必ず本機でUSBメモリーをフォーマットしてください。
- USBメモリーをフォーマットすると、USBメモリー内のデータはすべて削除されます。フォーマットする前に、USBメモリーに大切なデータが保存されていないことをご確認ください。
- 本機でのフォーマットは、クイックフォーマットを実行します。データを完全に消去するにはパソコンなどで通常のフォーマットを行ってください。

### USBメモリーをフォーマットする

1. フォーマットするUSBメモリーを、本機の**USB Type A端子**に装着します。
2. **機能/設定**ボタンを押します。  
機能/設定画面が表示されます。
3. [**<**] [**>**]ボタンで、5ボタンに[USBメモリー]ボタンが表示されたページを選びます。
4. [USBメモリー]ボタンを押します。  
USBメモリー画面が表示されます。



- マウント処理が完了していない場合は、この画面に入れません。

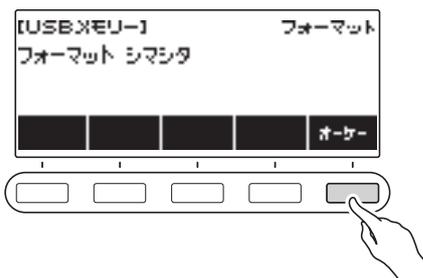
5. [フォーマット]ボタンを押します。
  - 液晶画面に“フォーマット シマスカ?”と表示されます。



6. [ハイ]ボタンを押します。  
フォーマットされます。
  - キャンセルする場合は、[イイエ]ボタンを押します。

## 7. 液晶画面に“フォーマット シマシタ”が表示されたら、[オーケー]ボタンを押します。

フォーマットを終了します。



### メモ

- 本機でフォーマットしたUSBメモリーには、ルートディレクトリに“MUSICDAT”という名前のフォルダが作成されます。本機とUSBメモリーの間でデータをやりとりする際は、このフォルダを使います。

## 本機のデータをUSBメモリーに保存する

1. USBメモリーを、本機のUSB Type A端子に装着します。
2. 機能/設定ボタンを押します。  
機能/設定画面が表示されます。
3. [<] [>]ボタンで、5ボタンに[USBメモリー]ボタンが表示されたページを選びます。
4. [USBメモリー]ボタンを押します。  
USBメモリー画面が表示されます。
5. [セーブ]ボタンを押します。
6. 書き込みたいデータのタイプに対応するボタンを押します。
  - [オールデータ]ボタンを押した場合、手順7、8の操作は不要です。手順9に進んでください。
  - [ソング]ボタンを押した場合、さらに書き込みたいソングデータのタイプに対応するボタンを押します。データタイプ内の[オンショックロックオン]ボタンを押した場合は、さらにファイル種を選び、手順9に進んでください。[パートオフ]ボタンを押した場合は、手順9に進んでください。

## USBメモリーの各種操作

ここでは、次の各種操作について説明します。

- 本機のデータをUSBメモリーに保存する
- USBメモリー上のデータ(ファイル)を本機に読み込む
- USBメモリー上にある本機が読み込み可能なデータ(ファイル)を消去する
- USBメモリー上にある本機が読み込み可能なデータ(ファイル)の名前を変更する

### ■データタイプ一覧

本機で扱うことが可能なデータのタイプは、下表のとおりです。データタイプは、本機の液晶画面には「タイプ名表示」欄のように表示されます。

#### • 本機 → USBメモリー

下記のデータは、本機からUSBメモリーに保存できます。

データタイプ	タイプ名表示	拡張子	
ソング	音色録音曲	オンショック ロクオン	TRF、MID
	パートオフ録音曲	パートオフ ロクオン	LRF
お気に入り	オキニイリ	MYS	
上記全データ	オールデータ	DAL	

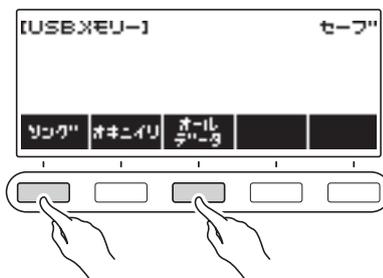
#### • USBメモリー → 本機

下記のデータは、USBメモリーから本機への読み込み、名前の変更、および消去が可能です。

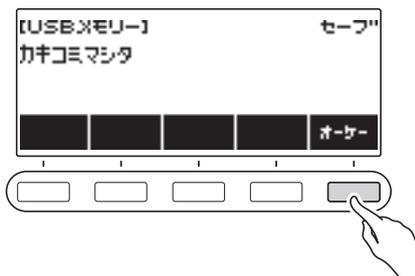
データタイプ	タイプ名表示	拡張子	
ソング	ユーザーソング	ユーザーソング	CMF、MID
	音色録音曲	オンショック ロクオン	TRF
	パートオフ録音曲	パートオフ ロクオン	LRF
お気に入り	オキニイリ	MYS	
上記全データ	オールデータ	DAL	

### 重要

- 上記の表中に掲載されている拡張子を持つファイルであっても、本機とは互換性のない機種で作成したデータなど、本機で読み込むことができない場合があります。



7. ダイヤルを回す、または[マエ]/[ツギ]ボタンを押して書き込みたいデータを選びます。
  - [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと最初のデータに戻ります。
8. [エラプ]ボタンを押します。
9. ファイル名を編集します。
  - 文字の編集や確認操作については、13ページ「文字の入力について」をご参照ください。
10. ファイル名を確認するには、[カクニン]ボタンを押します。  
液晶画面に“カキコミマスカ?”と表示されます。
  - USBメモリーの“MUSICDAT”フォルダ内に同じ名前のデータがある場合は、“ウワガキ シマスカ?”と表示されます。
11. 保存してよい場合は、[ハイ]ボタンを押します。  
ファイルが書き込まれます。
  - キャンセルする場合は、[イイエ]ボタンを押します。
12. 液晶画面に“カキコミマシタ”が表示されたら、[オーケー]ボタンを押します。

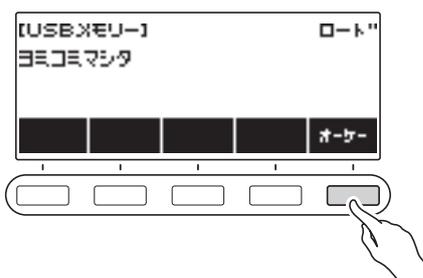


## USBメモリーから本機へデータを読み込む

1. USBメモリーを、本機の**USB Type A**端子に装着します。
2. **機能/設定**ボタンを押します。  
機能/設定画面が表示されます。
3. [**<**] [**>**]ボタンで、5ボタンに[USBメモリー]ボタンが表示されたページを選びます。
4. [USBメモリー]ボタンを押します。  
USBメモリー画面が表示されます。
5. [ロード]ボタンを押します。
6. 読み込みたいデータのタイプに対応するボタンを押します。
  - [ソング]ボタンを押した場合、さらに読み込みたいソングデータのタイプに対応するボタンを押します。



7. ダイヤルを回す、または[マエ]/[ツギ]ボタンを押して読み込みたいファイルを選びます。  
選んだファイルの拡張子が表示されます。
  - [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと最初のファイルに戻ります。
8. [エラブ]ボタンを押します。
  - 読み込んだデータのタイプが音色録音曲、パートオフ録音曲、または全データの場合、手順11に進んでください。
9. ダイヤルを回して読み込み先の番号を選びます。
10. [エラブ]ボタンを押します。  
液晶画面に"ヨミコミマスカ?"と表示されます。
  - データがすでに存在する場合は"ウワガキ シマスカ?"と表示されます。
11. [ハイ]ボタンを押します。  
ファイルが読み込まれます。
  - キャンセルする場合は、[イイエ]ボタンを押します。
12. 液晶画面に"ヨミコミマシタ"が表示されたら、[オーケー]ボタンを押します。

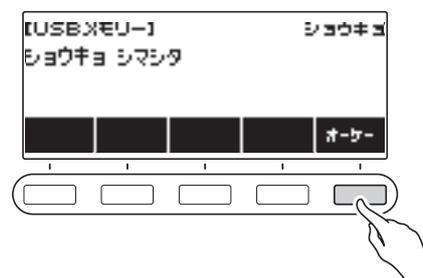


## USBメモリーのファイルを消去する

1. USBメモリーを、本機の**USB Type A**端子に装着します。
2. **機能/設定**ボタンを押します。  
機能/設定画面が表示されます。
3. [**<**] [**>**]ボタンで、5ボタンに[USBメモリー]ボタンが表示されたページを選びます。
4. [USBメモリー]ボタンを押します。  
USBメモリー画面が表示されます。
5. [ショウキョ]ボタンを押します。
6. 消去したいデータのタイプに対応するボタンを押します。
  - [ソング]ボタンを押した場合、さらに消去したいソングデータのタイプに対応するボタンを押します。

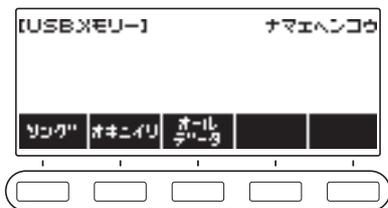


7. ダイヤルを回す、または[マエ]/[ツギ]ボタンを押して消去したいファイルを選びます。  
選んだファイルの拡張子が表示されます。
  - [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと最初のファイルに戻ります。
8. [エラブ]ボタンを押します。  
液晶画面に"ショウキョ シマスカ?"と表示されます。
9. [ハイ]ボタンを押します。  
ファイルが消去されます。
  - キャンセルする場合は、[イイエ]ボタンを押します。
10. 液晶画面に"ショウキョ シマシタ"が表示されたら、[オーケー]ボタンを押します。

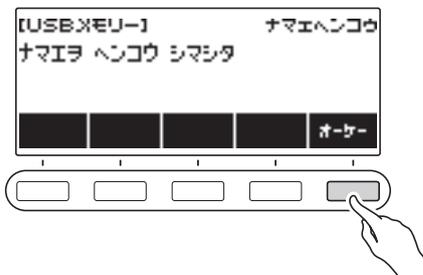


## USBメモリーのファイル名を変更する

1. USBメモリーを、本機のUSB Type A端子に装着します。
2. 機能/設定ボタンを押します。  
機能/設定画面が表示されます。
3. [◀] [▶]ボタンで、5ボタンに[USBメモリー]ボタンが表示されたページを選びます。
4. [USBメモリー]ボタンを押します。  
USBメモリー画面が表示されます。
5. [ナマエヘンコウ]ボタンを押します。
6. 名前を変更したいデータのタイプに対応するボタンを押します。
  - [ソング]ボタンを押した場合、さらに名前を変更したいソングデータのタイプに対応するボタンを押します。



7. ダイヤルを回す、または[マエ]/[ツギ]ボタンを押して名前を変更したいファイルを選びます。  
選んだファイルの拡張子が表示されます。
  - [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと最初のファイルに戻ります。
8. [エラブ]ボタンを押します。
9. ファイル名を編集します。
  - 文字を編集する操作については、13ページ「文字の入力について」をご参照ください。
10. ファイル名を確認するには、[カクニン]ボタンを押します。  
液晶画面に“ナマエヲ ヘンコウ シマスカ?”と表示されます。
  - USBメモリーの“MUSICDAT”フォルダ内に同じ名前のデータがある場合は、“ウワガキ シマスカ?”と表示されます。
11. [ハイ]ボタンを押します。  
ファイルの名前が変更されます。
  - キャンセルする場合は、[イイエ]ボタンを押します。
12. 液晶画面に“ナマエヲ ヘンコウ シマシタ”が表示されたら、[オーケー]ボタンを押します。



### メモ

- 1回の名前変更で、大文字と小文字を入れ替えるだけの変更はできません。入れ替えたい場合は一度別の名前に変更してください。

## 外部機器と接続する

### 専用アプリとリンクして使う (アプリリンク)

本機をスマートフォンやタブレットなどのスマートデバイスと接続して、専用アプリを使うと、アプリでダウンロードした曲(ソング)をユーザーソングとして本機に転送できます。

保存曲数:最大10曲(ユーザーソングエリア)

- 本機に転送したソングは再生するだけでなく、レッスン機能でメロディーを演奏したり、カラオケ機能と一緒に歌ったりできます。
- ソングはアプリ内で購入する必要があります。

■専用アプリ(ソングバンクプラス)をダウンロードする  
弊社ウェブサイトから専用アプリ(ソングバンクプラス)をダウンロードして、お使いのスマートデバイスにインストールしてください。

<https://web.casio.com/app/ja/>



### 重要

- アプリ名(ソングバンクプラス)およびアプリの対応機種をご確認の上、ダウンロードしてください。

### ■本機と接続するには

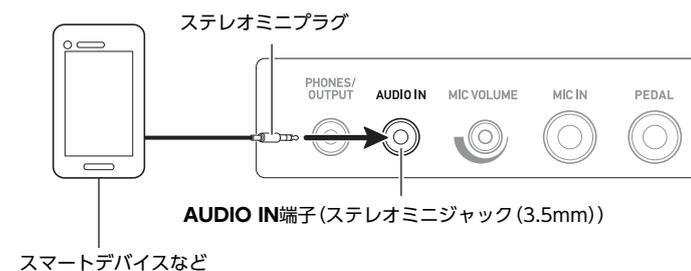
本機とスマートデバイスの接続には、オーディオケーブル(市販)を使用します。

- USBケーブル(市販)やワイヤレスMIDI & AUDIOアダプター(別売品:WU-BT10)を使用して接続することもできます。
- 接続方法により、使用できる機能が異なります。

## オーディオケーブル(市販)でアプリから曲を転送する

本機とスマートデバイスをオーディオケーブルで接続し、専用アプリを使うと、アプリでダウンロードした曲を本機のユーザーソングとして転送できます。

- 66ページ「専用アプリ(ソングバンクプラス)をダウンロードする」を参照し、お使いのスマートデバイスに、アプリをインストールします。
- 市販のオーディオケーブルでスマートデバイスと本機を接続します。



### 重要

- 抵抗入りのオーディオケーブルは使用しないでください。
- 接続するスマートデバイスは、モバイルデータ通信を行わない設定(機内モードなど)にしてください。

### 3. ホームボタンを押します。

ホーム画面が表示されます。

### 4. BGMボタンを長押しします。

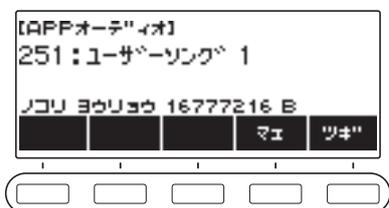
APPオーディオ画面になり、“APPオーディオ リンク シマスカ?”と表示されます。

### メモ

- アプリリンクの使用中は、アプリリンクに関するボタンや鍵盤だけが、操作できます。
- アプリリンクモード中は、オーディオケーブルを抜き差ししないでください。

### 5. [ハイ]ボタンを押します。

- 空いているユーザーソング番号が選ばれます。



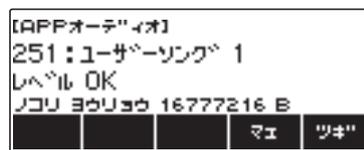
- 液晶画面の下にユーザーソング用のメモリー残量が表示されず。
- ユーザーソングに空いている番号がない場合、液晶画面に一時的に“ユーザーソングがいっぱいデス”と表示されます。

### 6. 転送する曲の保存先を指定したい場合は、ダイヤルを回す、または[マエ]/[ツギ]ボタンを押して保存するユーザーソング番号を選びます。

- [マエ]/[ツギ]ボタンを同時に押すと最初のユーザーソング番号に戻ります。

### 7. スマートデバイスでアプリを立ち上げます。

### 8. 本機の液晶画面に“レベル OK”と表示されていることを確認します。



- オーディオ信号に応じて、本機の液晶画面に“レベルが オオキスギマス”、“レベルが チイサスギマス”と表示される場合があります。アプリで操作して“レベル OK”にしてください。
- 本機の液晶画面にメッセージが表示された場合は、69ページ「エラーメッセージ一覧」をご確認ください。

### 9. アプリ操作にしたがって、曲を転送します。

- 転送中は、本機の液晶画面に転送の進捗が表示されます。
- 転送中が完了すると、本機の液晶画面に“オマチクダサイ”と表示された後に、“ソング ジュシン カンリョウ シマシタ”と表示されます。

### 10. [オーケー]ボタンを押します。

ホーム画面に戻り、転送したエリアが選ばれた状態になります。

### メモ

- 選んだユーザーソング番号にすでにデータがある場合は、本機の液晶画面に上書き確認の“ウワガキ シマスカ?”が表示されます。上書きする場合は、[ハイ]ボタンを押します。上書き確認中も曲は転送されています。
- 本機に保存したユーザーソングを消去する方法は、33ページ「ユーザーソングを消去する」をご覧ください。
- 曲を転送せずにAPPオーディオ画面を終了するには、**ホーム**ボタンまたは**戻る**ボタンを押します。
- オーディオケーブルを使用する場合、サイズが60キロバイト以上の曲は転送できないときがあります。

### 重要

- 本機のアプリリンクがオンになっていない状態で、アプリからアプリリンク用のデータを転送しないでください。
- 以下の状況では、本機からデータ転送音が聞こえることがあります。
  - APPオーディオ画面以外でアプリリンクを使ったとき
  - アプリの楽器接続がオンになっているとき

## USBケーブル(市販)またはワイヤレスMIDI & AUDIOアダプター(別売品)で接続する

USBケーブルやワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを使って、本機とスマートデバイスを接続すると、専用アプリの操作だけで、ダウンロードした曲を本機のユーザーソングとして転送したり、アプリのレッスン機能を使って楽しめます。

- SMFを転送することもできます。  
1曲あたりの上限サイズ:約320キロバイト

### 本機とスマートデバイスをケーブルで接続する

接続に必要なケーブルに関する情報は、専用アプリ(ソングバンクプラス)のウェブサイトをご覧ください。

- USBケーブルでの接続には、市販のUSBケーブルのほか、アダプターが必要な場合があります。
- 必要なアダプターは、お使いのスマートフォンやタブレットにより異なります。
- スマートフォンやタブレットによっては、USBケーブルの接続に対応していないものもあります。

1. 66ページ[専用アプリ(ソングバンクプラス)をダウンロードする]を参照し、お使いのスマートデバイスに、アプリをインストールします。

2. **USB Micro B**端子とスマートデバイスのUSB端子を、USBケーブルで接続します。

- 詳細は専用アプリ(ソングバンクプラス)の説明書をご覧ください。

### 重要

- 2m以下のUSBケーブルで接続してください。
- USBケーブルとオーディオケーブルは同時にスマートデバイスに接続しないでください。
- USBケーブルで接続して専用アプリ(ソングバンクプラス)を使う場合、USB Type A端子は使用しないでください。
- 接続するスマートデバイスは、モバイルデータ通信を行わない設定(機内モードなど)にしてください。

### 本機とスマートデバイスをBluetooth機能で接続する

ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプター(別売品:WU-BT10)をお使いいただくことにより、Bluetooth機能で接続することができます。

1. 66ページ[専用アプリ(ソングバンクプラス)をダウンロードする]を参照し、お使いのスマートデバイスに、アプリをインストールします。

2. **ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターをUSB Type A**端子に接続します(8ページ)。

- 詳細は専用アプリ(ソングバンクプラス)の説明書をご覧ください。

### 重要

- スマートデバイス用アプリで接続待ちの間は、本機の操作をしないでください。
- Bluetooth接続では、通信環境やスマートデバイスの性能により、アプリのレッスン機能で、音の遅れや歪みが目立つ場合があります。このような場合は、以下のことをお試しください。
  - アプリの説明書で、レッスンの使い方やMIDI再生品質を確認する。
  - スマートデバイスでWi-Fi接続している場合は、Wi-Fi接続をオフにする。
  - ケーブルで接続する。
- Bluetooth機能で接続して専用アプリ(ソングバンクプラス)を使う場合、**USB Micro B**端子は使用しないでください。

## エラーメッセージ一覧

曲(データ)の転送に失敗したときなどには、以下のメッセージが液晶画面に表示されます。

### メモ

- エラーメッセージは、[オーケー]ボタンを押すと消えます。

表示	原因	解決方法
ヨウリョウガ イッパイデス	データの転送をすると、保存できる容量(最大16MB)を超えてしまう。	不要なユーザーソングを上書きまたは消去して、空き容量を増やしてください。
ユーザーソングガ イッパイデス	データの転送をすると、保存できる数(最大10曲)を超えてしまう。	不要なユーザーソングを上書きまたは消去して、空きエリアを作ってください。
データノ サイズガ オオクスギマス	転送しようとしているデータが、保存できる上限(320KB)を超えてしまう。	そのデータは転送できません。
シンゴウガ トギレマシタ	1.オーディオケーブルが抜けている。	1.オーディオケーブルを正しく接続し、転送をやり直してください。
	2.アプリでのデータ転送が中断された。	2.アプリを立ち上げ、転送をやり直してください。
ジュシン エラー (シンゴウ)	アプリからの信号に問題があった。	転送をやり直すか、レベル設定を見直してください。
ジュシン エラー (コマンド)	アプリからのコマンドに問題があった。	転送をやり直すか、レベル設定を見直してください。
ジュシン エラー (データサイズ 1)	アプリからのデータのサイズに問題があった。	転送をやり直すか、レベル設定を見直してください。
ジュシン エラー (データサイズ 2)		
ジュシン エラー (データ)	アプリからのデータに問題があった。	転送をやり直すか、レベル設定を見直してください。
フテキセツナ シンゴウガ ツツキマシタ	通信している信号が乱れていて受信できない。	端末のエフェクト設定などを見直してください。
APPオーディオガメン デハアリマセン	アプリリンクモードに入っていないのに、アプリからの信号やデータを受信した。	アプリリンクモードをオンにして、転送をやり直してください。

## パソコンと接続してMIDIを使う

本機とパソコンを接続して演奏情報 (MIDIデータ) の送受信ができます。楽器演奏をパソコンの音楽ソフトで録音したり、パソコンから本機へデータを送って音を鳴らすことができます。

### ■パソコンの動作環境

MIDIデータを送受信するために必要なパソコン環境は下記のとおりです。お手持ちのパソコン環境を必ず事前にご確認ください。

#### ● 対応OS

Windows 8.1 ※1

Windows 10 ※2

macOS (OS X/Mac OS X) 10.7、10.8、10.9、10.10、10.11、10.12、10.13、10.14、10.15、11.0

※1 Windows 8.1 (32bit版、64bit版)

※2 Windows 10 (32bit版、64bit版)

#### ● USB端子

### ⚠ 重要

- 上記の対応OS以外のパソコンを接続すると、パソコンが故障する場合があります。絶対に接続しないでください。

### メモ

- 対応OSについての最新のサポート情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://support.casio.jp/emi/manual/LK-526/>



### ■接続方法

### ⚠ 重要

- 正しい手順で接続しないとデータの送受信ができなくなる場合があります。必ず次の手順に従って接続してください。

1. 本機の電源を切り、パソコンを起動させておきます。
  - パソコンの音楽ソフトは起動させないでください。
2. 市販のUSBケーブルで、パソコンと本機のUSB Micro B端子を接続します。
  - ケーブルは、データ通信に対応したUSB2.0または1.1のA-microBコネクタタイプを使用してください。
3. 本機の電源を入れます。
  - 初めての接続では、データを送受信するために必要なドライバが自動でパソコンにインストールされます。
4. パソコンの音楽ソフト (市販品) を起動させます。
5. パソコンの音楽ソフト (市販品) の設定で、MIDIデバイスとして「CASIO USB-MIDI」を選びます。
  - MIDIデバイスの選択方法については、お使いの音楽ソフトのマニュアルをご覧ください。

### ⚠ 重要

- パソコンの音楽ソフトを起動させる前に、必ず本機の電源を入れておいてください。

### メモ

- 1回接続に成功した後は、USBケーブルをつないだままでパソコンや本機の電源を入れなおすことができます。
- 本機のMIDIデータ送受信の詳細仕様や、接続についての最新のサポート情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://support.casio.jp/emi/manual/LK-526/>



### ■MIDI設定を行う

下記MIDI関連の設定については、60ページ「設定項目一覧」をご参照ください。

- MIDIアウトチャンネル (アッパー1、アッパー2、ロワー)
- MIDIインナビゲート
- MIDIインナビゲートチャンネル (右手、左手)
- ローカルコントロール

## オーディオ機器とケーブルで接続する

市販のステレオやアンプに接続して大きな音量で鳴らしたり、録音機器に接続して本機での演奏を録音したりできます。また、携帯オーディオプレーヤーなどの音を本機で鳴らしながら、それをバックに演奏して楽しむことができます。

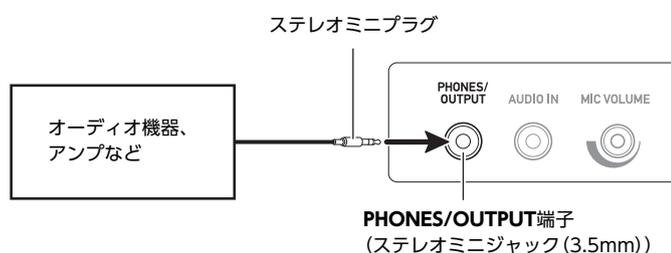
### ■本機の音を外部機器で鳴らす

接続には市販の接続コードが使用できます。

本機に接続する側がステレオミニプラグ、もう一方は外部機器の入力端子に接続できるものをご用意ください。

### ❗重要

- 接続するときはすべての外部機器の電源を切ってください。また、電源のオンオフ操作のときは本機と外部機器の音量設定を小さめに絞っておいてください。
- 接続した後は本機、外部機器の順番で電源を入れてください。
- 外部機器で鳴らした本機の音が歪んだ音で聴こえる場合は、本機の音量を下げてください。
- ステレオミニプラグは、必ず3.5mmで3極のプラグをご使用ください。それ以外のタイプは適応しません。



### ■外部機器の音を本機で鳴らす

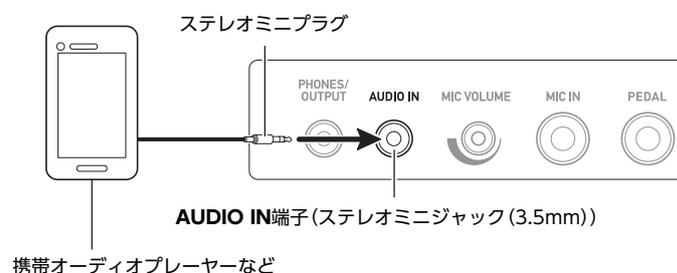
接続には市販の接続コードが使用できます。

本機に接続する側がステレオミニプラグ、もう一方は外部機器の出力端子に接続できるものをご用意ください。

本機で外部機器からの入力音を鳴らす場合は、外部機器側で調整してください。本機側では、音量は調整できません。

### ❗重要

- 接続するときは本機の電源を切ってください。また、電源のオンオフ操作のときは本機と外部機器の音量設定を小さめに絞っておいてください。
- 接続した後は外部機器、本機の順番で電源を入れてください。
- 本機で鳴らした外部機器の音が歪んだ音で聴こえる場合は、外部機器の音量を下げてください。
- 本機で鳴らした外部機器の音が本機の演奏音より小さい場合、本機の音量バランスを調節してください。42ページ「鍵盤演奏とリズム演奏の音量バランスを調節する(バランス)」をご参照ください。
- 外部機器の音量が大きすぎると、本機を保護するため電源が切れることがあります。このような場合は、外部機器の音量を下げてください。
- ステレオミニプラグは、必ず3.5mmで3極のプラグをご使用ください。それ以外のタイプは適応しません。



### ■オーディオインセンターキャンセル(ボーカルカット)

オンにすると、**AUDIO IN**端子またはBluetoothオーディオから入力された音のボーカルをカット(消去、低減)します。センター定位の音をキャンセルする機能ですので、ボーカル以外の音もカットされる場合があります。効果の度合いは、入力する音によって異なります。設定方法は、60ページ「設定項目一覧」をご参照ください。

### メモ

- **AUDIO IN**端子からの入力音には、本機内蔵のエフェクト(リバーブなど)はかかりません。

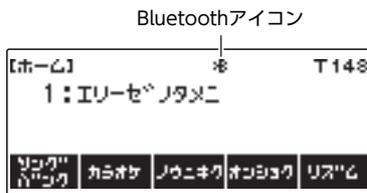
## Bluetoothオーディオ対応機器の音を鳴らす (Bluetooth オーディオペアリング)

ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプター (別売品:WU-BT10) を使い、本機とBluetoothオーディオ対応機器をペアリングして、外部機器の再生音を本機のスピーカーから鳴らすことができます。

### 重要

- ペアリング操作のときは、本機と外部機器の音量を小さめに絞っておいてください。
- 本機で鳴らした外部機器の音が歪んだ音で聴こえる場合は、外部機器の音量を下げてください。
- 本機で鳴らした外部機器の音が本機の演奏音より小さい場合、本機の音量バランスを調節してください。42ページ「鍵盤演奏とリズム演奏の音量バランスを調節する (バランス)」をご参照ください。
- 外部機器の音量が大きすぎると、本機を保護するため電源が切れることがあります。このような場合は、外部機器の音量を下げてください。
- Bluetooth無線技術の特性により、音が遅れて聞こえます。気になる場合は、ケーブルで接続してください。

1. **電源** を長押しして本機の電源を切ります。
2. ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを**USB Type A**端子に接続します (8ページ)。
3. **電源** を押して本機の電源を入れます。  
液晶画面にBluetoothアイコンが表示されます。

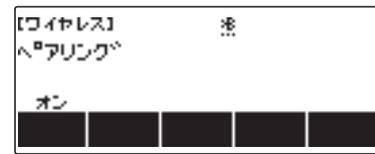


4. **機能/設定** ボタンを押します。  
機能/設定画面が表示されます。
5. **[<] [>]** ボタンで、5ボタンに**[ワイヤレス]** ボタンが表示されたページを選びます。
6. **[ワイヤレス]** ボタンを押します。  
ワイヤレス画面が表示されます。



7. **[ペアリング]** ボタンを押します。

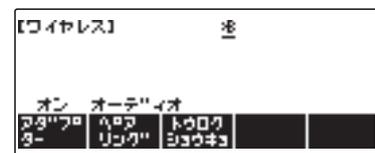
Bluetoothオーディオペアリング画面になり「ペアリング」と表示され、Bluetoothオーディオペアリング状態になります。



- Bluetoothオーディオペアリング中は、Bluetoothアイコンの下に破線が表示されます。
- **戻る** ボタンを押すと、Bluetoothオーディオペアリングを停止します。

8. Bluetoothオーディオ対応機器の設定画面で**[WU-BT10 AUDIO]** を選び、本機とペアリングします。

Bluetoothオーディオ対応機器と接続されると、画面に「オーディオ」と表示されます。



- Bluetoothオーディオ対応機器接続中は、Bluetoothアイコンの下に実線が表示されます。

9. Bluetoothオーディオ対応機器で音を鳴らします。

Bluetoothオーディオ対応機器から出力された音が、本機のスピーカーから鳴ります。

### メモ

- 本機のワイヤレス機能とBluetoothオーディオ対応機器のBluetooth機能を両方オンにする必要があります。
- 本機のワイヤレス機能の設定を変更するには、74ページ「ワイヤレス機能をオフにする」をご参照ください。
- 最後に接続したBluetoothオーディオ対応機器の情報はワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターに保存されます。その後は、Bluetoothオーディオペアリング操作をしなくても、自動的にBluetoothオーディオペアリングされます。

## Bluetoothオーディオ対応機器とのペアリング登録を消去する

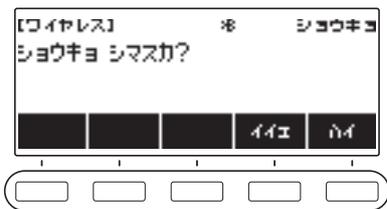
### メモ

- 下記操作を実行すると、本機と接続したBluetoothオーディオ対応機器とのペアリング登録が消去されます。  
Bluetoothオーディオ対応機器との接続がうまくいかない場合は、下記操作の後で、72ページ「Bluetoothオーディオ対応機器の音を鳴らす (Bluetooth オーディオペアリング)」を実行してください。
- 下記操作の実行後は、本機と接続したBluetoothオーディオ対応機器側でも、本機とのペアリング登録を削除してください。操作については、Bluetoothオーディオ対応機器の取扱説明書をご覧ください。

1. **電源**を長押しして本機の電源を切ります。
2. **ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターをUSB Type A端子に接続します** (8ページ)。
  - ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを接続していないと、Bluetoothオーディオペアリング登録は消去できません。
3. **電源**を押して本機の電源を入れます。
4. **機能/設定ボタン**を押します。  
機能/設定画面が表示されます。
5. **[<] [>]**ボタンで、5ボタンに**[ワイヤレス]**ボタンが表示されたページを選びます。
6. **[ワイヤレス]**ボタンを押します。  
ワイヤレス画面が表示されます。



7. **[トウロクショウキョ]**ボタンを押します。  
液晶画面に**「ショウキョ シマスカ？」**と表示されます。

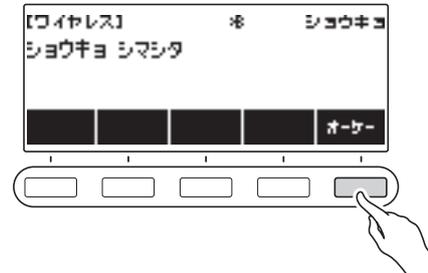


8. **[ハイ]**ボタンを押します。

Bluetoothオーディオペアリング登録が消去されます。  
 • キャンセルする場合は、**[イエ]**ボタンを押します。

9. 液晶画面に**「ショウキョ シマシタ」**が表示されたら、**[オーケー]**ボタンを押します。

Bluetoothオーディオペアリング登録の消去を終了します。



## Bluetooth Low Energy MIDI 対応機器と接続する

ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプター (別売品:WU-BT10) を使い、本機とBluetooth Low Energy MIDI対応機器を接続することができます。

1. 電源 (電源) を長押しして本機の電源を切ります。
2. ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターをUSB Type A端子に接続します (8ページ)。
3. 電源 (電源) を押して本機の電源を入れます。
4. Bluetooth Low Energy MIDI対応機器にインストールしたアプリの設定画面で「WU-BT10 MIDI」を選び、本機と接続します。

Bluetooth Low Energy MIDI対応機器と接続されると、ワイヤレス画面に「MIDI」が表示されます。



### 重要

- Bluetooth Low Energy MIDI対応機器との接続待ちの間は、本機の手動操作をしないでください。

### メモ

- 本機のワイヤレス機能とBluetooth Low Energy MIDI対応機器のBluetooth機能を両方オンにする必要があります。
- 本機のワイヤレス機能の設定を変更するには、74ページ「ワイヤレス機能をオフにする」をご参照ください。
- Bluetooth Low Energy MIDI対応機器を使用するたびに、上記の接続操作が必要になります。

## ワイヤレス機能をオフにする

ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプター (別売品:WU-BT10) を使用してBluetooth接続をしない場合、ワイヤレス機能をオフにできます。

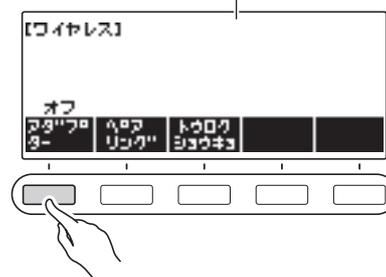
1. 機能/設定ボタンを押します。  
機能/設定画面が表示されます。
2. [左] [右] ボタンで、5ボタンに[ワイヤレス]ボタンが表示されたページを選びます。
3. [ワイヤレス]ボタンを押します。  
ワイヤレス画面が表示されます。



4. [アダプター]ボタンを押します。

ワイヤレス機能がオフになり、液晶画面に「オフ」が表示され、Bluetoothアイコンの表示が消えます。

Bluetoothアイコン (消灯)



5. もう1回 [アダプター]ボタンを押すと、ワイヤレス機能がオンになります。

液晶画面に「オン」とBluetoothアイコンが表示されます。

### メモ

- ワイヤレス機能のオン/オフ処理中は、Bluetoothアイコン部に「◇」が表示されます。

## 困ったときは

症状	対策
<b>付属品</b>	
梱包箱のなかに付属品が見つからない。	緩衝材の中もご確認ください。
<b>電源</b>	
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>アダプターの接続状態や、電池の装着方向が正しいか確認してください(6ページ)。</li> <li>新しい電池に交換する、またはACアダプターを使用してください(6ページ)。</li> </ul>
⏻(電源) ボタンを押すと、液晶表示部が一瞬点灯し、電源が入らない。	⏻(電源) ボタンを押しなおしてください。
大きな音を出すと、突然電源が切れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい電池に交換する、またはACアダプターを使用してください(6ページ)。</li> <li>外部機器の音量を下げてください。</li> </ul>
30分ほど弾かないでいると、突然電源が切れる。	オートパワーオフ機能を解除してください(10ページ)。
<b>表示</b>	
液晶表示部の表示が暗くなったり、ちらついたりするようになった。	新しい電池に交換する(6ページ)、またはACアダプターを使用してください(6ページ)。
液晶表示部の表示が一定の方向からしか見えない。	本機の製造上の制約等によるもので、故障ではありません。
<b>音</b>	
鍵盤を弾いても音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>音量の設定(10ページ)を変えてください。</li> <li>本機背面の<b>PHONES/OUTPUT</b>端子にプラグが挿さっていないか確認してください。</li> <li>本機の電源を入れなおしてください(9ページ) (各種設定は初期化されます)。</li> </ul>
左側の鍵盤だけ音が出ない(あるいは通常と違う音が鳴る)。	[バンソウ]ボタンを押して、自動伴奏のコード入力ができる状態を解除してください(51ページ)。
ソングのパート練習(左手・両手)のとき、左手パートの鍵盤を押しても音が出ない曲がある。	コード付き曲(右手演奏のメロディー楽譜のみの曲)を左手パートレッスン/練習する場合、左手パートの鍵盤の音は鳴りません。鍵盤が光ってガイドするコードを弾いて、伴奏音を鳴らしてください。 ステップアップレッスン2、3については、設定を変えることによって、コード曲の左手演奏で鍵盤の音を鳴らすことができます(30ページ)。
自動伴奏をスタートしても音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>リズム番号の171~180は、コードを入力しないと音が鳴らないリズムです。コードを入力してください(52ページ)。</li> <li>リズムの音量の設定(26ページ)を確認して調整してください。</li> <li>本機の電源を入れなおしてください(9ページ) (各種設定は初期化されます)。</li> </ul>
ソングの自動演奏をスタートしても音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボタンを押してからソングが始まるまでに少し時間がかかります。ソングが始まるまで少しお待ちください。</li> <li>曲の音量の設定(17ページ)を確認して調整してください。</li> <li>ソング番号の251~262は、ソングデータが保存されていない場合には▶/■ボタンを押してもソングがスタートしません(47、32ページ)。</li> <li>本機の電源を入れなおしてください(9ページ) (各種設定は初期化されます)。</li> </ul>
メトロノームの音が鳴らない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>メトロノームの音量を変える(24ページ)を確認して調整してください。</li> <li>本機の電源を入れなおしてください(9ページ) (各種設定は初期化されます)。</li> </ul>
音が鳴りっぱなしで止まらなくなった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機の電源を入れなおしてください(9ページ) (各種設定は初期化されます)。</li> <li>新しい電池に交換する、またはACアダプターを使用してください(6ページ)。</li> </ul>
鳴らしている音が途切れてしまう。	同時に鳴っている音の数が48(音色によっては24)を超えると発生します。故障ではありません。

症状	対策
らくらくモードで練習すると音飛びが発生する。	らくらくモードは、鍵盤の光るタイミングに合わせて、どれかひとつの鍵盤を押すと曲が進みます。 複数の鍵盤を同時に押した場合、タイミングがずれると音飛びしたように聞こえることがあります。 このような場合は、ひとつの鍵盤を押して演奏を進めてください。
音量や音質が変わってしまった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 音量の設定(10ページ)を変えてください。</li> <li>• 本機の電源を入れなおしてください(9ページ) (各種設定は初期化されます)。</li> <li>• 新しい電池に交換する、またはACアダプターを使用してください(6ページ)。</li> </ul>
特定の鍵盤の音量や音質が、他の鍵域の鍵盤と若干違って聴こえる。	本機のシステムの制約等によるもので、故障ではありません。
端の方の鍵盤を弾いていると、同じオクターブの音が繰り返されるように聴こえる音色がある。	本機のシステムの制約等によるもので、故障ではありません。
音の高さが他の楽器とあわない(あるいは不自然に聴こえる)。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• トランスポーズ(44ページ)やチューニング(44ページ)の設定を確認して調整してください。</li> <li>• 本機の電源を入れなおしてください(9ページ) (各種設定は初期化されます)。</li> </ul>
音の響きが急に変わったように感じる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• リバーブの設定(38ページ)を確認して調整してください。</li> <li>• 本機の電源を入れなおしてください(9ページ) (各種設定は初期化されます)。</li> </ul>
<b>操作</b>	
電源を入れなおすと、音色、リズムなどの設定が元に戻ってしまう。	本機では、電源を入れなおすと各種設定が初期化されます(9ページ)。
<b>パソコンとの接続</b>	
MIDIデータの送受信ができない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本機とパソコンがUSBケーブルで正しく接続されているか、あるいはパソコンの音楽ソフトの設定でデバイスが正しく選ばれているか確認してください(70ページ)。</li> <li>• 本機の電源を切ってパソコンの音楽ソフトを終了させてから、本機の電源を入れてパソコンの音楽ソフトを再起動させてください。</li> </ul>

## エラー表示一覧

表示	原因	解決方法
ショウセツガ イッパ イデス	1000小節以上録音しようとした。	999小節までで録音を終了してください。
ヨウリョウガ イッパ イデス	1曲あたりの容量を超えて録音しようとした。	1曲あたりの容量内で録音してください。
USBメモリーヲ ニン シキ デキマセン	本機の <b>USB Type A</b> 端子にUSBメモリーが正しく挿入されていない。	<b>USB Type A</b> 端子にUSBメモリーを正しく挿入してください。
	操作の途中でUSBメモリーが抜き差しされた。	本機の操作中にはUSBメモリーを動かさないでください。
	USBメモリーがプロテクトされている。	USBメモリーのプロテクトを解除してください。
	USBメモリーにウイルス対策ソフトが入っている。	ウイルス対策ソフトが入っていないUSBメモリーを使ってください。
ファイルガ アリマセ ン	“MUSICDAT”フォルダの中に読み込みや再生ができるファイルがない。	読み込みや再生したいファイルを“MUSICDAT”フォルダへ移動してください。
ヨミコミ センヨウノ ファイルデス	USBメモリーに入っている読み込み専用ファイルと同じ名前でデータを書き込もうとしている。	別の名前でも書き込んでください。
		USBメモリーのファイルから読み込み専用属性をはずして上書きしてください。
		USBメモリーのファイルを“MUSICDAT”フォルダ以外のフォルダへ移動してください。
USBメモリーノ ヨウ リョウガ イッパイ	USBメモリーの空き領域が足りない。	USBメモリーのファイルを消去して空き領域を増やしてください。
		別のUSBメモリーを使ってください。
SMFフォーマットガ 0/1イガイ	SMFフォーマット2のファイルを読み込んだり再生しようとしたりした。	本機で読み込みや再生ができるSMFフォーマット“0”または“1”を用意してください。
ファイルノ サイズガ オオキスギマス	USBメモリーのファイルのサイズが大きすぎて本機で読み込みや再生ができない。	標準MIDIファイル、およびカシオMIDIファイルの場合は最大サイズ約320KBよりも小さなサイズのファイルを用意してください。
ファイルガ コワレテ イマス	USBメモリーのファイルが壊れている。	壊れていないファイルを用意してください。
バージョンガ サポート ガイドス	USBメモリーのファイルのバージョンが本機で対応していないバージョンになっている。	本機で対応しているバージョンのファイルを用意してください。
フォーマットガ アッ テイマセン	USBメモリーのフォーマットが本機に適合していない。	PCで本機に適合するフォーマットに変更してください。
	USBメモリーが壊れている。	別のUSBメモリーを使ってください。

## 製品仕様

型式	LK-526
鍵盤	61鍵
タッチレスポンス機能	3種類、オフ
光ガイド機能	最大同時発光数:10鍵、オフ可能
同時発音数	最大48音
音色機能	
プリセット音色	600音色
その他	レイヤー、スプリット、サステイン
エフェクト機能	リバーブ(20種類、オフ)、コーラス(10種類、トーン)、DSP(一部の音色に組み込み済み)、マイクリバーブ
マスターエフェクト	イコライザー(プリセット10種類)
アクティブエフェクト	ボリュームシンクイコライザー、サラウンド
外部入力エフェクト	AUDIO IN端子からの入力音、またはBluetoothオーディオからの入力音に対応するセンターキャンセル(ボーカルカット)
メトロノーム機能	
拍子	拍子ベル音オフ、1~16拍子
テンポ	20~255
ソングバンク機能	
内蔵曲	250曲
ユーザーソング	10曲 <sup>*1</sup>
パートオフ機能	左手、右手、両手
レッスン機能	
レッスンの種類	3種類(ステップアップレッスン 1、2、3)、らくらくモード
レッスンパート	右手、左手、両手
その他	フレーズレッスン、運指音声、弾くべき音のガイド、採点
カラオケ機能	キー調整(-12~0~+12半音)、マイクエコー(3種類×3段階、オフ)
自動伴奏	
プリセットリズム	180種類
ワンタッチプリセット	180種類
その他	イントロ/エンディング機能、コード入力モード切り替え
コードブック機能	コード音のガイド
BGM機能	
内蔵曲	200曲
ユーザーソング	10曲
リピート機能	リピートオール、リピートカテゴリ、リピート1
機能音量調節	メトロノーム、リズム、ソング
MIDIレコーダー	リアルタイム録音、再生
音色録音曲	1曲
パートオフ録音曲	1曲
容量	1曲あたり約40,000音符
その他の機能	
トランスポーズ	±1オクターブ(-12 ~ 0 ~ +12半音)
オクターブシフト	-3~0~+3オクターブ
チューニング	A4 = 415.5~465.9Hz(初期値: 440.0Hz)
音律(スケールチューニング)	プリセット17種類
APP機能	
対応デバイス	iOS/Android(オーディオ入力端子またはUSB端子で接続)
MIDI機能	16chマルチティンバー受信、GMレベル1準拠
端子	
PHONES/OUTPUT端子	ステレオミニジャック
MIC IN端子	標準ジャック(ダイナミックマイクを接続) (入力インピーダンス:3kΩ、入力感度:10mV)
AUDIO IN端子	ステレオミニジャック(入力インピーダンス:10kΩ、 入力感度:200mV)
USB端子	Type A、micro B
PEDAL端子	標準ジャック(ペダルサステイン、ソステヌート、ソフト、 スタート/ストップ、フィルイン)

電源端子	DC9.5V
電源	2電源方式
電池	単3形アルカリ乾電池又は単3形充電式ニッケル水素電池6本使用
連続動作時間	約3時間(アルカリ乾電池使用時)、約3時間(充電式ニッケル水素電池使用時) <sup>※2</sup> ご使用の電池の種類や演奏方法、使用環境によっては連続動作時間が短くなることがあります。
ACアダプター	AD-E95100L (JEITA規格・極性統一形プラグ付き)
オートパワーオフ機能	約30分後(キャンセル可能)
スピーカー	13cm×6cm(楕円形)×2(出力:2.5W+2.5W)
消費電力	9.5V ≐ 7.5W
LCD	コントラスト調節可能
サイズ	幅93.0×奥行25.8×高さ8.4cm
質量	約4.6kg(電池含まず)

※1 1曲あたりの最大容量:約320キロバイト

※2 eneloop(エネルーブ)使用時の測定値  
「eneloop」は、パナソニックの登録商標です。

• 改良のため、仕様およびデザインの一部を、予告なく変更することがあります。

## ソングリスト

No.	曲名
ピアノ/クラシック	
1	エリーゼのために
2	乙女の祈り
3	渚のアデリーヌ
4	G線上のアリア
5	トルコ行進曲(モーツァルト)
6	トロイメライ
7	別れの曲
8	愛の夢 第3番
9	ノクターン 作品9の2(ショパン)
10	小犬のワルツ
11	カノン(パッヘルベル)
12	メリーさんのひつじ
13	白鳥「動物の謝肉祭」より
14	ジュ・トゥ・ヴ
15	ソナタ 作品13「悲愴」第2楽章
16	野ばら
17	春「四季」より
18	ハバネラ 歌劇「カルメン」より
19	乾杯の歌 歌劇「椿姫」より
20	ハンガリー舞曲 第5番
21	ト長調のメヌエット
22	ニ長調のミュゼット
23	ガボット(ゴセック)
24	アラベスク(ブルクミュラー)
25	チョップスティックス
26	ひいらぎかざろう
27	喜びの歌
28	アヴェ・マリア(グノー)
29	ソナチネ 作品36の1 第1楽章
30	プレリュード 作品28の7(ショパン)
31	夢
32	ジムノペディ 第1番
33	家路「新世界から」より
34	月の光
35	ポレロ
36	婚礼の合唱「ローエングリン」より
37	ソナタ 作品27の2「月光」第1楽章
38	エンターティナー
39	結婚行進曲「真夏の夜の夢」より
40	アメリカン・パトロール
41	楽しき農夫
42	すみれ
43	紡ぎ歌
44	貴婦人の乗馬
45	ソナチネ 作品20の1 第1楽章
46	ソナタ K.545 第1楽章
47	ガボット「フランス組曲 第5番」より
48	主よ、人の望みの喜びよ
49	セレナード「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より
50	行進曲「くるみ割り人形」より
51	闘牛士の歌 組曲「カルメン」より
52	ラルゴ(ヘンデル)
53	無邪気
54	プロムナード「展覧会の絵」より
55	インヴェンション 第1番
56	プレリュード 第1番(J.S.バッハ)
57	人形の夢と目覚め
58	亜麻色の髪の乙女
59	ユーモレスク(ドヴォルザーク)
60	アラベスク 第1番(ドビュッシー)
61	華麗なる大円舞曲
62	軍隊行進曲 第1番
63	花の歌
64	ラ・カンパネラ
65	美しく青きドナウ
66	アンダルーサ

No.	曲名
日本の名曲	
67	故郷
68	早春賦
69	赤とんぼ
70	荒城の月
71	月の沙漠
72	琵琶湖周航の歌
73	翼をください
74	みかんの花咲く丘
75	浜辺の歌
76	四季の歌
77	おぼろ月夜
78	冬景色
79	さくら さくら
80	春がきた
81	春の小川
82	花
83	バラが咲いた
84	こいのぼり
85	夏は来ぬ
86	茶つみ
87	牧場の朝
88	雨降りお月さん
89	この道
90	かたつむり
91	夏の思い出
92	我は海の子
93	虫のこえ
94	もみじ
95	旅愁
96	村祭
97	七つの子
98	宵待草
99	ふじ山
100	げんこつ山のためきさん
101	どんぐりころころ
102	仰げば尊し
103	汽車
104	叱られて
105	揺籃のうた
世界の名曲	
106	レット・イット・ビー
107	峠の我が家
108	アメイジング・グレイス
109	コンドルは飛んでいく
110	禁じられた遊び(愛のロマンス)
111	グリーンズリーブス
112	聖者の行進
113	アニー・ローリー
114	ロング・ロング・アゴー
115	きらきら星
116	大きな古時計
117	ちょうちょう
118	オン・トップ・オブ・オールド・スモーキー
119	ほたるの光
120	ぶんぶんぶん
121	かわいいオーガスチン
122	こげよマイケル
123	ダニー・ボーイ
124	マイ・ボニー
125	埴生の宿
126	オーラ・リー
127	アロハ・オエ
128	サンタ・ルチア
129	ジェリコの戦い
130	パン屋さん
131	ロンドン橋
132	大きな栗の木の下で
133	森のくまさん
134	夢路より

No.	曲名
135	しあわせなら手をたたこう
136	愛しのクレメンタイン
137	茶色のこびん
138	朝日のあたる家
139	黄色いリボン
140	アルプス一万尺
141	ケンタッキーの我が家
142	森へ行きましょう
143	トロイカ
144	ワルツィング・マチルダ
145	アビニョンの橋で
146	線路は続くよどこまでも
147	おお スザンナ
148	草競馬
149	金髪のジェニー
150	わらの中の七面鳥
151	さらばジャマイカ
<b>歌謡曲／ポップス</b>	
152	いい日旅立ち
153	見上げてごらん夜の星を
154	もしもピアノが弾けたなら
155	秋桜
156	千の風になって
157	川の流れるように
158	糸
159	世界に一つだけの花
160	涙そうそう
161	ハナミズキ
162	また君に恋してる
163	時の流れに身をまかせ
164	時代
165	なごり雪
166	北の旅人
167	人生いろいろ
168	愛燦燦
169	夜霧よ今夜も有難う
170	まつり
171	北の宿から
172	酒よ
173	雪國
174	北酒場
175	矢切の渡し
176	兄弟船
177	さざんかの宿
178	おもいで酒
179	天城越え
180	津軽海峡・冬景色
181	越冬つばめ
182	珍島物語
183	昴—すばる—
184	神田川
185	あの素晴らしい愛をもう一度
186	花～すべての人の心に花を～
187	つぐない
188	ブルー・ライト・ヨコハマ
189	北国の春
<b>アニメソング／イベント</b>	
190	アンパンマンのマーチ
191	さんぽ 「となりのトトロ」より
192	星に願いを
193	君をのせて 「天空の城ラピュタ」より
194	ハッピー・バースデー・トゥ・ユー
195	きよしこの夜
196	ジングル・ベル
197	おめでとうクリスマス
198	もろびとこぞりて
199	もみの木
200	ラジオ体操第一
<b>脳にキク*</b>	
201～ 250	脳にキク 1～50

No.	曲名
<b>ユーザーソング</b>	
251～ 260	ユーザーソング 1～10
<b>ユーザー録音</b>	
261	音色録音曲
262	パートオフ録音曲
<b>USBソング</b>	
263～ 999	USBソング 1～

※ 指のトレーニングのための曲集です。脳の活性化の効果も期待できません。

- 脳の活性化には個人差があります。
- 本機は医療機器ではありません。

 日本音楽著作権協会 T-2170050

## 音色リスト

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンク セレクト MSB	バンク セレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブ シフト
<b>ピアノ</b>						
1	ステージピアノ	0	1	0	○	0
2	グランドピアノ	0	3	0		0
3	ブライトピアノ	1	1	0	○	0
4	メローピアノ	0	2	0	○	0
5	ポップピアノ	0	32	0	○	0
6	ロックピアノ	1	2	0	○	0
7	ダンスピアノ	1	3	0	○	0
8	LAピアノ	1	4	0		0
9	タックピアノ	0	33	0		0
10	モノラルピアノ	0	4	0		0
11	ホンキートンク	3	32	0		0
12	オクターブピアノ	3	33	0		0
13	ワイドグランドピアノ	0	5	0		0
14	ストリングスピアノ	0	34	0		0
15	ピアノパッド	0	35	0		0
16	エレクトリックグランドピアノ	2	32	0		0
17	モダンエレクトリックグランド	2	33	0		0
18	ハーブシコード 1	6	1	0		0
19	ハーブシコード 2	6	32	0		0
20	カッパルハーブシコード	6	33	0	○	0
<b>エレクトリックピアノ</b>						
21	ギャラクシアエレピ	5	32	0		0
22	ダイナミックエレピ	4	32	0		0
23	ルーセントエレピ	5	33	0	○	0
24	エレクトリックピアノ 1	4	1	0	○	0
25	エレクトリックピアノ 2	4	2	0	○	0
26	エレクトリックピアノ 3	4	3	0	○	0
27	エレクトリックピアノ 4	4	4	0		0
28	エレクトリックピアノ 5	5	34	0		0
29	エレクトリックピアノ 6	4	5	0		0
30	60's エレピ	4	6	0	○	0
31	ダイノエレクトリックピアノ	4	33	0	○	0
32	デジタルエレピ 1	5	1	0		0
33	デジタルエレピ 2	5	2	0		0
34	デジタルエレピ 3	5	3	0		0
35	フェイザーエレピ	4	7	0	○	0
36	ワイドエレクトリックピアノ	4	8	0		0
37	メローエレクトリックピアノ	4	9	0		0
38	エレクトリックピアノパッド	4	34	0		0
39	クラビ 1	7	1	0		0
40	クラビ 2	7	32	0		0
41	クラビ 3	7	2	0		0
42	クラビ 4	7	33	0		0
43	クラビ 5	7	3	0		0
44	ビブラフォン 1	11	1	0	○	0
45	ビブラフォン 2	11	2	0		0
46	ワイドビブラフォン	11	3	0		0
47	マリimba	12	32	0		0
48	シロフォン	13	1	0		0
49	チェレスタ	8	1	0		1
50	グロッケンシュピール	9	1	0		1
51	ミュージックボックス	10	32	0		1
52	チューブラーベル	14	32	0		0
53	チャーチベル	14	33	0	○	0
<b>オルガン</b>						
54	JSオルガン	17	32	0	○	0
55	ロータリーフルドローバーオルガン	16	32	0	○	0
56	ロックオーバードライブオルガン	18	32	0	○	0
57	トレモロオルガン	16	5	0	○	0
58	DPオルガン	16	4	0	○	0
59	ジャズオルガン 1	17	33	0	○	0
60	ジャズオルガン 2	17	34	0	○	0
61	エレクトリックオルガン 1	16	1	0	○	0
62	エレクトリックオルガン 2	16	2	0	○	0
63	エレクトリックオルガン 3	16	33	0	○	0
64	エレクトリックオルガン 4	16	34	0	○	0
65	エレクトリックオルガン 5	16	35	0	○	0
66	パーカッシブオルガン 1	17	1	0	○	0

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンク セレクト MSB	バンク セレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブ シフト
67	パーカッシブオルガン 2	17	35	0	○	0
68	ゴスペルオルガン	17	38	0	○	0
69	フルドローバー	16	3	0	○	0
70	ロックオルガン 1	18	1	0	○	0
71	ロックオルガン 2	18	2	0	○	0
72	クリックオルガン	17	37	0	○	0
73	70's オルガン	17	36	0	○	0
74	オルガンパッド	16	6	0		0
75	パイプオルガン 1	19	32	0		0
76	パイプオルガン 2	19	33	0		0
77	パイプオルガン 3	19	2	0		0
78	チャペルオルガン	19	34	0		0
79	シアターオルガン	19	1	0		0
80	フレンチアコーディオン 1	21	32	0		0
81	フレンチアコーディオン 2	21	33	0		0
82	フレンチアコーディオン 3	21	34	0		0
83	イタリアンアコーディオン 1	21	1	0		0
84	イタリアンアコーディオン 2	21	35	0		0
85	アコーディオン	21	2	0		0
86	バンドネオン	23	32	0		0
87	バンドネオンソロ	23	1	0		0
<b>ギター</b>						
88	ナイロン弦ギター ペロシテイスライド	24	32	0		0
89	スチール弦ギター ペロシテイスライド	25	32	0		0
90	ナイロン弦ギター 1	24	1	0		0
91	ナイロン弦ギター 2	24	2	0		0
92	ナイロン弦ギター 3	24	4	0	○	0
93	スチール弦ギター 1	25	1	0		0
94	スチール弦ギター 2	25	2	0		0
95	スチール弦ギター 3	25	3	0		0
96	スチール弦ギター 4	25	4	0		0
97	12弦ギター	25	5	0		0
98	ジャズギター 1	26	1	0		0
99	ジャズギター 2	26	32	0		0
100	オーバードライブオクターブジャズギター	26	2	0	○	0
101	クランチジャズギター	26	3	0	○	0
102	クリーンギター 1	27	32	0	○	0
103	クリーンギター 2	27	1	0	○	0
104	クリーンギター 3	27	2	0	○	0
105	クリーンギター 4	27	3	0		0
106	クリーンギター 5	27	4	0		0
107	クリーンギター 6	27	33	0		0
108	クリーンギター 7	27	7	0		0
109	コーラスクリーンギター 1	27	5	0	○	0
110	コーラスクリーンギター 2	27	6	0		0
111	ワウクリーンギター	27	34	0	○	0
112	クランチエレクトリックギター 1	29	3	0	○	0
113	クランチエレクトリックギター 2	29	32	0	○	0
114	クランチエレクトリックギター 3	27	8	0		0
115	コーラスクランチギター	29	4	0	○	0
116	ミュートギター	28	1	0		0
117	クランチミュートギター	28	2	0	○	0
118	オーバードライブミュートギター	28	5	0		0
119	フェイザーミュートギター	28	3	0	○	0
120	アンビエントミュートギター	28	4	0	○	0
121	ハムバッキングブルースギター	29	5	0	○	0
122	オーバードライブギター 1	29	1	0	○	0
123	オーバードライブギター 2	29	2	0		0
124	LFOWウオーバードライブギター	29	6	0	○	0
125	ワウオーバードライブギター	29	33	0	○	0
126	クライオーバードライブギター	29	34	0	○	0
127	フランジャーオーバードライブギター	29	35	0	○	0
128	ディストーションギター 1	30	1	0	○	0
129	ディストーションギター 2	30	2	0	○	0
130	ディストーションギター 3	30	3	0	○	0
131	ディストーションギター 4	30	5	0		0
132	ワウディストーションギター	30	4	0	○	0
133	マンドリン	25	40	0		0
134	ウクレレ	24	3	0		0
135	パーサティルナイロン弦ギター	24	8	0		0
136	パーサティルスチール弦ギター	25	8	0		0
137	パーサティルシングルコイルギター	27	9	0		0

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンク セレクト MSB	バンク セレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブ シフト
<b>ベース</b>						
138	アコースティックベース 1	32	1	0		-1
139	フィンガーベース 1	33	6	0		-1
140	フィンガーベース 2	33	5	0		-1
141	フィンガーベースペロシティスラップ 1	33	33	0		-1
142	フィンガーベースペロシティスラップ 2	33	32	0		-1
143	スラップベース 1	36	1	0		-1
144	フィンガーベーススラップベース 1	36	5	0		-1
145	シンセベース 1	39	3	0		-1
146	アコースティックベース 2	32	32	0	○	-1
147	ライドベース	32	33	0		-1
148	フィンガーベース 3	33	1	0		-1
149	フィンガーベース 4	33	2	0		-1
150	フィンガーベース 5	33	3	0		-1
151	フィンガーベース 6	33	4	0		-1
152	フィンガーベース 7	33	7	0		-1
153	コーラスフィンガーベース	33	8	0	○	-1
154	ワウフィンガーベース	33	9	0	○	-1
155	ピックベース 1	34	1	0		-1
156	ピックベース 2	34	2	0		-1
157	ミュートピックベース	34	5	0		-1
158	スラップベース 2	36	32	0		-1
159	スラップベース 3	36	2	0		-1
160	コーラススラップベース	36	33	0		-1
161	アンプスラップベース	36	3	0	○	-1
162	ワウスラップベース	36	34	0	○	-1
163	フレットレスベース	35	32	0		-1
164	コーラスフレットレスベース	35	33	0	○	-1
165	アンプフレットレスベース	35	34	0	○	-1
166	フィンガースラップベース 2	36	4	0		-1
167	フィンガースラップベース 3	36	35	0		-1
168	シンセベース 2	38	6	0	○	-1
169	シンセベース 3	38	1	0		-1
170	シンセベース 4	38	2	0		-1
171	シンセベース 5	39	1	0		-1
172	シンセベース 6	39	2	0		-1
173	シンセベース 7	38	32	0	○	-1
174	シンセベース 8	39	33	0		-1
175	シンセベース 9	39	4	0		-1
176	シンセベース 10	39	5	0		-1
177	シンセベース 11	38	4	0		-1
178	シンセベース 12	38	5	0		-1
179	シンセベース 13	39	6	0		-1
180	オルガンベース	39	7	0		0
181	パーサティールエレクトリックベース 1	33	10	0		-1
182	パーサティールエレクトリックベース 2	33	24	0		-1
<b>ストリングス</b>						
183	ステレオストリングス	48	32	0	○	0
184	メロウストリングス 1	49	1	0		0
185	メロウストリングス 2	48	1	0		0
186	ブライトストリングス	49	2	0		0
187	ストリングス	48	3	0		0
188	スローストリングス 1	48	2	0	○	0
189	スローストリングス 2	49	32	0		0
190	ストリングアンサンブル	48	4	0		0
191	ウォームストリングス	48	5	0		0
192	ピチカートストリングス	45	32	0		0
193	チェンパー	48	33	0		0
194	オクターブストリングス	48	34	0		0
195	オーケストラヒット	55	4	0		0
196	ソロバイオリン	40	32	0		0
197	バイオリン	40	33	0		0
198	スローバイオリン	40	34	0		0
199	ピオラ	41	32	0		0
200	チェロ	42	32	0		-1
201	コントラバス	43	32	0		-1
202	ハーブ	46	32	0		0
203	バイオリンセクション	48	6	0		0
204	ハーブ&ストリングス	49	3	0		0
<b>ブラス</b>						
205	ステレオブラス	61	1	0	○	0

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンク セレクト MSB	バンク セレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブ シフト
206	ソロトランペット	56	1	0		0
207	シンセブラス 1	62	32	0		0
208	ブラス	61	2	0		0
209	ブラスセクション 1	61	3	0		0
210	ブラスセクション 2	61	4	0		0
211	ビッグバンドブラス	61	32	0		0
212	ハードブラス	61	5	0		0
213	ブラススフォルツァンド	61	33	0		0
214	ブラスペロシティフォール	61	34	0		0
215	ブラスペロシティシェイク	61	35	0		0
216	ブラスペロシティグリッサンド	61	36	0		0
217	シンセブラス 2	62	33	0		0
218	シンセブラス 3	62	1	0		0
219	シンセブラス 4	62	34	0		0
220	ウォームシンセブラス	62	35	0		0
221	アナログシンセブラス	62	36	0		0
222	80's シンセブラス	62	2	0		0
223	トランスブラス	63	32	0		0
224	トランペット 1	56	32	0	○	0
225	トランペット 2	56	2	0		0
226	メロートランペット	56	3	0		0
227	ミュートトランペット	59	1	0		0
228	トロンボーン	57	32	0		-1
229	ジャズトロンボーン	57	33	0		-1
230	フレンチホルン	60	32	0		0
231	フレンチホルンセクション	60	1	0		0
232	チューバ	58	32	0		-2
233	パーサティールブラス 1	61	8	0		0
234	パーサティールブラス 2	61	9	0		0
<b>リード</b>						
235	ソロテナーサクソ	66	1	0		-1
236	ソロアルトサクソ	65	32	0		0
237	ブレッシーアルトサクソ	65	33	0	○	0
238	ソロソプラノサクソ	64	32	0		0
239	ブレッシーソプラノサクソ	64	34	0		0
240	ソロオーボエ	68	32	0		0
241	ソロバサーン	70	32	0		-1
242	アルトサクソ	65	1	0	○	0
243	テナーサクソ	66	2	0	○	-1
244	ブレッシーテナーサクソ	66	3	0	○	-1
245	ソプラノサクソ	64	33	0		0
246	バリトンサクソ	67	1	0		-1
247	ハードアルトサクソ	65	2	0		0
248	テナーサクシイズ	66	4	0		0
249	クラリネット	71	32	0		0
250	ペロシティクラリネット	71	1	0		0
251	オーボエ	68	1	0		0
252	イングリッシュホルン	69	32	0		0
<b>パイプ</b>						
253	ソロフルート 1	73	32	0		0
254	ソロフルート 2	73	33	0		0
255	フルート	73	1	0		0
256	ジャズフルート	73	2	0		0
257	ピッコロ	72	32	0		1
258	リコーダー	74	32	0		0
259	パンフルート 1	75	32	0		0
260	パンフルート 2	75	33	0		0
261	ホイッスル	78	1	0		0
262	オカリナ	79	32	0		0
263	尺八	77	32	0		0
264	パイプセクション	72	33	0		0
<b>シンセ</b>						
265	スーパーソーリード 1	81	16	0		0
266	スーパーソーリード 2	81	17	0	○	0
267	トランスポリリード	81	18	0		0
268	トランスブラック	81	38	0	○	0
269	プログレッシブブラック	81	39	0	○	0
270	ソーブラック	81	40	0	○	0
271	ダーティーブラック	80	38	0	○	0
272	ハウスコードシンセ	81	44	0	○	0
273	ポピュラーブラック 1	81	19	0	○	0

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンク セレクト MSB	バンク セレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブ シフト
274	ポピュラーブラック 2	81	20	0	○	0
275	ボーカルチョップシンセ 1	85	16	0		0
276	ボーカルチョップシンセ 2	85	17	0		0
277	Xシンセリード 1	81	7	0		0
278	Xシンセリード 2	80	36	0		0
279	Xシンセリード 3	81	32	0	○	0
280	Xシンセリード 4	80	37	0		0
281	Xシンセリード 5	81	33	0		0
282	Xシンセリード 6	80	6	0		0
283	VAシンセ 1	80	3	0		0
284	VAシンセ 2	80	4	0		0
285	VAシンセ 3	80	5	0		0
286	VAシンセシーケンスベース 1	81	10	0		0
287	VAシンセシーケンスベース 2	81	11	0		0
288	VAシンセシーケンスベース 3	81	12	0		-1
289	VAシンセシーケンス 1	81	13	0		-1
290	VAシンセシーケンス 2	81	14	0		0
291	EDMキック&ベース	96	8	0		0
292	EDMパーシンセ	97	10	0		0
293	EDMレーザー 1	96	9	0		0
294	EDMレーザー 2	96	10	0		0
295	EDMテーマシンセ	96	11	0		0
296	EDMテーマヒット	97	8	0		0
297	EDMプラスヒット	96	12	0		1
298	EDMベース	97	9	0		-1
299	EDM S E ベンド	96	13	0		0
300	EDM S E ボックスシンセ	96	14	0		0
301	EDM S E ホワイト	96	15	0		0
302	ソーリード 1	81	1	0		0
303	ソーリード 2	81	2	0	○	0
304	ソーリード 3	81	3	0		0
305	メロソーリード	81	4	0		0
306	パルスソーリード	81	5	0		0
307	トランスリード	81	6	0		0
308	エスエスリード	81	34	0		0
309	スクエアリード	80	32	0		0
310	スロースクエアリード	80	1	0		0
311	パルスリード	80	33	0		0
312	スクエアパルスリード	80	34	0		0
313	サインリード	80	2	0		0
314	シンセシーケンス	80	8	0		0
315	シーケンスソー	81	15	0		0
316	シーケンスサイン	80	7	0		0
317	8ビットアルペジオ	80	9	0		0
318	8ビットウェーブ	80	35	0		0
319	ソーアルペジオ 1	81	8	0		0
320	ソーアルペジオ 2	81	9	0		0
321	シンセボイスリード	85	1	0		0
322	フィスリード	86	32	0		0
<b>パッド/クワイア</b>						
323	シンセストリングス 1	51	32	0	○	0
324	デジタルシンセストリングス 1	51	33	0	○	0
325	ブロッグレスシブボイス	88	4	0	○	0
326	スーパーソーパッド	90	6	0		0
327	オールドテープパッド	88	5	0	○	0
328	X シンセパッド 1	90	32	0	○	0
329	X シンセパッド 2	90	33	0	○	0
330	X シンセパッド 3	90	34	0		0
331	シンセストリングス 2	50	1	0		0
332	シンセストリングス 3	50	2	0		0
333	70's シンセストリングス 1	50	3	0		0
334	70's シンセストリングス 2	50	32	0		0
335	80's シンセストリングス 1	50	33	0		0
336	80's シンセストリングス 2	50	34	0		0
337	デジタルシンセストリングス 2	50	4	0	○	0
338	ファーストシンセストリングス	50	5	0		0
339	スローシンセストリングス	50	35	0		0
340	ファンタジー	88	1	0		0
341	ニューエイジ	88	2	0		0
342	ウォームパッド	89	1	0		0
343	ファットソーパッド	89	2	0		0
344	ソフトパッド	89	3	0		0

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンク セレクト MSB	バンク セレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブ シフト
345	シンセパッド	90	1	0		0
346	VAシンセパッド	90	2	0	○	0
347	ポリソー	90	3	0		0
348	ブライトソーパッド 1	90	4	0		0
349	ブライトソーパッド 2	90	5	0		0
350	グラスパッド	92	32	0		0
351	ボトルパッド	92	33	0		0
352	エスニックパッド	93	32	0		0
353	スイープパッド	95	1	0		0
354	ウッドパッド	96	32	0		0
355	サウンドトラック	97	1	0		0
356	ビブラフォンベル	98	32	0		0
357	アトモスフィアパッド	99	1	0		0
358	スチールパッド	99	32	0		0
359	ブライトネス	100	1	0		0
360	ブライトベルパッド	100	2	0		0
361	スペースパッド	103	1	0		0
362	EDMパッド	88	3	0	○	0
363	クワイアアー	52	1	0		0
364	ストリングスボイス	52	33	0		0
365	スロークワイア	52	32	0		0
366	ボイス ドゥー	53	32	0		0
367	ボイス ウー	53	33	0		0
368	シンセボイス	54	1	0		0
369	ボイスアンサンブル	54	2	0		0
370	シンセボイスパッド	54	32	0		0
<b>エスニック</b>						
371	シタール 1	104	32	0		0
372	シタール 2	104	1	0		0
373	シタール 3	104	33	0		0
374	シタールパッド	104	34	0		0
375	タンブーラ 1	104	2	0		0
376	タンブーラ 2	104	35	0		0
377	ハルモニウム 1	20	32	0		0
378	ハルモニウム 2	20	1	0		0
379	サントゥール 1	15	1	0		0
380	サントゥール 2	15	32	0		0
381	サロード 1	105	10	0		0
382	サロード 2	105	41	0		0
383	サーランギ 1	110	8	0		0
384	サーランギ 2	110	43	0		0
385	ビーナ 1	104	36	0		0
386	ビーナ 2	104	37	0		0
387	シャナイ	111	1	0		0
388	バンスリ	72	9	0		0
389	プーンギ	111	8	0		0
390	タブラ	116	41	0		0
391	カバキーニョ	104	38	0		0
392	ビオラカイピエーラ	104	39	0		0
393	ビリンバウ	104	40	0		0
394	パンデイロ	116	40	0		0
395	アングルトレモロ	12	40	0		0
396	グンデル	11	40	0		0
397	チャ	25	12	0		0
398	チュ	24	40	0		0
399	チェロフィンガード	32	12	0		-1
400	ササンドゥ	46	40	0		0
401	ショートスリン	77	40	0		0
402	スリンバンブー 1	77	41	0		1
403	サルアン	77	43	0		0
404	スリンバンブー 2	77	42	0		0
405	二胡 1	110	9	0		0
406	二胡 2	110	40	0		0
407	二胡 3	110	41	0		0
408	二胡 4	110	42	0		0
409	揚琴 1	15	2	0		0
410	揚琴 2	15	3	0		0
411	揚琴 3	15	34	0		0
412	箏 1	107	8	0		0
413	箏 2	107	40	0		0
414	琵琶 1	105	8	0		0
415	琵琶 2	105	9	0		0

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンク セレクト MSB	バンク セレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブ シフト
416	琵琶 3	105	40	0		0
417	チャイニーズハープ	46	33	0		0
418	笛子 1	72	8	0		0
419	笛子 2	72	40	0		0
420	簫	77	8	0		0
421	笙 1	109	8	0		0
422	笙 2	109	40	0		0
423	唢呐 1	111	10	0		0
424	唢呐 2	111	32	0	○	0
425	ウード 1	105	11	0		0
426	ウード 2	105	42	0		0
427	サズ	15	4	0		0
428	カーヌーン 1	15	5	0		0
429	カーヌーン 2	15	33	0		0
430	ブズーキ	105	43	0		0
431	ラパーブ	105	44	0		0
432	ケメンチェ	110	44	0		0
433	ネイ 1	72	10	0		0
434	ネイ 2	72	41	0		0
435	ズルナ	111	9	0		0
436	アラビックオルガン	16	7	0		0
437	アラビックストリングス	48	7	0		0
438	バンジョー	105	32	0		0
439	ミュートバンジョー	105	1	0		0
440	スチールドラム	114	1	0		0
441	フィドル	110	32	0		0
<b>GMトーン</b>						
442	GM ピアノ 1	0	0	0		0
443	GM ピアノ 2	1	0	0		0
444	GM エレクトリックグランド	2	0	0		0
445	GM ホンキートンク	3	0	0		0
446	GM エレピ 1	4	0	0		0
447	GM エレピ 2	5	0	0		0
448	GM ハープシコード	6	0	0		0
449	GM クラビ	7	0	0		0
450	GM チェレスタ	8	0	0		0
451	GM グロッケンシュピール	9	0	0		0
452	GM ミュージックボックス	10	0	0		0
453	GM ビブラフォン	11	0	0		0
454	GM マリンバ	12	0	0		0
455	GM シロフォン	13	0	0		0
456	GM チューブラーベル	14	0	0		0
457	GM ダルシマー	15	0	0		0
458	GM オルガン 1	16	0	0		0
459	GM オルガン 2	17	0	0		0
460	GM オルガン 3	18	0	0		0
461	GM パイプオルガン	19	0	0		0
462	GM リードオルガン	20	0	0		0
463	GM アコーディオン	21	0	0		0
464	GM ハーモニカ	22	0	0		0
465	GM バンドネオン	23	0	0		0
466	GM ナイロン弦ギター	24	0	0		0
467	GM スチール弦ギター	25	0	0		0
468	GM ジャズギター	26	0	0		0
469	GM クリーンギター	27	0	0		0
470	GM ミュートギター	28	0	0		0
471	GM オーバードライブギター	29	0	0		0
472	GM ディストーションギター	30	0	0		0
473	GM ギターハーモニクス	31	0	0		0
474	GM アコースティックベース	32	0	0		0
475	GM フィンガーベース	33	0	0		0
476	GM ピックベース	34	0	0		0
477	GM フレットレスベース	35	0	0		0
478	GM スラップベース 1	36	0	0		0
479	GM スラップベース 2	37	0	0		0
480	GM シンセベース 1	38	0	0		0
481	GM シンセベース 2	39	0	0		0
482	GM バイオリン	40	0	0		0
483	GM ビオラ	41	0	0		0
484	GM チェロ	42	0	0		0
485	GM コントラバス	43	0	0		0
486	GM トレモロストリングス	44	0	0		0

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンク セレクト MSB	バンク セレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブ シフト
487	GM ピチカート	45	0	0		0
488	GM ハープ	46	0	0		0
489	GM ティンパニ	47	0	0		0
490	GM ストリングス 1	48	0	0		0
491	GM ストリングス 2	49	0	0		0
492	GM シンセストリングス 1	50	0	0		0
493	GM シンセストリングス 2	51	0	0		0
494	GM クワイア アー	52	0	0		0
495	GM ボイス ドゥー	53	0	0		0
496	GM シンセボイス	54	0	0		0
497	GM オーケストラヒット	55	0	0		0
498	GM トランペット	56	0	0		0
499	GM トロンボーン	57	0	0		0
500	GM チューバ	58	0	0		0
501	GM ミュートトランペット	59	0	0		0
502	GM フレンチホルン	60	0	0		0
503	GM プラス	61	0	0		0
504	GM シンセプラス 1	62	0	0		0
505	GM シンセプラス 2	63	0	0		0
506	GM ソプラノサクソ	64	0	0		0
507	GM アルトサクソ	65	0	0		0
508	GM テナーサクソ	66	0	0		0
509	GM バリトンサクソ	67	0	0		0
510	GM オーボエ	68	0	0		0
511	GM イングリッシュホルン	69	0	0		0
512	GM バスーン	70	0	0		0
513	GM クラリネット	71	0	0		0
514	GM ピッコロ	72	0	0		0
515	GM フルート	73	0	0		0
516	GM リコーダー	74	0	0		0
517	GM パンフルート	75	0	0		0
518	GM ボトルブロー	76	0	0		0
519	GM 尺八	77	0	0		0
520	GM ホイッスル	78	0	0		0
521	GM オカリナ	79	0	0		0
522	GM スクエアリード	80	0	0		0
523	GM ソーリード	81	0	0		0
524	GM カリオベ	82	0	0		0
525	GM チフリード	83	0	0		0
526	GM チャラン	84	0	0		0
527	GM ボイスリード	85	0	0		0
528	GM フィフスリード	86	0	0		0
529	GM ベース+リード	87	0	0		0
530	GM ファンタジー	88	0	0		0
531	GM ウォームパッド	89	0	0		0
532	GM ポリシンセ	90	0	0		0
533	GM スペースクワイア	91	0	0		0
534	GM ボウグラス	92	0	0		0
535	GM メタリックパッド	93	0	0		0
536	GM ヘイロパッド	94	0	0		0
537	GM スイープパッド	95	0	0		0
538	GM レインドロップ	96	0	0		0
539	GM サウンドトラック	97	0	0		0
540	GM クリスタル	98	0	0		0
541	GM アトモスフィア	99	0	0		0
542	GM ブライトネス	100	0	0		0
543	GM ゴ布林	101	0	0		0
544	GM エコー	102	0	0		0
545	GM サイエンスフィクション	103	0	0		0
546	GM シタール	104	0	0		0
547	GM バンジョー	105	0	0		0
548	GM 三味線	106	0	0		0
549	GM 琴	107	0	0		0
550	GM カリンバ	108	0	0		0
551	GM バグパイプ	109	0	0		0
552	GM フィドル	110	0	0		0
553	GM シャナイ	111	0	0		0
554	GM ティンクルベル	112	0	0		0
555	GM アゴゴ	113	0	0		0
556	GM スチールドラム	114	0	0		0
557	GM ウッドブロック	115	0	0		0
558	GM 太鼓	116	0	0		0

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンク セレクト MSB	バンク セレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブ シフト
559	GM メロディックタム	117	0	0		0
560	GM シンセドラム	118	0	0		0
561	GM リバースシンバル	119	0	0		0
562	GM ギターフレットノイズ	120	0	0		0
563	GM プレスノイズ	121	0	0		0
564	GM シーショアー	122	0	0		0
565	GM バード	123	0	0		0
566	GM テレホン	124	0	0		0
567	GM ヘリコプター	125	0	0		0
568	GM アプローチ	126	0	0		0
569	GM ガンショット	127	0	0		0
<b>ドラムセット</b>						
570	スタンダードセット 1	0	120	0		0
571	スタンダードセット 2	1	120	0		0
572	スタンダードセット 3	2	120	0		0
573	スタンダードセット 4	3	120	0		0
574	スタンダードセット 5	4	120	0		0
575	ダンスセット 1	26	120	0		0
576	ダンスセット 2	27	120	0		0
577	ダンスセット 3	28	120	0		0
578	ダンスセット 4	29	120	0		0
579	ダンスセット 5	34	120	0		0
580	ダンスセット 6	35	120	0		0
581	トランスセット	31	120	0		0
582	ヒップホップセット	9	120	0		0
583	ルームセット	8	120	0		0
584	パワーセット	16	120	0		0
585	ロックセット	17	120	0		0
586	エレクトロニックセット	24	120	0		0
587	ドラムマシンセット 1	25	120	0		0
588	ドラムマシンセット 2	30	120	0		0
589	ドラムマシンセット 3	33	120	0		0
590	ジャズセット	32	120	0		0
591	ブラッシュセット	40	120	0		0
592	オーケストラセット	48	120	0		0
593	ラテンセット 1	49	120	0		0
594	ラテンセット 2	50	120	0		0
595	インドネシアセット	53	120	0		0
596	インドセット	54	120	0		0
597	アラビックセット	52	120	0		0
598	チャイニーズセット	51	120	0		0
599	SFXセット 1	60	120	0		0
600	SFXセット 2	61	120	0		0

## メモ

- 音色名の先頭に「バーサタイル」が付いている音色(例:番号135 バーサタイルナイロン弦ギター)は、「バーサタイルトーン」です。93ページ「バーサタイルトーンマップ」をご覧ください。
- 「ドラムセット」は、鍵盤ごとに色々な楽器の音が割り当てられています。割り当てのない鍵盤は、音が鳴りません。88ページ「ドラム音色リスト」をご覧ください。

## リズムリスト

番号	リズム名
<b>ポップス</b>	
1	エレクトロファンクポップ
2	リズム&ブルースポップシャッフル
3	エレクトロポップ
4	80's ポップスター
5	6/8 ポップ
6	ポップシャッフル
7	ソウル 1
8	ソウル 2
9	60's シャッフル
<b>8 ビート</b>	
10	アコースティックギター 8 ビート
11	ストレート 8 ビート
12	ギター 8 ビート
13	8 ビート
<b>16 ビート</b>	
14	ファンク 16 ビート
15	16 ビートシャッフル
16	16 ビート
17	ファンクソウル
<b>ロック</b>	
18	ロックアンセム
19	ハードロック
20	ソフトシャッフルロック
21	プギブルース
22	シャッフルロック
23	ロックワルツ
24	シャッフルブルース
25	6/8 ブルース
26	リズム&ブルース
27	スローロック
28	50's ロック
29	ニューオーリンズロック
<b>ダンス</b>	
30	ディスコシャッフル
31	リズム&ブルースファンク
32	チャートダンス
33	70's ディスコポップ
34	ダンスポップ
35	ヒップホップ
36	ディスコポップ
37	トランス
38	モダン リズム&ブルース
<b>ジャズ</b>	
39	ステディージャズ
40	ピアノジャズワルツ
41	オーケストラスイング 1
42	ビッグバンド 1
43	ビッグバンド 2
44	オーケストラスイング 2
45	スイング
46	スロースイング
47	フォックストロット
48	クイックステップ
<b>トラッド</b>	
49	ワルツ 1
50	イングリッシュワルツ
51	ウイナーワルツ
52	フレンチワルツ
53	タンゴ
54	マーチ 1
55	マーチ 2
<b>ラテン I</b>	
56	ボサノバ 1
57	ボサノバ 2
58	ビギン
59	サンバ 1
60	サンバ 2
61	マンボ
62	ルンバ
63	チャチャチャ
64	メレンゲ

番号	リズム名
65	ボレロ
66	サルサ 1
67	サルサ 2
68	レゲエ
69	レゲエダンス
70	スカ
71	フォルクローレ
<b>ラテン II</b>	
72	レガトン
73	クンビア 1
74	サンバ 3
75	カリブソ
76	フォホー
77	セルタネージョ
78	バイオン
79	パゴージ
80	バンダ
81	ノルテーニョ
82	パシージョ
83	クンビア 2
84	バジェナート
85	クンビア 3
86	プンタ
87	パチャータ
<b>ワールド I</b>	
<b>ジャパニーズ</b>	
88	演歌 1
89	演歌 2
90	唱歌 1
91	唱歌 2
<b>ヨーロッパ</b>	
92	シュラガー
93	ポルカ
94	パソドブレ
95	ロシアンポルカ
96	ロシアンシャンソン 1
97	ロシアンシャンソン 2
98	ポリッシュワルツ
<b>アメリカン</b>	
99	デキシシー
100	テックスメックス
101	ゴスペル 1
102	ゴスペル 2
103	ハワイアン
<b>アラビック/オリエンタル</b>	
104	マルフォーフ
105	バラディ
106	ハリージ
107	アダニ
108	ムシュ
109	シルタキ
<b>サウスアフリカン</b>	
110	クワイト
<b>ワールド II</b>	
<b>インディアン</b>	
111	バングラ
112	ダードラー
113	ガルバ
114	カハルワー
115	ダンディーヤ
116	ティーンタール
117	バジャン
118	ジャブタール
119	ルーパク
120	インディアンポップ 1
121	インディアンポップ 2
<b>チャイニーズ</b>	
122	グアンドン
123	ジアンナン
124	ベイジン
125	ドンベイヤンゴ
126	ジンジウ
127	ファンメイシー
128	チンチアン
129	ユイジウ

番号	リズム名
130	ヤオズー
131	ダイズー
132	ミアオズー
133	モングー
134	シンジアン
135	ザンズー
136	チャイニーズポップ
<b>インドネシアン</b>	
137	クロンチョン
138	ダンドゥット
<b>カントリー</b>	
139	カントリーポップ
140	カントリー 8 ビート
141	カントリーバラード
142	カントリーシャッフル
143	カントリーワルツ
144	ブルーグラス
<b>アンサンブル/オーケストラ</b>	
145	クリスマスソング
146	クリスマスワルツ
147	スクリーンスイング
148	セレナード
149	ストリングカルテット
<b>バラード</b>	
150	16 ビートバラード
151	AORバラード
152	ピアノロックバラード
153	スローバラード
154	リズム&ブルースバラード
155	ブラシバラード
156	ポップバラード
157	6/8 バラード
158	アンプラグドバラード
159	ロックバラード 1
160	ロックバラード 2
<b>ピアノリズム</b>	
161	ピアノ 8 ビート
162	ピアノバラード 1
163	ピアノバラード 2
164	エレピバラード 1
165	エレピバラード 2
166	ブルースバラード
167	ジャズコンボ 1
168	ジャズコンボ 2
169	ラグタイム
170	ブギウギ
171	ピアノロックンロール
172	アルペジオ 1
173	アルペジオ 2
174	アルペジオ 3
175	ピアノマーチ 1
176	ピアノマーチ 2
177	ストライドピアノ
178	ワルツ 2
179	ワルツ 3
180	ワルツ 4

## ドラム音色リスト

音名	ノート ナンバー	ドラムセット名					
		570:スタンダードセット 1	571:スタンダードセット 2	572:スタンダードセット 3	573:スタンダードセット 4	574:スタンダードセット 5	575:ダンスセット 1
C-1	0	Tabla Ge					Dance1 Kick 1
C-1	1	Tabla Ka					Dance1 Kick 2
D-1	2	Tabla Te					Dance1 Kick 3
D-1	3	Tabla Na					Dance1 Kick 4
E-1	4	Tabla Tun					Dance1 Kick 5
F-1	5	Dholak Ge					Dance1 Snare 1
F-1	6	Dholak Ke					Dance1 Snare 2
G-1	7	Dholak Ta 1					Dance1 Snare 3
G-1	8	Dholak Ta 2					Dance1 Snare 4
A-1	9	Dholak Na					Dance1 Snare 5
A-1	10	Dholak Ta 3					Dance1 Snare 6
B-1	11	Dholak Ring					Dance1 Snare 7
C0	12	Midangam Tha					Dance1 Snare 8
C0	13	Midangam Dhom					Dance1 Snare 9
D0	14	Midangam Dhi					Dance1 Tambourine
E0	15	Midangam Dhin					Hip-Hop Snare 4
E0	16	Midangam Num					Hip-Hop Snare 3
F0	17						Techno Snare
F0	18						Hip-Hop Rim Shot
G0	19						Hip-Hop Snare 3 Rev.
A0	20						DM2 Kick 1 Rev.
A0	21						Reverse Cymbal Gate
B0	22						Hip-Hop Snare 4 Gate
B0	23						Hip-Hop Snare 3 Gate
C1	24						Techno Snare Gate
C1	25						Hip-Hop Side Stick Gate
D1	26						Hand Clap 2 Gate
E1	27	High Q	←	←	←	←	←
E1	28	Slap	←	←	←	←	←
F1	29	Scratch Push	←	←	←	←	←
F1	30	Scratch Pull	←	←	←	←	←
G1	31	Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks
A1	32	Square Click	←	←	←	←	←
A1	33	Metronome Click	←	←	←	←	←
B1	34	Metronome Bell	←	←	←	←	←
B1	35	Standard1 Kick 2	Standard2 Kick 2	Standard3 Kick 2	Standard4 Kick 2	Standard5 Kick 2	DM2 Kick 2
C2	36	Standard1 Kick 1	Standard2 Kick 1	Standard3 Kick 1	Standard4 Kick 1	Standard5 Kick 1	DM2 Kick 1
C2	37	Standard1 Side Stick	Standard2 Side Stick				
D2	38	Standard1 Snare 1	Standard2 Snare 1	Standard3 Snare 1	Standard4 Snare 1	Standard5 Snare 1	DM2 Snare 1
E2	39	Hand Clap 1	←	←	←	←	←
E2	40	Standard1 Snare 2	Standard2 Snare 2	Standard3 Snare 2	Standard4 Snare 2	Standard5 Snare 2	DM2 Snare 2
F2	41	Standard1 Low Tom 2	Standard2 Low Tom 2	Standard3 Low Tom 2	Standard3 Low Tom 2	Standard5 Low Tom 2	DM2 Low Tom 2
F2	42	Standard1 Closed Hi-Hat	Standard2 Closed Hi-Hat	Standard3 Closed Hi-Hat	Standard4 Closed Hi-Hat	Standard5 Closed Hi-Hat	DM2 Closed Hi-Hat 1
G2	43	Standard1 Low Tom 1	Standard2 Low Tom 1	Standard3 Low Tom 1	Standard3 Low Tom 1	Standard5 Low Tom 1	DM2 Low Tom 1
A2	44	Standard1 Pedal Hi-Hat	Standard2 Pedal Hi-Hat	Standard3 Pedal Hi-Hat	Standard4 Pedal Hi-Hat	Standard5 Pedal Hi-Hat	DM2 Closed Hi-Hat 2
A2	45	Standard1 Mid Tom 2	Standard2 Mid Tom 2	Standard3 Mid Tom 2	Standard3 Mid Tom 2	Standard5 Mid Tom 2	DM2 Mid Tom 2
B2	46	Standard1 Open Hi-Hat	Standard2 Open Hi-Hat	Standard3 Open Hi-Hat	Standard4 Open Hi-Hat	Standard5 Open Hi-Hat	DM2 Open Hi-Hat
B2	47	Standard1 Mid Tom 1	Standard2 Mid Tom 1	Standard3 Mid Tom 1	Standard3 Mid Tom 1	Standard5 Mid Tom 1	DM2 Mid Tom 1
C3	48	Standard1 High Tom 2	Standard2 High Tom 2	Standard3 High Tom 2	Standard3 High Tom 2	Standard5 High Tom 2	DM2 High Tom 2
D3	49	Standard1 Crash Cymbal 1	Standard2 Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1	Standard5 Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1
D3	50	Standard1 High Tom 1	Standard2 High Tom 1	Standard3 High Tom 1	Standard3 High Tom 1	Standard5 High Tom 1	DM2 High Tom 1
E3	51	Standard1 Ride Cymbal 1	Standard2 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	Standard5 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1
E3	52	Standard1 Chinese Cymbal	Standard2 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal
F3	53	Standard1 Ride Bell	Standard2 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell
F3	54	Tambourine	←	←	←	←	←
G3	55	Standard1 Splash Cymbal	Standard2 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal
A3	56	Cowbell	←	←	←	←	←
A3	57	Standard1 Crash Cymbal 2	Standard2 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2			
B3	58	Vibraslap	←	←	←	←	←
B3	59	Standard1 Ride Cymbal 2	Standard2 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	DM1 Kick 2
C4	60	High Bongo	←	←	←	←	DM1 Kick 1
C4	61	Low Bongo	←	←	←	←	DM1 Rim Shot
D4	62	Mute High Conga	←	←	←	←	DM1 Snare 1
E4	63	Open High Conga	←	←	←	←	DM1 Hand Clap
E4	64	Open Low Conga	←	←	←	←	DM1 Snare 2
F4	65	High Timbale	←	←	←	←	DM1 Low Tom 2
F4	66	Low Timbale	←	←	←	←	DM1 Closed Hi-Hat 1
G4	67	High Agogo 1	←	←	←	←	DM1 Low Tom 1
A4	68	Low Agogo 1	←	←	←	←	DM1 Closed Hi-Hat 2
A4	69	Cabasa 1	←	←	←	←	DM1 Mid Tom 2
B4	70	Maracas 1	←	←	←	←	DM1 Open Hi-Hat
B4	71	High Whistle 1	High Whistle 2	High Whistle 2	High Whistle 2	High Whistle 2	DM1 Mid Tom 1
C5	72	Low Whistle 1	Low Whistle 2	Low Whistle 2	Low Whistle 2	Low Whistle 2	DM1 High Tom 2
C5	73	Short Guiro	←	←	←	←	DM1 Crash Cymbal
D5	74	Long Guiro	←	←	←	←	DM1 High Tom 1
E5	75	Claves 1	←	←	←	←	DM1 Ride Cymbal
E5	76	High Wood Block	←	←	←	←	Standard3 Chinese Cymbal
F5	77	Low Wood Block	←	←	←	←	Standard3 Ride Bell
F5	78	Mute Cuica	←	←	←	←	DM1 Tambourine
G5	79	Open Cuica	←	←	←	←	Standard3 Splash Cymbal
A5	80	Mute Triangle 1	←	←	←	←	DM1 Cowbell
A5	81	Open Triangle 1	←	←	←	←	Standard3 Crash Cymbal 2
B5	82	Shaker	←	←	←	←	Vibraslap
B5	83	Jingle Bell 1	←	←	←	←	DM1 Kick 3
C6	84	Bell Tree	←	←	←	←	Hip-Hop Kick 3
C6	85	Castanets	←	←	←	←	Standard4 Kick 1
D6	86	Mute Surdo	←	←	←	←	Standard4 Snare 1
E6	87	Open Surdo 1	←	←	←	←	Hand Clap 3
E6	88	Applause 1	←	←	←	←	Standard4 Snare 2
F6	89	Applause 2	←	←	←	←	Elec.Low Tom 2
G6	90						Hip-Hop Closed Hi-Hat
G6	91						Elec.Low Tom 1
A6	92						Hip-Hop Pedal Hi-Hat
A6	93						Elec.Mid Tom 2
B6	94						Hip-Hop Open Hi-Hat
B6	95						Elec.Mid Tom 1
C7	96	Jingle Bell 2					Elec.High Tom 2
C7	97	Open Surdo 2					Techno Cymbal
D7	98	Cabasa 2					Elec.High Tom 1
E7	99	Maracas 2					Techno Ride
E7	100	Shaker 2					
F7	101	Mute Triangle 2					Standard3 Low Tom 2
F7	102	Open Triangle 2					Room Closed Hi-Hat
G7	103	High Agogo 2					Standard3 Low Tom 1
A7	104	Low Agogo 2					Room Pedal Hi-Hat
A7	105						Standard3 Mid Tom 2
B7	106						Room Open Hi-Hat
B7	107						Standard3 Mid Tom 1
C8	108						Standard3 High Tom 2
D8	109	Tablah 1					Standard3 Crash Cymbal 1
D8	110	Tablah 2					Standard3 High Tom 1
E8	111	Tablah 3					Standard3 Ride Cymbal 1
F8	112	Daf 1					
F8	113	Daf 2					
G8	114	Riq 1					
G8	115	Riq 2					Tambourine 2
A8	116	Riq 3					Tambourine 3
A8	117	Davul 1					Cabasa 2
B8	118	Davul 2					Maracas 2
B8	119	Zill 1					Claves 2
C9	120	Zill 2					Mute Triangle 2
C9	121	Ban Gu					Open Triangle 2
D9	122	Hu Yin Luo					Shaker 2
E9	123	Xiao Luo					Hand Clap 1
E9	124	Xiao Bo					Hand Clap 2
F9	125	Low Tang Gu					
F9	126	Mid Tang Gu					
G9	127	High Tang Gu					

•“←”の鍵盤は、570 : スタンダードセット 1と同じ音です。

音名	ノート ナンバー	ドラムセット名					
		576:ダンスセット 2	577:ダンスセット 3	578:ダンスセット 4	579:ダンスセット 5	580:ダンスセット 6	581:トランスセット
C-1	0			Dance1 Kick 1			
	<b>C#-1</b>			Dance1 Kick 2			
D-1	1			Dance1 Kick 3			
E-1	<b>E♭-1</b>			Dance1 Kick 4			
	2			Dance1 Kick 5			
F-1	3			Dance1 Snare 1			
	<b>F#-1</b>			Dance1 Snare 2			
G-1	4			Dance1 Snare 3			
	<b>A♭-1</b>			Dance1 Snare 4			
A-1	5			Dance1 Snare 5			
	<b>B♭-1</b>			Dance1 Snare 6			
B-1	6			Dance1 Snare 7			
	7			Dance1 Snare 8			
C0	<b>C#0</b>			Dance1 Snare 9			
	8			Dance1 Tambourine			
D0	9			Hip-Hop Snare 4			
	<b>E♭0</b>			Hip-Hop Snare 3			
E0	10			Techno Snare			
	11			Hip-Hop Rim Shot			
F0	<b>F#0</b>			Hip-Hop Snare 3 Rev.		Dance6 Rev.Snare 1	
	12			DM2 Kick 1 Rev.		Dance6 Open Hi-Hat 1	
G0	<b>A♭0</b>			Reverse Cymbal Gate		Dance6 Crash 1	
	13			Dance4 Snare Rev.		Dance6 SE Noise	
A0	<b>B♭0</b>			Dance4 Open Hi-Hat Rev.		Dance6 Noise Down	
	14			Techno Snare Gate	Dance5 Kick 2	Dance6 Gate Snare	
B0	15			Hip-Hop Side Stick Gate		Dance6 SE Exp.	
	<b>C#1</b>			Hand Clap 2 Gate		Dance6 Open Hi-Hat 2	
D1	16						
	<b>E♭1</b>						
E1	17	←	←				←
	18						
F1	<b>F#1</b>			Dance4 Scratch Push		Dance6 Gate Snare	
	19			Dance4 Scratch Pull			
G1	<b>A♭1</b>	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks			Standard2 Sticks
	20						
A1	<b>B♭1</b>						
	21						
B1	22				Dance5 Kick 1		
	<b>C#2</b>	Hip-Hop Kick 3	Dance1 Kick 2	Dance4 Kick 2	Dance5 Kick 2	Dance6 Kick 1	Trance Kick 2
C2	23	Dance1 Kick 5	Dance1 Kick 4	Dance4 Kick 1	Dance5 Kick 3	Dance6 Kick 2	Trance Kick 1
	24	Hand Clap 3	Hip-Hop Side Stick Gate	Dance4 Hand Clap 1	Dance5 Kick 4	Dance6 Kick 3	Trance Kick 1
D2	<b>E♭2</b>	Dance1 Snare 7	Dance1 Snare 2	Dance4 Snare 1	Dance5 Snare 1	Dance6 Snare 1	Trance Side Stick
	25	Hand Clap 2	DM1 Hand Clap	Dance4 Hand Clap 2	Dance5 Snare 2	Dance6 SE Noise	Standard3 Side Stick
E2	26	Techno Snare	Dance1 Snare 1 Gate	Dance4 Hand Clap 2	Dance5 Clap	Dance6 Rev.Snare 1	Trance Hand Clap
	<b>F#2</b>	DM2 Low Tom 2	Standard5 Low Tom 2	Dance4 Snare 2	Dance5 Snare 3		Trance Snare 2
F2	27	Trance Closed Hi-Hat	Standard5 Closed Hi-Hat	Dance4 Low Tom 2	DM1 Low Tom 2		Standard3 Low Tom 2
	28	DM2 Low Tom 1	Standard5 Low Tom 1	Dance4 Closed Hi-Hat 1	Dance5 Closed Hi-Hat	Dance6 Closed Hi-Hat 1	Trance Closed Hi-Hat
G2	<b>A♭2</b>	Trance Open Hi-Hat 1	Standard5 Pedal Hi-Hat	Dance4 Low Tom 1	DM1 Low Tom 1		Standard3 Low Tom 1
	29	DM2 Mid Tom 2	Standard5 Mid Tom 2	Dance4 Closed Hi-Hat 2	Dance5 Open Hi-Hat 1		Trance Open Hi-Hat 1
A2	<b>B♭2</b>	Trance Open Hi-Hat 2	Standard5 Mid Tom 1	Dance4 Mid Tom 2	DM1 Mid Tom 2		Standard3 Mid Tom 2
	30	DM2 Mid Tom 1	Standard5 High Tom 1	Dance4 Open Hi-Hat 1	Dance5 Open Hi-Hat 2	Dance6 Open Hi-Hat 1	Trance Open Hi-Hat 2
B2	31	DM2 High Tom 2	Standard5 High Tom 2	Dance4 Mid Tom 1	DM1 Mid Tom 1		Standard3 Mid Tom 1
	<b>C#3</b>		Standard3 Crash Cymbal 1	Dance4 High Tom 2	DM1 High Tom 2		Standard3 High Tom 2
C3	32		Standard3 Ride Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1	DM1 Crash Cymbal	Dance6 Crash 2	Standard3 Crash Cymbal 1
	<b>E♭3</b>	DM2 High Tom 1	Standard5 High Tom 1	Dance4 High Tom 1	DM1 High Tom 1		Standard3 High Tom 1
D3	33	Standard3 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	DM1 Ride Cymbal		Standard3 Ride Cymbal 1
	34	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal		Standard3 Chinese Cymbal
E3	35	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell		Standard3 Ride Bell
	<b>F#3</b>						
F3	36						
	<b>A♭3</b>	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	DM1 Tambourine	Dance6 Filter Hi-Hat L	Standard3 Ride Bell
G3	37				Standard3 Splash Cymbal		Trance Tambourine
	38				DM1 Cowbell	Dance6 Filter Hi-Hat R	Standard3 Splash Cymbal
A3	<b>B♭3</b>	Standard3 Crash Cymbal 2		Standard3 Crash Cymbal 2			
	39						
B3	40	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Dance4 Kick 4	Standard3 Ride Cymbal 2		Standard3 Ride Cymbal 2
	<b>C#4</b>			Dance5 Kick 3	Dance5 SFX Sound 1	Wobble 1	
C4	41						
	42						
D4	<b>E♭4</b>			Dance4 Hand Clap 3	Dance5 SFX Sound 2	Wobble 2	
	43			Dance4 Hand Clap 4	Dance5 SFX Sound 3		
E4	44			Dance4 Hand Clap 5	Dance5 SFX Sound 4		
	<b>F#4</b>			Dance4 Snare 3	Dance5 SFX Sound 5	Wobble 3	
F4	45			DM1 Low Tom 2	Dance5 SFX Sound 6	Wobble 4	
	46			Dance4 Closed Hi-Hat 3	Dance5 SFX Sound 7	Dance6 Closed Hi-Hat 2	
G4	<b>A♭4</b>			DM1 Low Tom 1	Dance5 SFX Sound 8		
	47			Dance4 Closed Hi-Hat 4	Dance5 SFX Sound 9	Dance6 Closed Hi-Hat 3	
A4	48	Cabasa 2	Cabasa 2	DM1 Mid Tom 2	Dance5 SFX Sound 10		Cabasa 2
	<b>B♭4</b>	Maracas 2	Maracas 2	Dance4 Open Hi-Hat 2	Dance5 SFX Sound 11	Dance6 Open Hi-Hat 3	Maracas 2
B4	49	High Whistle 2	High Whistle 2	DM1 Mid Tom 1	Dance5 SFX Sound 12		High Whistle 2
	50	Low Whistle 2	Low Whistle 2	DM1 High Tom 2	Dance5 SFX Sound 13	Dance6 SE Snare	Low Whistle 2
C5	<b>C#5</b>			DM1 Crash Cymbal	Dance5 SFX Sound 14	Dance6 SE Noise	
	51			DM1 High Tom 1	Dance5 SFX Sound 15	Dance6 SE Rev.Snare 1	
D5	<b>E♭5</b>			DM1 Ride Cymbal	Dance5 SFX Sound 16	Dance6 Noise Down	
	52			Standard3 Chinese Cymbal	Dance5 SFX Sound 17	Dance6 Gate Snare	
E5	53			Standard3 Ride Bell	Dance5 SFX Sound 18	Dance6 Rev.Snare 2	
	<b>F#5</b>						
F5	54			DM1 Tambourine	Dance5 SFX Sound 19		
	55			Standard3 Splash Cymbal	Dance5 SFX Sound 20	Dance6 SE Exp.	
G5	<b>A♭5</b>	Mute Triangle 2	Mute Triangle 2	DM1 Cowbell	Dance5 SFX Sound 21		Mute Triangle 2
	56	Open Triangle 2	Open Triangle 2	Standard3 Crash Cymbal 2	Dance5 SFX Sound 22	Dance6 SE Rev.Snare 2	Open Triangle 2
A5	<b>B♭5</b>	Shaker 2	Shaker 2	Vibraslap	Dance5 SFX Sound 23		Shaker 2
	57			DM1 Kick 3	Dance5 SFX Sound 24		
B5	58			Dance4 Kick 5	Dance5 SFX Sound 25	Dance6 Kick 3	
	<b>C#6</b>			Dance6 Kick 1	Dance5 SFX Voice 1		
C6	59						
	60						
D6	<b>E♭6</b>			Dance6 Snare 1	Dance5 SFX Voice 2	Dance6 Snare 3	
	61			Dance4 Hand Clap 6	Dance5 SFX Voice 3	Dance6 Clap	
E6	62			Dance6 Snare 2	Dance5 SFX Voice 4		
	<b>F#6</b>			Elec.Low Tom 2	Dance5 SFX Voice 5		
F6	63			Dance4 Closed Hi-Hat 5	Dance5 SFX Voice 6	Dance6 Closed Hi-Hat 4	
	64			Elec.Low Tom 1	Dance5 SFX Voice 7		
G6	<b>A♭6</b>			Dance4 Closed Hi-Hat 6	Dance5 SFX Voice 8		
	65			Elec.Mid Tom 2	VL Snare		
A6	<b>B♭6</b>			Dance4 Open Hi-Hat 3	VL Pong	Dance6 Noise Hi-Hat	
	66			Elec.Mid Tom 1	VL Ping		
B6	67						
C7	<b>C#7</b>						
	68						
D7	<b>E♭7</b>						
	69						
E7	70						
	<b>F#7</b>			Standard3 Low Tom 2			
F7	71			Room Closed Hi-Hat			
	72			Standard3 Low Tom 1			
G7	<b>A♭7</b>			Room Pedal Hi-Hat			
	73			Standard3 Mid Tom 2			
A7	<b>B♭7</b>			Room Open Hi-Hat			
	74			Standard3 Mid Tom 1			
B7	75			Standard3 High Tom 2			
	<b>C#8</b>			Standard3 Crash Cymbal 1			
C8	76			Standard3 High Tom 1			
	77			Standard3 Ride Cymbal 1			
D8	<b>E♭8</b>						
	78						
E8	79						
	<b>F#8</b>			Tambourine 2			
F8	80			Tambourine 3			
	81			Cabasa 2			
G8	<b>A♭8</b>			Maracas 2			
	82			Claves 2			
A8	<b>B♭8</b>			Mute Triangle 2			
	83			Open Triangle 2			
B8	84			Shaker 2			
	<b>C#9</b>						
C9	85			Hand Clap 1			
	86			Hand Clap 2			
D9	<b>E♭9</b>						
	87						
E9	88						
	<b>F#9</b>						
F9	89						
	90						
G9	91						

•“←”の鍵盤は、570：スタンダードセット1と同じ音です。

音名	ノート ナンバ	ドラムセット名					
		582:ヒップホップセット	583:ルームセット	584:パワーセット	585:ロックセット	586:エレクトロニックセット	587:ドラムマシンセット 1
C-1	0						
	C#-1						
D-1	1						
	D#-1						
E-1	2						
	E#-1						
F-1	3						
	F#-1						
G-1	4						
	G#-1						
A-1	5						
	A#-1						
B-1	6						
	B#-1						
C0	7						
	C#0						
D0	8						
	D#0						
E0	9						
	E#0						
F0	10						
	F#0						
G0	11						
	G#0						
A0	12						
	A#0						
B0	13						
	B#0						
C1	14						
	C#1						
D1	15						
	D#1						
E1	16	←	←	←	←	←	←
	E#1	←	←	←	←	←	←
F1	17	←	←	←	←	←	←
	F#1	←	←	←	←	←	←
G1	18	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks
	G#1	←	←	←	←	←	←
A1	19	←	←	←	←	←	←
	A#1	←	←	←	←	←	←
B1	20	←	←	←	←	←	←
	B#1	←	←	←	←	←	←
C2	21	Hip-Hop Kick 2	Room Kick 2	Power Kick 2	Rock Kick 2	Elec Kick 2	DM1 Kick 2
	C#2	Hip-Hop Kick 1	Room Kick 1	Power Kick 1	Rock Kick 1	Elec Kick 1	DM1 Kick 1
D2	22	Hip-Hop Side Stick	Standard2 Side Stick	Standard2 Side Stick	Standard2 Side Stick	Standard2 Side Stick	DM1 Rim Shot
	D#2	Hip-Hop Snare 1	Room Snare 1	Power Snare 1	Rock Snare 1	Elec Snare 1	DM1 Snare 1
E2	23	Hip-Hop Hand Clap	←	←	←	←	DM1 Hand Clap
	E#2	Hip-Hop Snare 2	Room Snare 2	Power Snare 2	Rock Snare 2	Elec Snare 2	DM1 Snare 2
F2	24	Standard3 Low Tom 2	Room Low Tom 2	Room Low Tom 2	Rock Low Tom 2	Elec Low Tom 2	DM1 Low Tom 2
	F#2	Hip-Hop Closed Hi-Hat	Room Closed Hi-Hat	Room Closed Hi-Hat	Rock Closed Hi-Hat	Room Closed Hi-Hat	DM1 Closed Hi-Hat 1
G2	25	Standard3 Low Tom 1	Room Low Tom 1	Room Low Tom 1	Rock Low Tom 1	Elec Low Tom 1	DM1 Low Tom 1
	G#2	Hip-Hop Pedal Hi-Hat	Room Pedal Hi-Hat	Room Pedal Hi-Hat	Rock Pedal Hi-Hat	Room Pedal Hi-Hat	DM1 Closed Hi-Hat 2
A2	26	Standard3 Mid Tom 2	Room Mid Tom 2	Room Mid Tom 2	Rock Mid Tom 2	Elec Mid Tom 2	DM1 Mid Tom 2
	A#2	Hip-Hop Open Hi-Hat	Room Open Hi-Hat	Room Open Hi-Hat	Rock Open Hi-Hat	Room Open Hi-Hat	DM1 Open Hi-Hat
B2	27	Standard3 Mid Tom 1	Room Mid Tom 1	Room Mid Tom 1	Rock Mid Tom 1	Elec Mid Tom 1	DM1 Mid Tom 1
	B#2	Standard3 High Tom 2	Room High Tom 2	Room High Tom 2	Rock High Tom 2	Elec High Tom 2	DM1 High Tom 2
C3	28	Standard3 Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1	Rock Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1	DM1 Crash Cymbal
	C#3	Standard3 High Tom 1	Room High Tom 1	Room High Tom 1	Rock High Tom 1	Elec High Tom 1	DM1 High Tom 1
D3	29	Standard3 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	Rock Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	DM1 Ride Cymbal
	D#3	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Rock Chinese Cymbal	Reverse Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal
E3	30	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Rock Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell
	E#3	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Rock Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	DM1 Tambourine
F3	31	Standard3 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2	Rock Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2	DM1 Cowbell
	F#3	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
G3	32	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
	G#3	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
A3	33	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
	A#3	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
B3	34	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
	B#3	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
C4	35	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
	C#4	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
D4	36	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
	D#4	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
E4	37	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
	E#4	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
F4	38	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
	F#4	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
G4	39	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
	G#4	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
A4	40	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
	A#4	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
B4	41	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
	B#4	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
C5	42	High Whistle 2	High Whistle 2	High Whistle 2	High Whistle 2	Maracas 2	DM1 Maracas
	C#5	Low Whistle 2	Low Whistle 2	Low Whistle 2	Low Whistle 2	High Whistle 2	High Whistle 2
D5	43	←	←	←	←	Low Whistle 2	Low Whistle 2
	D#5	←	←	←	←	←	←
E5	44	←	←	←	←	←	←
	E#5	←	←	←	←	←	←
F5	45	←	←	←	←	←	←
	F#5	←	←	←	←	←	←
G5	46	←	←	←	←	←	←
	G#5	←	←	←	←	←	←
A5	47	←	←	←	←	←	←
	A#5	←	←	←	←	←	←
B5	48	←	←	←	←	←	←
	B#5	←	←	←	←	←	←
C6	49	←	←	←	←	←	←
	C#6	←	←	←	←	←	←
D6	50	←	←	←	←	←	←
	D#6	←	←	←	←	←	←
E6	51	←	←	←	←	←	←
	E#6	←	←	←	←	←	←
F6	52	←	←	←	←	←	←
	F#6	←	←	←	←	←	←
G6	53	←	←	←	←	←	←
	G#6	←	←	←	←	←	←
A6	54	←	←	←	←	←	←
	A#6	←	←	←	←	←	←
B6	55	←	←	←	←	←	←
	B#6	←	←	←	←	←	←
C7	56	←	←	←	←	←	←
	C#7	←	←	←	←	←	←
D7	57	←	←	←	←	←	←
	D#7	←	←	←	←	←	←
E7	58	←	←	←	←	←	←
	E#7	←	←	←	←	←	←
F7	59	←	←	←	←	←	←
	F#7	←	←	←	←	←	←
G7	60	←	←	←	←	←	←
	G#7	←	←	←	←	←	←
A7	61	←	←	←	←	←	←
	A#7	←	←	←	←	←	←
B7	62	←	←	←	←	←	←
	B#7	←	←	←	←	←	←
C8	63	←	←	←	←	←	←
	C#8	←	←	←	←	←	←
D8	64	←	←	←	←	←	←
	D#8	←	←	←	←	←	←
E8	65	←	←	←	←	←	←
	E#8	←	←	←	←	←	←
F8	66	←	←	←	←	←	←
	F#8	←	←	←	←	←	←
G8	67	←	←	←	←	←	←
	G#8	←	←	←	←	←	←
A8	68	←	←	←	←	←	←
	A#8	←	←	←	←	←	←
B8	69	←	←	←	←	←	←
	B#8	←	←	←	←	←	←
C9	70	←	←	←	←	←	←
	C#9	←	←	←	←	←	←
D9	71	←	←	←	←	←	←
	D#9	←	←	←	←	←	←
E9	72	←	←	←	←	←	←
	E#9	←	←	←	←	←	←
F9	73	←	←	←	←	←	←
	F#9	←	←	←	←	←	←
G9	74	←	←	←	←	←	←

• “←”の鍵盤は、570 : スタンダードセット 1と同じ音です。

音名	ノート ナンバ	ドラムセット名					
		588:ドラムマシンセット 2	589:ドラムマシンセット 3	590:ジャズセット	591:ブラッシュセット	592:オーケストラセット	593:ラテンセット 1
C-1	0						Timbal Slap
D-1	1						Timbal Open
E-1	2						Timbal Bass
F-1	3						Timbal Muff
G-1	4						Surdo Body
A-1	5						Surdo Close
B-1	6						Surdo Hand 1
C0	7						Surdo Hand 2
D0	8						Surdo Hand 3
E0	9						Surdo Hand Off
F0	10						Surdo Open 1
G0	11						Surdo Open 2
A0	12						Surdo Rim
B0	13						
C#0	14						
D#0	15						
E#0	16						
F#0	17						
G#0	18						
A#0	19				Finger Snap 3		
B#0	20				Brush Slap 1 mp		
C#1	21				Brush Slap 1 mf		
D#1	22				Brush Slap 2		
E#1	23			Jazz Snare 2 mp	Brush Swirl 2		
F#1	24			Jazz Snare 1 mp	Brush Swirl 3		
G#1	25			Jazz Snare 1 mf	Brush Swirl 4		
A#1	26			Jazz Rim	Brush Swirl 5		
B#1	27	←	←	←	←	Standard3 Closed Hi-Hat	
C#2	28	←	←	←	←	Standard3 Pedal Hi-Hat	
D#2	29	←	Dance4 Scratch Push	←	←	Standard3 Open Hi-Hat	
E#2	30	←	Dance4 Scratch Pull	←	←	Standard3 Ride Cymbal 1	
F#2	31	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks
G#2	32	←	←	←	←	←	←
A#2	33	←	←	←	←	←	←
B#2	34	←	←	←	←	←	←
C#3	35	DM2 Kick 2	DM3 Kick 2	Jazz Kick 2	Jazz Kick 2	Concert BD 2	Standard3 Kick 2
D#3	36	DM2 Kick 1	DM3 Kick 1	Jazz Kick 1	Brush Kick	Concert BD 1	Standard3 Kick 1
E#3	37	DM1 Rim Shot	DM3 Rim Shot	Jazz Side Stick	Brush Side Stick	←	Standard2 Side Stick
F#3	38	DM2 Snare 1	DM3 Snare 1	Jazz Snare 1	Brush Snare	Concert SD	Standard3 Snare 1
G#3	39	←	DM3 Hand Clap 1	←	Brush Slap 1	Castanets	←
A#3	40	DM2 Snare 2	DM3 Snare 2	Jazz Snare 2	Brush Swirl 1	Concert SD	Standard3 Snare 2
B#3	41	DM2 Low Tom 2	DM3 Low Tom 2	Jazz Low Tom 2	Brush Low Tom 2	Timpani F	Standard3 Low Tom 2
C#4	42	DM2 Closed Hi-Hat 1	DM3 Closed Hi-Hat 1	Room Closed Hi-Hat	Room Closed Hi-Hat	Timpani F#	Room Closed Hi-Hat
D#4	43	DM2 Low Tom 1	DM3 Low Tom 1	Jazz Low Tom 1	Brush Low Tom 1	Timpani G	Standard3 Low Tom 1
E#4	44	DM2 Closed Hi-Hat 2	DM3 Closed Hi-Hat 2	Room Pedal Hi-Hat	Room Pedal Hi-Hat	Timpani G#	Room Pedal Hi-Hat
F#4	45	DM2 Mid Tom 2	DM3 Mid Tom 2	Jazz Mid Tom 2	Brush Mid Tom 2	Timpani A	Standard3 Mid Tom 2
G#4	46	DM2 Open Hi-Hat	DM3 Open Hi-Hat 1	Room Open Hi-Hat	Room Open Hi-Hat	Timpani A#	Room Open Hi-Hat
A#4	47	DM2 Mid Tom 1	DM3 Mid Tom 1	Jazz Mid Tom 1	Brush Mid Tom 1	Timpani B	Standard3 Mid Tom 1
B#4	48	DM2 High Tom 2	DM3 High Tom 2	Jazz High Tom 2	Brush High Tom 2	Timpani C	Standard3 High Tom 2
C#5	49	Standard3 Crash Cymbal 1	DM3 Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1	Brush Crash Cymbal 1	Timpani C#+	Standard3 Crash Cymbal 1
D#5	50	DM2 High Tom 1	DM3 High Tom 1	Jazz High Tom 1	Brush High Tom 1	Timpani D+	Standard3 High Tom 1
E#5	51	Standard3 Ride Cymbal 1	DM3 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	Brush Ride Cymbal 1	Timpani D#+	Standard3 Ride Cymbal 1
F#5	52	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Timpani E+	Standard3 Chinese Cymbal
G#5	53	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Brush Ride Bell	Timpani F+	Standard3 Ride Bell
A#5	54	←	←	←	←	←	←
B#5	55	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Brush Tambourine	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal
C#6	56	DM1 Cowbell	←	←	Brush Splash Cymbal	←	←
D#6	57	Standard3 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2	Brush Crash Cymbal 2	Concert Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2
E#6	58	←	←	←	←	←	←
F#6	59	Standard3 Ride Cymbal 2	DM3 Kick 4	Standard3 Ride Cymbal 2	Brush Ride Cymbal 2	Concert Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 2
G#6	60	←	DM3 Kick 3	←	←	←	←
A#6	61	←	DM3 Hand Clap 2	←	←	←	←
B#6	62	←	DM3 Snare 3	←	←	←	←
C#7	63	←	DM3 Snare 4	←	←	←	←
D#7	64	←	DM3 Snare 5	←	←	←	←
E#7	65	←	DM3 Low Tom 4	←	←	←	←
F#7	66	←	DM3 Closed Hi-Hat 3	←	←	←	←
G#7	67	←	DM3 Low Tom 3	←	←	←	←
A#7	68	←	DM3 Closed Hi-Hat 4	←	←	←	←
B#7	69	Cabasa 2	DM3 Mid Tom 4	←	←	←	High Agogo 3
C#8	70	DM1 Maracas	DM3 Open Hi-Hat 2	←	←	←	Low Agogo 3
D#8	71	High Whistle 2	DM3 Mid Tom 3	High Whistle 2	High Whistle 2	High Whistle 2	Agogo 2 Crash
E#8	72	Low Whistle 2	DM3 High Tom 4	Low Whistle 2	Low Whistle 2	Low Whistle 2	Shaker 3
F#8	73	←	DM3 Crash Cymbal 2	←	←	←	High Whistle 2
G#8	74	←	DM3 High Tom 3	←	←	←	Low Whistle 2
A#8	75	DM1 Claves	DM3 Ride Cymbal 2	←	←	←	Zabumba Open
B#8	76	←	Standard3 Chinese Cymbal	←	←	←	Zabumba Mute 1
C#9	77	←	Standard3 Ride Bell	←	←	←	Zabumba Mute 2
D#9	78	←	DM3 Tambourine	←	←	←	Zabumba Rim
E#9	79	←	Standard3 Splash Cymbal	←	←	←	Ganza
F#9	80	Mute Triangle 2	DM3 Cowbell	←	←	←	Ganza Bottom
G#9	81	Open Triangle 2	Standard3 Crash Cymbal 2	←	←	←	Triangle 3 Mute 1
A#9	82	Shaker 2	Vibraslap	←	←	←	Triangle 3 Mute 2
B#9	83	←	DM3 Conga	←	←	←	Triangle 3 Open
C#10	84	←	DM3 Cabasa	←	←	←	Triangle 3 Half Mute
D#10	85	←	←	←	←	←	Pandeiro 1 P
E#10	86	←	Finger Snap 1	←	←	←	Pandeiro 1 D
F#10	87	←	←	←	←	←	Pandeiro 1 G
G#10	88	←	Finger Snap 2	←	←	←	Pandeiro 1 GDM
A#10	89	←	Clap Reverb	←	←	←	Pandeiro 1 T
B#10	90	←	←	←	←	←	Pandeiro 1 /G
C#11	91	←	←	←	←	←	Pandeiro 1 G/DM
D#11	92	←	←	←	←	←	Pandeiro 1 Jingle
E#11	93	←	←	←	←	←	Pandeiro 1 Roll
F#11	94	←	←	←	←	←	Tamborim Head 1
G#11	95	←	←	←	←	←	Tamborim Head 2
A#11	96	←	←	←	←	←	Tamborim Head Edge
B#11	97	←	←	←	←	←	Tamborim Head Finger 1
C#12	98	←	←	←	←	←	Tamborim Head Finger 2
D#12	99	←	←	←	←	←	Tamborim Tail Finger
E#12	100	←	←	←	←	←	Tamborim Roll
F#12	101	←	←	←	←	←	Pandeiro 2 P
G#12	102	←	←	←	←	←	Pandeiro 2 D
A#12	103	←	←	←	←	←	Pandeiro 2 G
B#12	104	←	←	←	←	←	Pandeiro 2 GDM
C#13	105	←	←	←	←	←	Pandeiro 2 T
D#13	106	←	←	←	←	←	Pandeiro 2 /G
E#13	107	←	←	←	←	←	Pandeiro 2 G/DM
F#13	108	←	←	←	←	←	Pandeiro 2 Jingle
G#13	109	←	←	←	←	←	
A#13	110	←	←	←	←	←	
B#13	111	←	←	←	←	←	
C#14	112	←	←	←	←	←	
D#14	113	←	←	←	←	←	
E#14	114	←	←	←	←	←	
F#14	115	←	←	←	←	←	
G#14	116	←	←	←	←	←	
A#14	117	←	←	←	←	←	
B#14	118	←	←	←	←	←	
C#15	119	←	←	←	←	←	
D#15	120	←	←	←	←	←	
E#15	121	←	←	←	←	←	
F#15	122	←	←	←	←	←	
G#15	123	←	←	←	←	←	
A#15	124	←	←	←	←	←	
B#15	125	←	←	←	←	←	
C#16	126	←	←	←	←	←	
D#16	127	←	←	←	←	←	

• “←”の鍵盤は、570 : スタンダードセット 1と同じ音です。

音名	ノート ナンバー	ドラムセット名						
		594:ラテンセット 2	595:インドネシアセット	596:インドセット	597:アラビックセット	598:チャイニーズセット	599:SFxセット 1	600:SFxセット 2
C-1	0		←	Morsing B 1				
D-1	1	C#-1	←	Morsing B 2				
E-1	2	Bb-1	←	Morsing B 3				
F-1	3		←	Morsing B 4				
G-1	4		←	Morsing B 5				
A-1	5		←	Morsing E 1				
B-1	6	F#-1	←	Morsing E 2				
C0	7		←	Morsing E 3				
D0	8	Ab-1	←	Morsing E 4				
E0	9	Bb-1	←	Morsing E 5				
F0	10		←	Morsing G 1				
G0	11		←	Morsing G 2				
A0	12	C#0	←	Morsing G 3				
B0	13		←	Morsing G 4				
C1	14		←	Morsing G 5				
D1	15	Eb0	←	Gatham Dom				
E1	16		←	Gatham Ta				
F1	17	F#0	←	Gatham Dim				
G1	18		←	Gatham Nam				
A1	19	Ab0	←	Thavil Nam				
B1	20	Bb0	←	Thavil Ki				
C2	21		←	Thavil Kun				
D2	22		←	Thavil Jou				
E2	23		←	Thavil Kirara				
F2	24	C#1	←	Kanjira Ta				
G2	25		←	Kanjira Di				
A2	26	Bb1	←	Kanjira Don				
B2	27		←	Kanjira Don BendShort	←			
C3	28		←		←			
D3	29	F#1	←		←			
E3	30		←		←			
F3	31	Ab1	←	Standard2 Sticks	←	Standard2 Sticks		
G3	32	Bb1	←	←	←	←		
A3	33		←	←	←	←		
B3	34		←	←	←	←		
C4	35		←	←	←	←		
D4	36	C#2	←	Standard3 Kick 2	←	Standard3 Kick 2	Rain	Car Horn
E4	37		←	Standard3 Kick 1	←	Standard3 Kick 1	Seashore	
F4	38	Eb2	←	Standard2 Side Stick	←	Standard2 Side Stick	Thunder	
G4	39		←	Standard3 Snare 1	←	Standard3 Snare 1	Wind	
A4	40		←	←	←	←	Bubble	
B4	41		←	Standard3 Snare 2	←	Standard3 Snare 2	Bird	
C5	42	F#2	←	Standard3 Low Tom 2	←	Standard3 Low Tom 2	Cat	
D5	43		←	Room Closed Hi-Hat	←	Room Closed Hi-Hat	Rooster	
E5	44	Ab2	←	Standard3 Low Tom 1	←	Standard3 Low Tom 1	Cow	
F5	45		←	Room Pedal Hi-Hat	←	Room Pedal Hi-Hat	Dog	
G5	46	Bb2	←	Standard3 Mid Tom 2	←	Standard3 Mid Tom 2	Donkey	
A5	47		←	Room Open Hi-Hat	←	Room Open Hi-Hat	Elephant	
B5	48		←	Standard3 Mid Tom 1	←	Standard3 Mid Tom 1	Goat	Train
C6	49	C#3	←	Standard3 High Tom 2	←	Standard3 High Tom 2	Horse	
D6	50		←	Standard3 Crash Cymbal 1	←	Standard3 Crash Cymbal 1	Horse Gallop	
E6	51	Eb3	←	Standard3 High Tom 1	←	Standard3 High Tom 1	Lion Roar	
F6	52		←	Standard3 Ride Cymbal 1	←	Standard3 Ride Cymbal 1	Nightingale	
G6	53	F#3	←	Standard3 Chinese Cymbal	←	Standard3 Chinese Cymbal	Peacock	
A6	54	Ab3	←	Standard3 Ride Bell	←	Standard3 Ride Bell	Applause 3	
B6	55		←	←	←	←	Footsteps	
C7	56		←	Standard3 Splash Cymbal	←	Standard3 Splash Cymbal	Heartbeat	
D7	57	Bb3	←	←	←	←	Child Crying	
E7	58		←	Standard3 Crash Cymbal 2	←	Standard3 Crash Cymbal 2	Child Laughing	
F7	59		←	←	←	←	Man Laughing	
G7	60	C#4	←	Standard3 Ride Cymbal 2	←	Standard3 Ride Cymbal 2	Punch	Buzzer
A7	61		←	←	←	←	Scream	
B7	62		←	←	←	←	Roller Coaster	
C8	63	Eb4	←	←	←	←	Bike Vroom	
D8	64		←	←	←	←	Car Passing	
E8	65		←	←	←	←	Car Crash	
F8	66	F#4	←	←	←	←	Car Engine Ignition	
G8	67	Ab4	←	←	←	←	Car Horn	
A8	68		←	←	←	←	Jet Plane	
B8	69		←	←	←	←	Submarine	
C9	70	Bb4	←	Ketipung L Dang Deng	←	Tablah 1	Ban Gu	
D9	71		←	Ketipung L Dang Deng Mute	←	Tablah 2	Hu Yin Luo	Car Tires Squeal
E9	72		←	Ketipung L Dang Dhuk 1	Tabla Ge	Tablah 3	Xiao Luo	Train
F9	73	C#5	←	Ketipung L Dang Dhuk 2	Tabla Ka	Daf 1	Xiao Bo	Buzzer
G9	74		←	Ketipung L Dang Dhuk 3	Tabla Te	Daf 2	Low Tang Gu	Coin
A9	75	Eb5	←	Ketipung L Dang Dhuk Fast	Tabla Na	Riq 1	Mid Tang Gu	Scratch
B9	76		←	Ketipung L Dang Dhuk Long	Tabla Tun	Riq 2	High Tang Gu	Shankh
C10	77		←	Ketipung L Dang Finger Rim	Dholak Ge	Riq 3	Gong 1	Clock Tick-tock
D10	78	F#5	←	Ganza	Dholak Ke	Davul 1	Gong 2	Whistle 1
E10	79	Ab5	←	Ganza Bottom	Dholak Ta 1	Davul 2	Yun Luo F#	Whistle 2
F10	80		←	Triangle 3 Mute 1	Dholak Ta 2	Zill 1	Yun Luo G	Whistle 3
G10	81	Bb5	←	Triangle 3 Mute 2	Dholak Na	Zill 2	Yun Luo G#	Ambulance Siren
A10	82		←	Triangle 3 Open	Dholak Ta 3		Yun Luo A	Blast
B10	83		←	Triangle 3 Half Mute	Dholak Ring		Yun Luo A#	Bar Chimes
C11	84	C#6	←	Pandeiro 2 P	Mridangam Tha		Yun Luo B	Doorbell
D11	85		←	Pandeiro 2 D	Mridangam Dhom		Yun Luo C+	Door Siam
E11	86	Eb6	←	Pandeiro 2 G	Ketipung H Dut Tex		Yun Luo C#+	Door Squeak
F11	87		←	Pandeiro 2 GDM	Ketipung H Dut Tung		Yun Luo D+	Firework
G11	88		←	Pandeiro 2 T	Rebana Hadroh D1		Yun Luo D#+	Gunshot
A11	89		←	Pandeiro 2 IG	Rebana Hadroh D2	Riq Jingle	Yun Luo E+	Machine Gun
B11	90	F#6	←	Pandeiro 2 G/DM	Rebana Hadroh D&D	Riq Slap	Yun Luo F+	Police Siren
C12	91		←	Pandeiro 2 Jingle	Rebana Hadroh T1	Riq Tek 1	Yun Luo F#+	Telephone Call
D12	92	Ab6	←		Rebana Hadroh T2	Riq Tek 2	Yun Luo G+	Telephone Ring
E12	93		←		Bhangra Aha		Yun Luo G#+	Temple Bell
F12	94	Bb6	←		Bhangra Ashke		Yun Luo A+	
G12	95		←		Bhangra Chakde		Yun Luo A#+	
A12	96		←		Bhangra Hoyal		Yun Luo B+	
B12	97	C#7	←		Bhangra Oh-Balle		Yun Luo C++	
C13	98		←		Bhangra Oh-Shava			
D13	99	Eb7	←		Nagada Rim 1			
E13	100		←		Nagada Rim 2			
F13	101		←		Duff Close			
G13	102	F#7	←		Duff Open			
A13	103	Ab7	←		Duffi Close 1			
B13	104		←		Duffi Close 2			
C14	105	Bb7	←		Duffi Close 3			
D14	106		←		Duffi Open 1			
E14	107		←		Duffi Open 2			
F14	108		←		Duffi Jingle 1			
G14	109	C#8	←		Duffi Jingle 2			
A14	110		←		Dhol L			
B14	111	Eb8	←		Dhol H			
C15	112		←		Dumru			
D15	113		←		Ghungroo 1			
E15	114	F#8	←		Ghungroo 2			
F15	115		←		Tasha 1			
G15	116	Ab8	←		Tasha 2			
A15	117	Bb8	←					
B15	118		←					
C16	119		←					
D16	120	C#9	←					
E16	121		←					
F16	122	Eb9	←					
G16	123		←					
A16	124		←					
B16	125		←					
C17	126	F#9	←					
D17	127		←					

• “←”の鍵盤は、570 : スタンダードセット 1と同じ音です。

## バーサタイルトーンマップ

音色	ペロシティー	サウンド
<b>135: バーサタイルナイロン弦ギター</b>		
C1 - B6	1-30	Normal mp
	31-60	Normal mf
	61-75	Ghost Note
	76-90	Mute
	91-105	Hammering
	106-120	Glissando
	121-127	Open Harmonics
C7	1-127	Strum 1
C#7	1-127	Strum 2
D7	1-127	Strum 3
E♭7	1-127	Strum 4
E7	1-127	Strum 5
F7	1-127	Strum 6
F#7	1-127	Strum 7
G7	1-127	Strum 8
A♭7	1-127	Strum 9
A7	1-127	Strum 10
B♭7	1-127	Strum 11
B7	1-127	Strings Slap 1
C8	1-127	Strings Slap 2
C#8	1-127	Strings Slap 3
D8	1-127	Strings Slap 4
D#8	1-127	Strings Slap 5
E8	1-127	Body 1
F8	1-127	Body 2
F#8	1-127	Body 3
G8	1-127	Body 4
G#8	1-127	Body 5
A8	1-127	Body 6
A#8	1-127	Body 7
B8	1-127	Body 8
C9	1-127	Fret Noise1
C#9	1-127	Fret Noise2
D9	1-127	Fret Noise3
D#9	1-127	Fret Noise4
E9	1-127	Fret Noise5
F9	1-127	Head String1
F#9	1-127	Head String2
G9	1-127	Head String3
<b>136: バーサタイルスチール弦ギター</b>		
C1 - B6	1-30	Normal mp
	31-60	Normal mf
	61-75	Ghost Note
	76-90	Mute
	91-105	Hammering
	106-120	Glissando
	121-127	Open Harmonics
C7	1-127	Strum 1
C#7	1-127	Strum 2
D7	1-127	Strum 3
D#7	1-127	Strum 4
E7	1-127	Strum 5
F7	1-127	Strum 6
F#7	1-127	Strum 7
G7	1-127	Strum 8
G#7	1-127	Strum 9
A7	1-127	Strings Slap 1
A#7	1-127	Strings Slap 2
B7	1-127	Strings Slap 3
C8	1-127	Strings Slap 4
C#8	1-127	Strings Slap 5
D8	1-127	Strings Slap 6
D#8	1-127	Strings Slap 7
E8	1-127	Body 1
F8	1-127	Body 2
F#8	1-127	Body 3
G8	1-127	Body 4
G#8	1-127	Body 5
A8	1-127	Body 6

音色	ペロシティー	サウンド
A#8	1-127	Body 7
B8	1-127	Body 8
C9	1-127	Fret Noise1
C#9	1-127	Fret Noise2
D9	1-127	Fret Noise3
D#9	1-127	Fret Noise4
E9	1-127	Fret Noise5
F9	1-127	Head String1
F#9	1-127	Head String2
G9	1-127	Head String3
<b>137: バーサタイルシングルコイルギター</b>		
C1 - B6	1-30	Normal mp
	31-60	Normal mf
	61-75	Ghost Note
	76-90	Mute
	91-105	Hammering
	106-120	Glissando
	121-127	Open Harmonics
C7	1-127	Strum 1
C#7	1-127	Strum 2
D7	1-127	Strum 3
D#7	1-127	Strum 4
E7	1-127	Strum 5
F7	1-127	Strum 6
F#7	1-127	Strum 7
G7	1-127	Strum 8
G#7	1-127	Strum 9
A7	1-127	Strum 10
A#7	1-127	Strum 11
B7	1-127	Strum 12
C8	1-127	Strum 13
C#8	1-127	Strum 14
D8	1-127	Low Ghost Note 1
D#8	1-127	Low Ghost Note 2
E8	1-127	Low Ghost Note 3
F8	1-127	Low Ghost Note 4
F#8	1-127	Low Ghost Note 5
G8	1-127	Low Ghost Note 6
G#8	1-127	Low Ghost Note 7
A8	1-127	Low Ghost Note 8
A#8	1-127	Low Ghost Note 9
B8	1-127	Low Ghost Note 10
C9	1-127	Fret Noise1
C#9	1-127	Fret Noise2
D9	1-127	Fret Noise3
D#9	1-127	Fret Noise4
E9	1-127	Fret Noise5
F9	1-127	Fret Noise6
F#9	1-127	Fret Noise7
G9	1-127	Fret Noise8
<b>181: バーサタイルエレクトリックベース 1</b>		
C1 - B6	1-60	Normal mf
	61-80	Normal ff
	81-120	Ghost Note
	121-127	Slap
C7	1-127	Gliss 1
C#7	1-127	Gliss 2
D7	1-127	Gliss 3
D#7	1-127	Gliss 4
E7	1-127	Gliss 5
F7	1-127	Gliss 6
F#7	1-127	Gliss 7
G7	1-127	Fret Noise 1
G#7	1-127	Fret Noise 2
<b>182: バーサタイルエレクトリックベース 2</b>		
C1 - B6	1-60	Normal mf
	61-80	Normal ff
	81-120	Ghost Note
C7	1-127	Slap
C7	1-127	Gliss 1
C#7	1-127	Gliss 2
D7	1-127	Gliss 3
D#7	1-127	Gliss 4

音色	ペロシティー	サウンド
E7	1-127	Gliss 5
F7	1-127	Gliss 6
F#7	1-127	Gliss 7
G7	1-127	Fret Noise 1
G#7	1-127	Fret Noise 2
<b>233: パーサタイルプラス 1</b>		
C1 - G9	1-20	Normal mf
	21-40	Normal f
	41-60	Normal ff
	61-80	Attack
	81-90	Schoop
	91-100	Shake
	101-110	Falls Fast mf
	111-120	Falls Fast f
121-127	Gliss up	
<b>234: パーサタイルプラス 2</b>		
C1 - G9	1-30	Normal f
	31-60	Normal ff
	61-75	Attack
	76-90	Schoop
	91-105	Shake
	106-120	Falls Fast f
	121-127	Gliss up

### メモ

- 「パーサタイルトーン」は、DTM(パソコンによる音楽制作)向けの音色です。弦楽器や管楽器などの色々な奏法の音やその楽器特有のノイズ音などが、鍵盤を押す強さ(ペロシティー)に応じて割り当てられています。そのため、鍵盤で演奏した場合、わずかな強さの違いにより音が大きく変化したり強弱と音量が逆転することがあります。

## 指定できるコード種一覧

### ■フィンガード1、2で指定できるコード種

C (メジャー)	   
Cm (マイナー)	 
Cdim (ディミニッシュ)	
Caug (オーギュメント) <sup>※3</sup>	
C <sup>b</sup> 5 (フラットフィフス)	
Csus4 (サスフォー) <sup>※3</sup>	
Csus2 (サスツー) <sup>※3</sup>	
C7 (セブンス)	  
Cm7 (マイナーセブンス) <sup>※3</sup>	 
CM7 (メジャーセブンス)	  
CmM7 (マイナーメジャーセブンス)	 
Cdim7 (ディミニッシュセブンス) <sup>※3</sup>	 
CdimM7 (ディミニッシュメジャーセブンス)	
C7 <sup>b</sup> 5 (セブンスフラットフィフス) <sup>※3</sup>	
Cm7 <sup>b</sup> 5 (マイナーセブンスフラットフィフス) <sup>※3</sup>	
CM7 <sup>b</sup> 5 (メジャーセブンスフラットフィフス)	
Caug7 (オーギュメントセブンス)	
CaugM7 (オーギュメントメジャーセブンス)	
C7sus4 (セブンスサスフォー)	
C6 (シックス) <sup>※1</sup> <sup>※3</sup>	
Cm6 (マイナーシックス) <sup>※2</sup> <sup>※3</sup>	
Cadd9 (アドナインズ)	
Cmadd9 (マイナーアドナインズ)	
C69 (シックスナインズ) <sup>※3</sup>	
Cm69 (マイナーシックスナインズ) <sup>※3</sup>	

※1 フィンガード2ではAm7として判別されます。

※2 フィンガード2ではAm7<sup>b</sup>5として判別されます。

※3 転回形では使えない場合があります。

※4 正しいコード演奏ではなく、自動伴奏機能で簡易的にコードを入力できる特殊な押え方です。

## ■フィンガードオンベース、フルレンジコードで入力できるコード

フィンガード1、2で入力できるコードに加え、いくつかの分数コードを判別できます。

$\frac{C\#}{C}$	$\frac{D}{C}$	$\frac{F}{C}$	$\frac{F\#}{C}$	$\frac{G}{C}$	$\frac{A^b}{C}$	$\frac{A}{C}$	$\frac{B^b}{C}$	$\frac{C\#m}{C}$	$\frac{Dm}{C}$	$\frac{Fm}{C}$
$\frac{F\#m}{C}$	$\frac{Gm}{C}$	$\frac{A^bm}{C}$	$\frac{Am}{C}$	$\frac{B^bm}{C}$	$\frac{Bm}{C}$	$\frac{C\#dim}{C}$	$\frac{Ddim}{C}$			
$\frac{Fdim}{C}$	$\frac{F\#dim}{C}$	$\frac{Gdim}{C}$	$\frac{A^bdim}{C}$	$\frac{Adim}{C}$	$\frac{Bdim}{C}$	$\frac{F7}{C}$	$\frac{A^b7}{C}$			
$\frac{Fm7}{C}$	$\frac{FM7}{C}$	$\frac{A^bM7}{C}$	$\frac{F\#m7^b5}{C}$	$\frac{Gm7}{C}$	$\frac{G7}{C}$	$\frac{A^badd9}{C}$				

### メモ

- フィンガードオンベースでは最低音がベース音として判別され、転回形は使えません。
- フルレンジコードでは最低音とその次の音がある程度離れている場合に分数コードとして判別されます。
- フルレンジコードではフィンガード1、フィンガード2、フィンガードオンベースと異なり、鍵盤を3つ以上押したときに限りコードが判別されます。

## コード例一覧

*1 *2	C	C#(D♭)	D	(D#)/E♭	E	F	F#(G♭)	G	(G#)/A♭	A	(A#)/B♭	B
M												
m												
dim												
aug												
sus4												
sus2												
7												
m7												
M7												
m7 <sup>b5</sup>												
7 <sup>b5</sup>												
7sus4												
add9												
madd9												
mM7												
dim7												
69												
6												
m6												

\*1 根音(ルート) \*2 コードの種類

- コード入力鍵盤の範囲などの制約により、一部のコードでは上記のとおり指定できない場合があります。
- スプリットポイントを変更して、コード入力鍵盤の範囲を変えられます(42ページ)。

## MIDI インプリメンテーション・チャート

ファンクション		送信	受信	備考
ベーシック チャンネル	電源ON時 設定可能	1 1 ~ 16	1 ~ 16 1 ~ 16	
モード	電源ON時 メッセージ 代用	モード3 × *****	モード3 × *****	
ノート ナンバー	音域	0 ~ 127 *****	0 ~ 127 0 ~ 127 *1	
ベロシティ	ノート・オン ノート・オフ	○ 9nH v = 1 ~ 127 × 8nH v = 64	○ 9nH v = 1 ~ 127 × 9nH v = 0, 8nH v = **	**は関係なし
アフター・ タッチ	キー別 チャンネル別	× ×	× ○	
ピッチ・ベンド		×	○	
コントロール・ チェンジ		0 1 5 6, 38 7 10 11 64 65 66 67 71 72 73 74 76 77 78 84 91 93 94 100, 101	○ × × × ○ *3 × × × *2 ○ *2 ○ *2 × × × × × × × × × × × × × × × × × × ○ *3	バンク・セレクト モジュレーション ポルタメント・タイム データ・エントリー・LSB/MSB ボリューム パン エクスプレッション ホールド1 ポルタメント・オン/オフ ソステヌート ソフト フィルター・レゾナンス リリース・タイム アタック・タイム ブライトネス ビブラート・レート ビブラート・デプス ビブラート・ディレイ ポルタメント・コントロール リバーブ・センド・レベル コーラス・センド・レベル ディレイ・センド・レベル RPN LSB/MSB
プログラム・チェンジ	設定可能範囲	○ *****	○ 0 ~ 127	
エクスクルーシブ		○ *3	○ *3	
コモン	ソング・ポジション ソング・セレクト チューン	× × ×	× × ×	
リアル タイム	クロック コマンド	× ×	× ×	
その他	オール・サウンド・オフ リセット・オール・コントローラー ローカル ON/OFF オール・ノート・オフ アクティブ・センシング システム・リセット	× × × × × ×	○ ○ × ○ ○ ×	
備考	*1: 音色による *2: アサイナブル・ペダルの設定により択一 *3: 送受信対応RPN, システム・エクスクルーシブ・メッセージの詳細は MIDI Implementation ( <a href="https://support.casio.jp/emi/manual/LK-526/">https://support.casio.jp/emi/manual/LK-526/</a> ) 参照			

モード1 : オムニ・オン、ポリ  
モード3 : オムニ・オフ、ポリ

モード2 : オムニ・オン、モノ  
モード4 : オムニ・オフ、モノ

○ : あり  
× : なし

**CASIO®**

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

© MA2203-C Printed in China



LK526-JA-1C

© 2021 CASIO COMPUTER CO., LTD.